

奈良市教育ビジョン見直しにかかる
保護者・教員アンケート調査結果報告書

平成 24 年 11 月
奈良市 教育委員会

目 次

1.	調査の概要.....	1
1.1	目的.....	1
1.2	調査の方法等.....	1
1.3	調査項目内容.....	2
1.4	調査範囲及び区分.....	3
2.	回収結果.....	3
3.	単独分析.....	4
3.1	就学前保護者アンケート.....	4
3.2	小学校保護者アンケート.....	11
3.3	中学校保護者アンケート.....	21
3.4	高等学校保護者アンケート.....	29
3.5	幼稚園教員アンケート.....	36
3.6	小学校教員アンケート.....	43
3.7	中学校教員アンケート.....	50
3.8	高等学校教員アンケート.....	57
4.	自由意見の集計.....	63

1. 調査の概要

1.1 目的

教育基本法第17条第2項の規定に基づき、本市でも平成21年5月に「奈良市教育ビジョン（平成21～30年度の10年間）」を策定し、平成21～25年度の5年間の前期計画を実施している。今回、3年間が経過し国や市の動向を見ながら後期計画の策定に向けて、市民の皆様の市民の教育に関する意識やニーズをアンケート形式により調査し、各策定の基礎資料とすることを目的にアンケート調査を実施した。

1.2 調査の方法等

(1) 調査対象

奈良市内在住の就学前児童（3～5歳児）の保護者、市立小中学校・高等学校生徒の保護者4,597人、および市立幼稚園小中学校・高等学校教員837人を対象に調査を実施した。区分ごとの調査対象者を表1-1に示す。

表1-1 調査対象者

種別	対象	配布数(部)	
保護者	市内の就学前児童	1,900	4,597
	奈良市立小学校6年生	1,606	
	奈良市立中学校3年生	733	
	奈良市立高等学校3年生	358	
教員	奈良市立幼稚園	110	837
	奈良市立小学校2・4・6学年及び特別支援	472	
	奈良市立中学校2・3学年及び特別支援	228	
	奈良市立高等学校	27	

(2) 調査方法

- ・就学前児童保護者世帯：郵送配布・回収
- ・児童・生徒保護者世帯：各学校において児童・生徒を通じて直接配布・回収
- ・児童・生徒教員：各学校において教員への直接配布・回収

(3) 調査期間

調査の実施期間は、平成24年8月31日～9月14日の間で実施した。

(4) 調査票の設問及び頁数

各調査対象者の設問数及び調査票の頁数は表1-2に示す。

表1-2 調査票の設問数及び頁数

種別	対象	配布数	設問数	頁数
保護者	市内の就学前児童	1,900	9問	5頁
	奈良市立小学校6年生	1,606	11問	6頁
	奈良市立中学校3年生	733	9問	6頁
	奈良市立高等学校3年生	358	8問	5頁
教員	奈良市立幼稚園	110	9問	5頁
	奈良市立小学校2・4・6学年及び特別支援	472	9問	5頁
	奈良市立中学校2・3学年及び特別支援	228	9問	5頁
	奈良市立高等学校	27	8問	6頁

1.3 調査項目内容

調査票の項目は表1-3に示す。

表1-3 調査票の項目

種別		保護者				市立学校園の教員			
調査対象		未就学児 (3～5歳児)の 保護者	市立 小学校 6年生の 保護者	市立中 学校3年 生の保 護者	市立高 等学 校3年 生の保 護者	幼稚園 全担任	小2・4・ 6、中2・3 及び特別 支援学級 担任	市立高 等学 校全 担任	
対象数(世帯数または人数)		1,900 世帯	1,606 世帯	733世帯	358世帯	105人	472+228 人	27人	
アンケート配布方法		郵送 (無作為 抽出)	学校を 通じて 配布	学校を 通じて 配布	学校を 通じて 配布	学校を 通じて 配布	学校を 通じて 配布	学校を 通じて 配布	
設問数		9	11	9	8	9	9	8	
調査内容	記入者の 属性 (保護 者)	子どもの年齢 (就学前のみ)	問1	—	—	—	—	—	
		居住地	問2 (小学校 区)	—	—	問1(市内 市外)	—	—	
		子どもが通う学校名	—	問1	問1	—	—	—	
		子どもが通う施設の種別(就 学前のみ)	問3	—	—	—	—	—	
	記入者の 属性 (教員)	担任している学年	—	—	—	—	問1	問1	問1
		経験年数	—	—	—	—	問2	問2	問2
	学校教育 に対する ニーズ	学校教育で特に大切にしまし なければならないもの	問5(幼児 教育)	問4 (小学校)	問4 (中学校)	問3(高等 学校)	問3(幼児 教育)	問3(小・ 中学校)	問3(高等 学校)
		小学校に進学する際に、小 学校に何を期待するか	問8	—	—	—	—	—	—
		現時点で(自分の/学級の) 子どもの身に付いていること	問6	問5	問5	問4	問4	問4	問4
		小学校卒業後の進路	—	問9	—	—	—	—	—
		公立中学校以外への進学理 由	—	問10	—	—	—	—	—
	現行の 教育 ビジョン に関して	教育ビジョンの領域・事業 のうち、知っているものは どれか。充実させたら良い と思うもの	—	問8	問8	問7	問8	問8	問7
		教育に最も適した1クラスの 幼児・児童・生徒数	問4(3～5 歳の幼児 教育)	問2 (小学校)	問2 (中学校)	—	問6 (幼児教 育)	問6 (小・中 学校)	—
		奈良市のめざす子どもの育 成に向け、誰の協力が必要 か	問7	問7	問7	問6	—	—	—
	その他	保護者が期待する教員像	—	問6	問6	問5	—	—	—
		教員自身が目指す教員像	—	—	—	—	問5	問5	問5
		「新学習指導要領」で示して いる具体的な改善内容のう ち、特に大切なもの	—	問3	問3	問2	問7 (小学校 の内容)	問7 (小・中 学校の 内容)	問6 (高校の 内容)
		奈良市の教育に関する意見	自由 記述	自由 記述	自由 記述	自由 記述	自由 記述	自由 記述	自由 記述

1.4 調査範囲及び区分

調査の範囲は奈良市内全域で行い、調査区分を表1-4に示す。

なお、保護者用のアンケートについては回答欄の小学校区・中学校区よりゾーン地区別に分類し、教員のアンケートについては配布先（回収場所）により校区・ゾーン地区を分類した。

表1-4 調査区分

ゾーン地区	幼稚園・小学校区・中学校区	
西北部	幼稚園	平城幼・伏見幼・あやめ池幼・富雄南幼・富雄北幼・鶴舞幼・鳥見幼・登美ヶ丘幼・青和幼・右京幼・東登美ヶ丘幼・二名幼・富雄第三幼・平城西幼・神功幼・三碓幼・朱雀幼・左京幼
	小学校	右京小・神功小・朱雀小・佐保台小・左京小・富雄北小・鳥見小・登美ヶ丘小・東登美ヶ丘小・青和小・二名小・伏見小・西大寺北小・あやめ池小・富雄南小・三碓小・鶴舞小・平城西小・六条小・伏見南小・富雄第三小
	中学校	平城西中・平城東中・富雄中・登美ヶ丘北中・二名中・伏見中・富雄南中・登美ヶ丘中・京西中・富雄第三中
中部・南部	幼稚園	飛鳥幼・鼓阪幼・済美幼・佐保幼・大宮幼・都跡幼・大安寺幼・東市幼・明治幼・精華幼・六条幼・西大寺北幼・辰市幼・帯解幼・佐紀幼・大安寺西幼・鼓阪北幼・伏見南幼
	小学校	都跡小・平城小・飛鳥小・鼓阪小・佐保小・鼓阪北小・興東小・済美小・大安寺小・済美南小・椿井小・大宮小・大安寺西小・佐保川小・東市小・辰市小・明治小・帯解小・精華小
	中学校	都跡中・平城中・飛鳥中・若草中・春日中・三笠中・都南中
東部・月ヶ瀬・都祁	幼稚園	大柳生幼・田原幼
	小学校	田原小・柳生小・月ヶ瀬小・並松小・都祁小・吐山小・六郷小
	中学校	田原中・柳生中・興東中・月ヶ瀬中・都祁中

2. 回収結果

保護者用のアンケート回収率は68.4%であり、教員のアンケート回収率は94.3%であった。回収結果を表2-1に示す。

表2-1 回収結果

種別	対象	配布数	回収数	回収率	
保護者	市内の就学前児童	1,900	912	48.0%	68.4%
	奈良市立小学校6年生	1,606	1,425	88.7%	
	奈良市立中学校3年生	733	547	74.6%	
	奈良市立高等学校3年生	358	261	72.9%	
教員	奈良市立幼稚園	110	110	100.0%	94.3%
	奈良市立小学校2・4・6学年及び特別支援	472	447	94.7%	
	奈良市立中学校2・3学年及び特別支援	228	207	90.8%	
	奈良市立高等学校	27	25	92.6%	

※アンケート調査結果集計時の留意事項

- A) 設問ごとの有効回答数は「n=〇」と表示しており、回答比率はこれを100%として算出している。
- B) 本報告書の数表における比率は百分率で表し、小数点以下第2位を四捨五入しているため、百分率の合計が100%にならない場合がある。

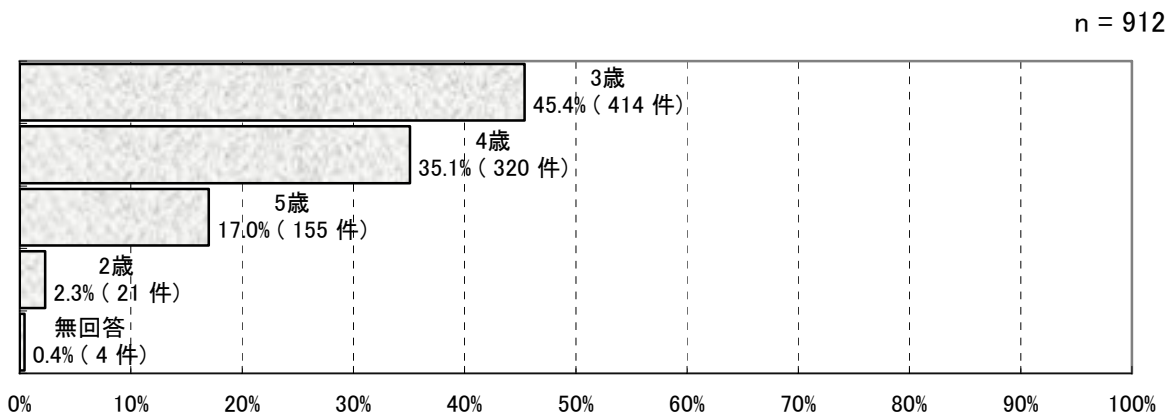
3. 単独分析

3.1 就学前保護者アンケート

就学前保護者 問1 (単独回答)

あなたのお子さんの年齢はおいくつですか。以下から選んでください。
(封筒のあて名のお子さんについてお答えください。問2以降も同じです。)

「3歳」が最も多く45.4%、次いで「4歳」が35.1%であった。



※兄弟がいる場合の複数回答を含む

図 3-1 就学前保護者 子供の年齢

就学前保護者 問2 (単独回答)

あなたのお住まいの小学校区を、以下からひとつ選んでください。
 (小学校区がわからない場合は、その他の欄にお住まいの町名をご記入ください。)

「伏見小」が最も多く5.3%、次いで「富雄北小」が4.8%であった。

n = 912

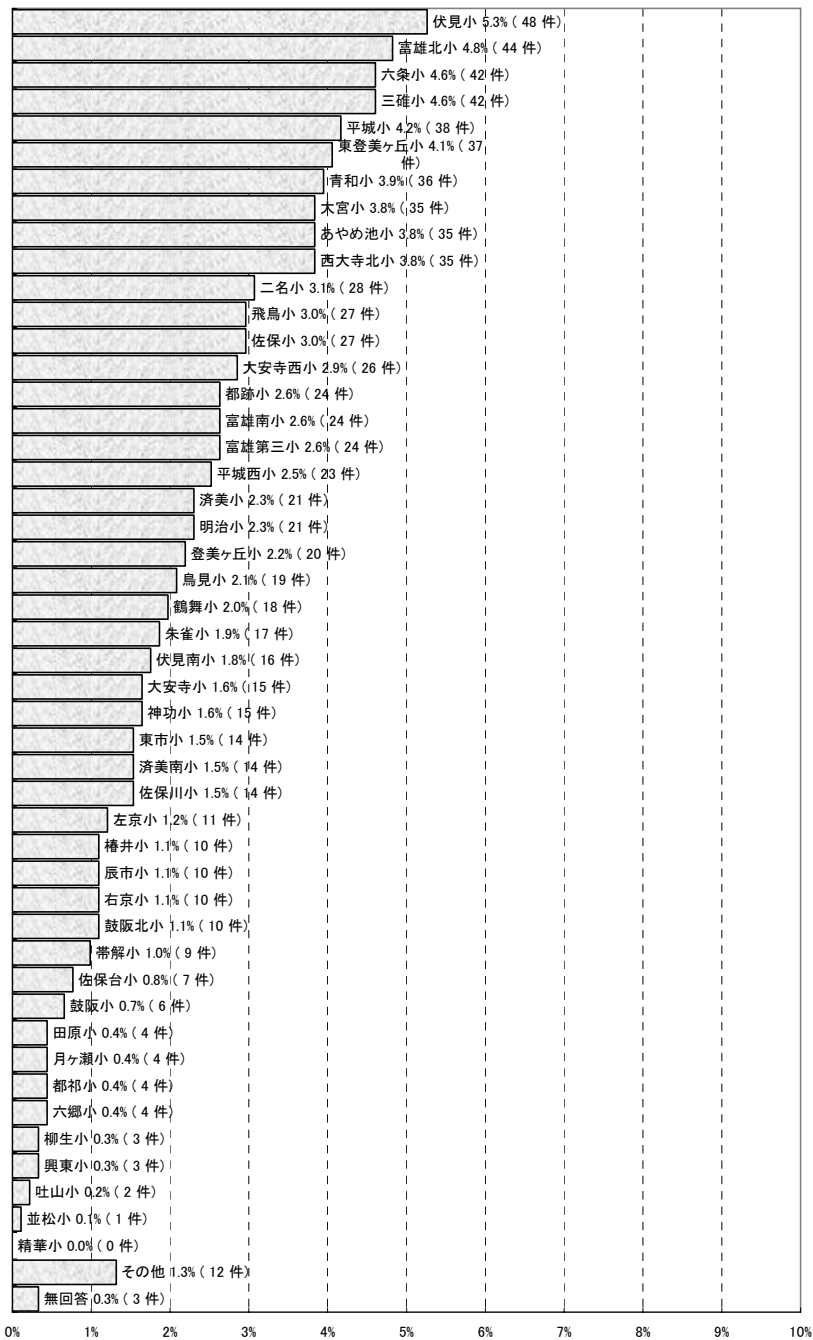


図 3-2 就学前保護者 小学校区

「西北部」が最も多く60.4%、次いで「中部・南部」が35.5%であった。

n = 912

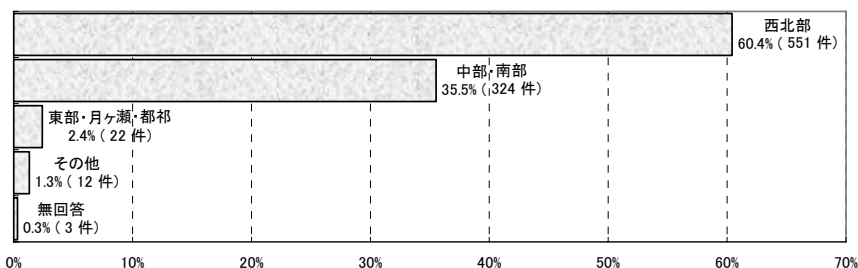


図 3-3 就学前保護者 ゾーン地区

就学前保護者 問3 (単独回答)

あなたは現在、お子さんを幼稚園、保育所等の施設に通わせていますか。
以下からあてはまるものをひとつ選んでください。

「通わせていない」が最も多く 29.5%、次いで「認可保育所」が 26.2%であった。

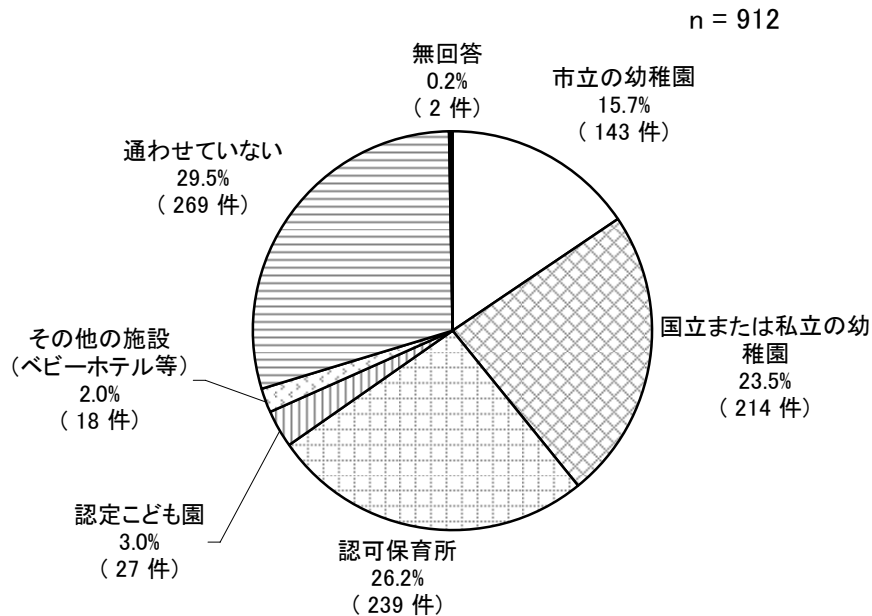


図 3-4 就学前保護者 子供に通わせている施設の種別

就学前保護者 問4 (単独回答)

あなたは、3～5歳の幼児教育に最も適した1クラスの幼児数は何人ぐらいだと思いますか。
以下からひとつ選んでください。

「16～20人」が最も多く 46.4%、次いで「21～25人」が 24.5%であった。

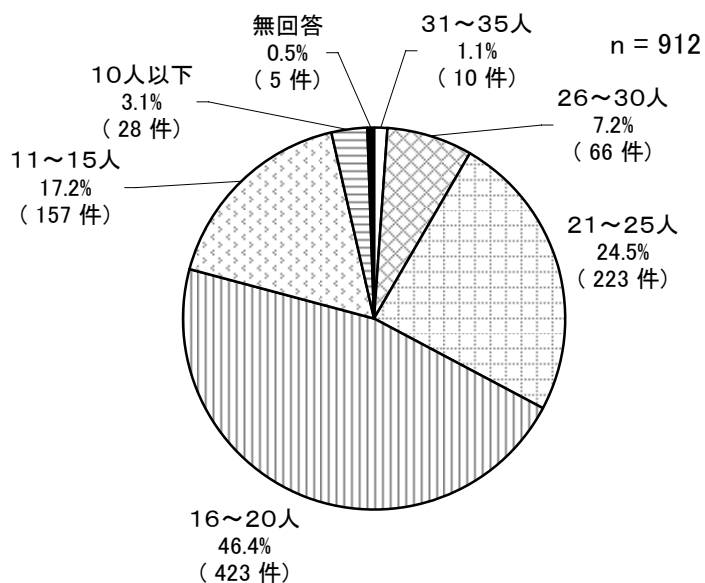


図 3-5 就学前保護者 教育に最も適した1クラスの幼児数

就学前保護者 問5 (複数回答)

あなたは、小学校に入るまでの子どもに、主に何を身に付けさせたいと思いますか。
以下から3つまで選んでください。

「健康、安全な生活に必要な基本的な習慣や態度」が最も多く 50.3%、次いで「身近な人と親しみ、かかわりを深めることから生まれる愛情や信頼感」が 45.5%であった。

n = 912

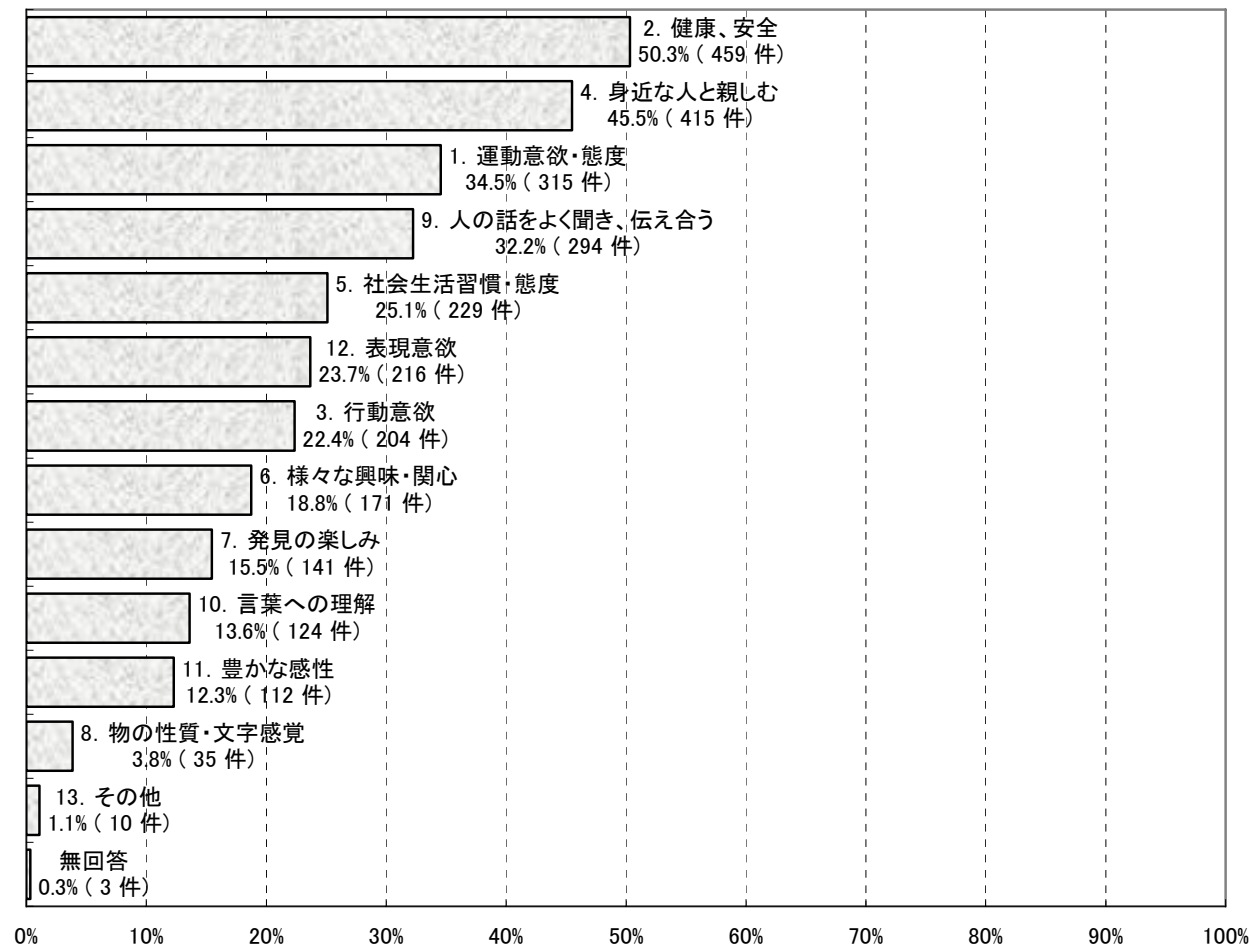


図 3-6 就学前保護者 就学前に身に付けさせたい内容

表 3-1 項目の対応表

1. 運動意欲・態度	自分の体を十分に動かし、進んで運動しようとする意欲・態度
2. 健康、安全	健康、安全な生活に必要な基本的な習慣や態度
3. 行動意欲	自分の力で行動する意欲
4. 身近な人と親しむ	身近な人と親しみ、かかわりを深めることから生まれる愛情や信頼感
5. 社会生活習慣・態度	社会生活における望ましい習慣や態度
6. 様々な興味・関心	様々な事象に対する興味や関心
7. 発見の楽しみ	発見を楽しんだり考えたりし、それを生活に取り入れようとする態度
8. 物の性質・文字感覚	物の性質や数量、文字などに対する感覚
9. 人の話をよく聞き、伝え合う	人の言葉や話をよく聞き、自分の経験や考えたことを話し、伝え合う喜び
10. 言葉への理解	日常生活に必要な言葉への理解や、絵本や物語への親しみ
11. 豊かな感性	いろいろなものの美しさなどに対する豊かな感性
12. 表現意欲	感じたことや考えたことを自分なりに表現する意欲
13. その他	その他

就学前保護者 問6 (複数回答)

あなたは、自分のお子さんには現時点でどのようなことが身に付いていると思いますか。
以下からあてはまるものをすべて選んでください。

「自分の体を十分に動かし、進んで運動しようとする意欲・態度」が最も多く 70.6%、次いで「様々な事象に対する興味や関心」が69.0%であった。

n = 912

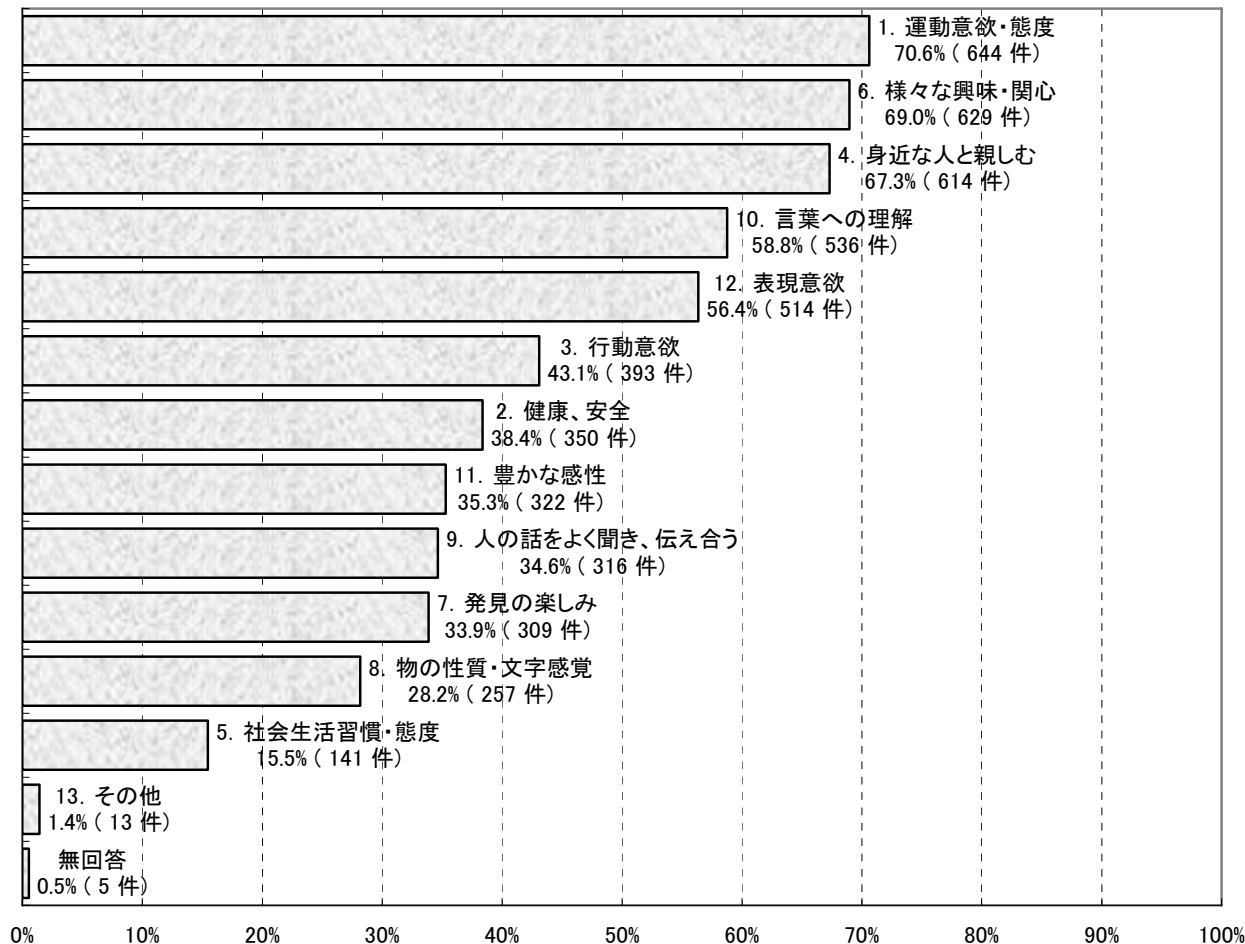


図 3-7 就学前保護者 現時点で身に付いていると思う内容

表 3-2 項目の対応表

1. 運動意欲・態度	自分の体を十分に動かし、進んで運動しようとする意欲・態度
2. 健康、安全	健康、安全な生活に必要な習慣や態度
3. 行動意欲	自分の力で行動する意欲
4. 身近な人と親しむ	身近な人と親しみ、かかわりを深めることから生まれる愛情や信頼感
5. 社会生活習慣・態度	社会生活における望ましい習慣や態度
6. 様々な興味・関心	様々な事象に対する興味や関心
7. 発見の楽しみ	発見を楽しんだり考えたりし、それを生活に取り入れようとする態度
8. 物の性質・文字感覚	物の性質や数量、文字などに対する感覚
9. 人の話をよく聞き、伝え合う	人の言葉や話をよく聞き、自分の経験や考えたことを話し、伝え合う喜び
10. 言葉への理解	日常生活に必要な言葉への理解や、絵本や物語への親しみ
11. 豊かな感性	いろいろなものの美しさなどに対する豊かな感性
12. 表現意欲	感じたことや考えたことを自分なりに表現する意欲
13. その他	その他

就学前保護者 問7 (単独回答)

あなたは、「奈良で学んだことを誇らしげに語れる子」といった「奈良市教育ビジョン」の「めざす子ども像」を実現するために、誰の協力が必要だと思いますか。以下からひとつ選んでください。

「学校と家庭と地域」が最も多く 88.7%、次いで「学校と家庭」が 4.5%であった。

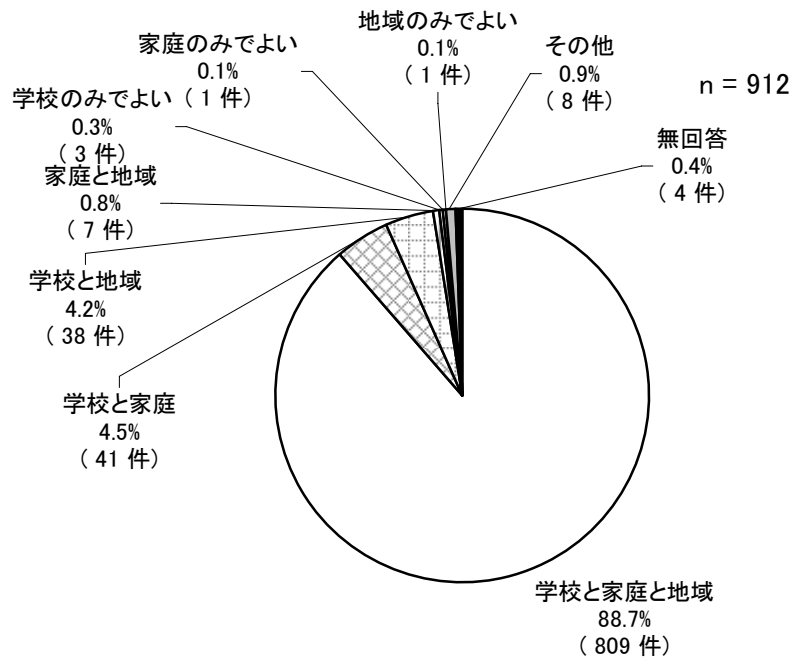


図 3-8 就学前保護者 めざす子ども像の実現のために協力が必要な相手

就学前保護者 問8 (複数回答)

あなたは、今後お子さんが小学校に進学する際に、小学校に何を期待しますか。
以下から3つまで選んでください。

「仲間づくりや思いやりといった豊かな社会性や人間性を育てること」が最も多く 82.7%、次いで「基礎的な知識や技能を身に付けさせること」が34.5%であった。

n = 912

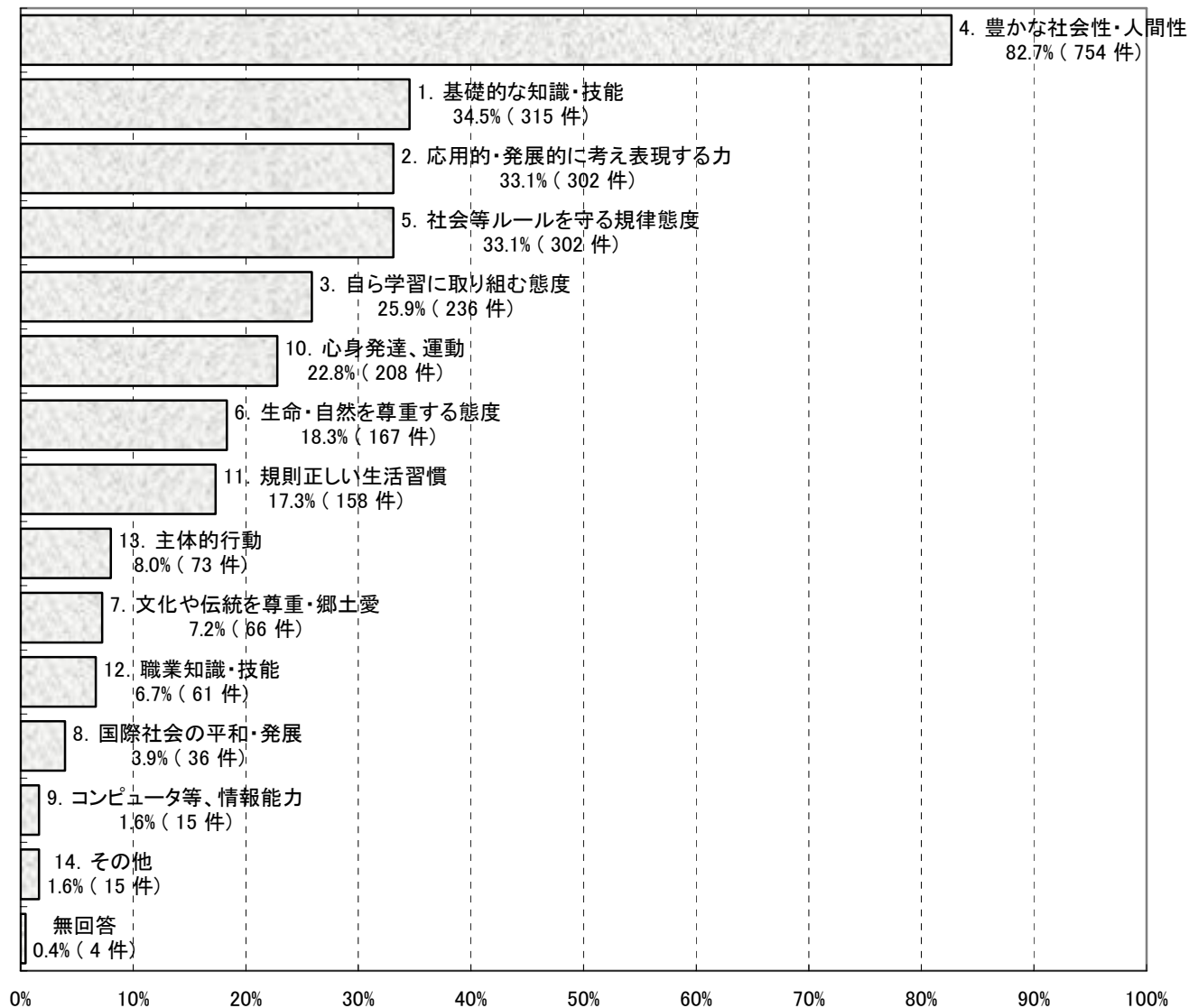


図 3-9 就学前保護者 小学校に期待すること

表 3-3 項目の対応表

1. 基礎的な知識・技能	基礎的な知識や技能を身に付けさせること
2. 応用的・発展的に考え表現する力	自分のもつ知識や技能を生かし、応用的・発展的に考えたり、表現したりする力を育てること
3. 自ら学習に取り組む態度	自ら学習に取り組む態度を育てること
4. 豊かな社会性・人間性	仲間づくりや思いやりといった豊かな社会性や人間性を育てること
5. 社会等ルールを守る規律態度	社会等のルールを守ることといった規律ある態度を育てること
6. 生命・自然を尊重する態度	生命や自然を尊重する態度を養うこと
7. 文化や伝統を尊重・郷土愛	文化や伝統を尊重し、それらを育んできた我が国と郷土を愛する態度を育てること
8. 国際社会の平和・発展	他国の文化等を尊重し、国際社会の平和と発展に貢献する態度を育てること
9. コンピュータ等、情報能力	コンピュータ等に慣れ親しみ、情報を適切に扱える基本的な能力を育てること
10. 心身発達、運動	心身の調和のとれた発達のため、運動を通じて体力を養う態度を育てること
11. 規則正しい生活習慣	規則正しい生活や健康などの基本的な生活習慣を身に付けること
12. 職業知識・技能	職業についての基礎的な知識と技能や、働くことを尊重する態度を身に付け、個性に応じて将来の進路を選択する能力を養うこと
13. 主体的行動	自然災害等の危険に際して、自らの命を守り抜くため主体的に行動する力を養うこと
14. その他	その他

3.2 小学校保護者アンケート

小学校保護者 問1 (単独回答)

あなたのお子さんは、どの小学校に通学されていますか。以下からひとつ選んでください。

「都跡小」が最も多く4.8%、次いで「三碓小」が4.5%であった。

n = 1,425

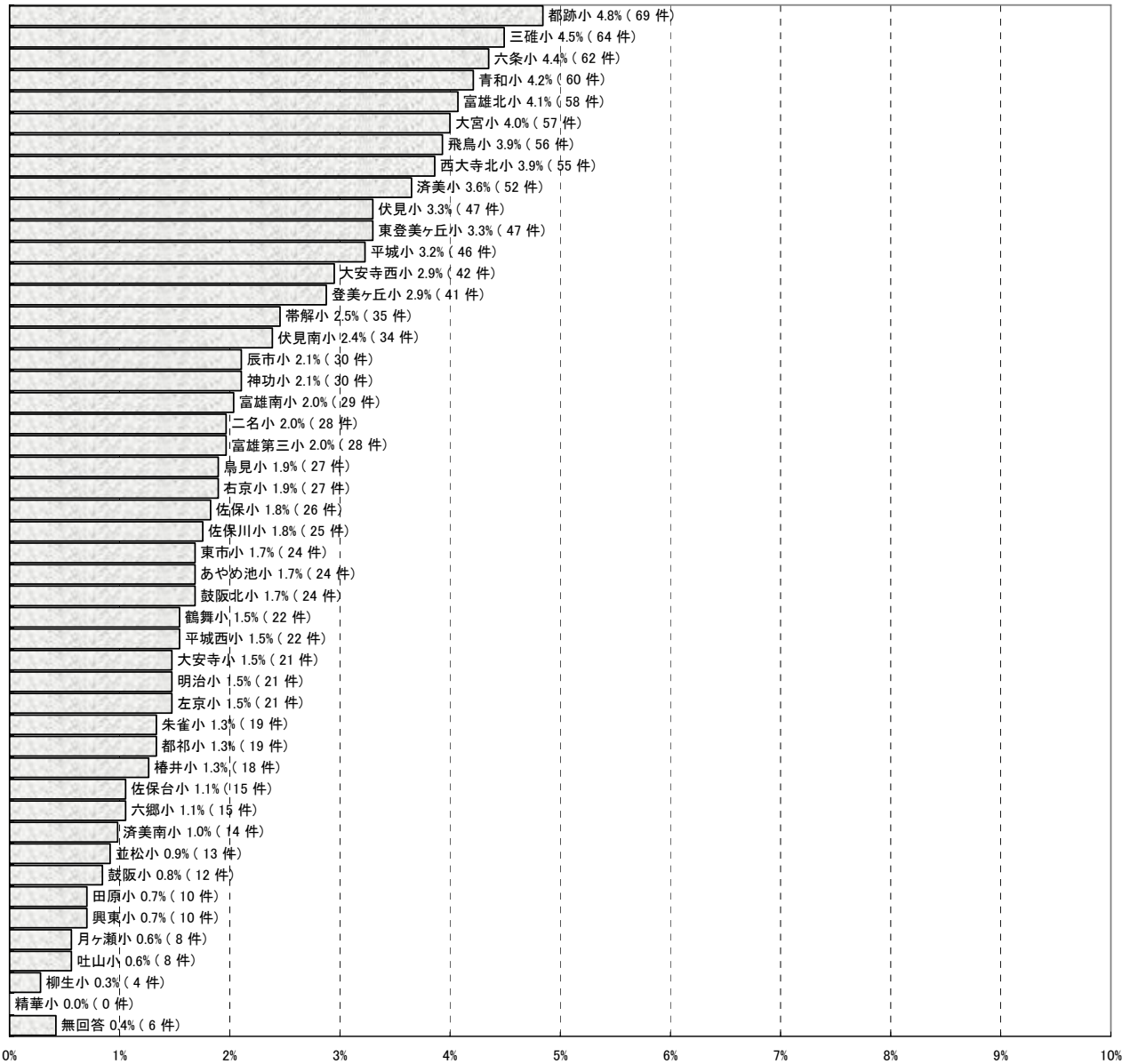


図 3-10 小学生保護者 小学校区

「西北部」が最も多く53.3%、次いで「中部・南部」が40.8%であった。

n = 1,425

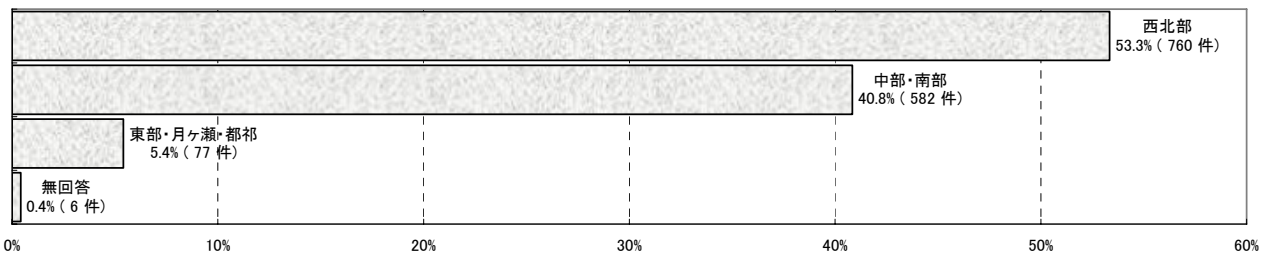


図 3-11 小学生保護者 ゾーン地区

小学校保護者 問2 (単独回答)

あなたは、小学校において、教育に最も適した1クラスの児童数は何人ぐらいだと思いますか。以下からひとつ選んでください。

「26～30人」が最も多く52.6%、次いで「21～25人」が23.2%であった。

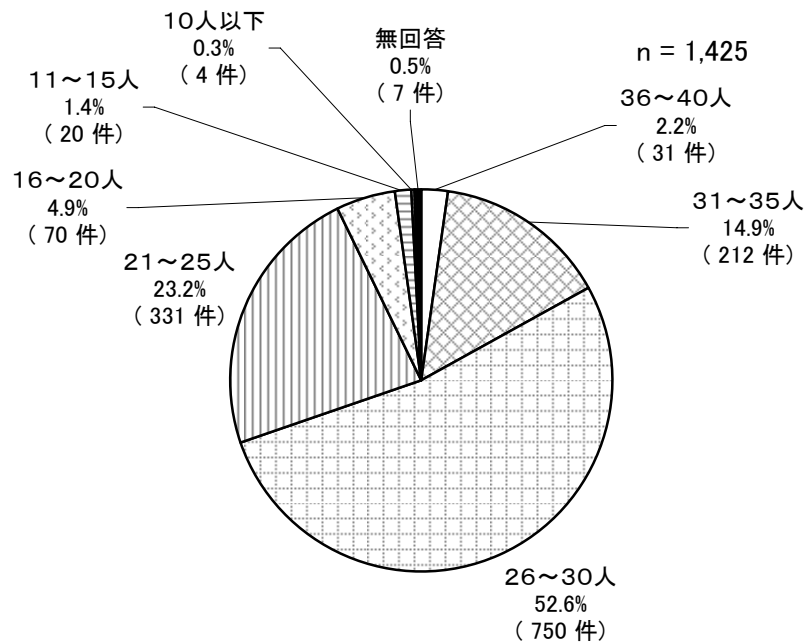


図 3-12 小学生保護者 教育に最も適した1クラスの児童数

小学校保護者 問3 (単独回答)

文部科学省は、平成 20 年に小・中学校の学習指導要領を改訂しました。その新しい学習指導要領で示している教育内容の主な改善事項のなかで、あなたが特に大切だと思うものは何ですか。

以下から 2 つまで選んでください。

「言語活動の充実(国語をはじめ各教科等で記録、説明、批評、論述、討論などの学習を充実させること。)」が最も多く 58.9%、次いで「外国語教育の充実(小学校に外国語活動を導入すること。中学校では聞く・話す・読む・書く技能を総合的に充実させること。)」が 38.2%であった。

n = 1,425

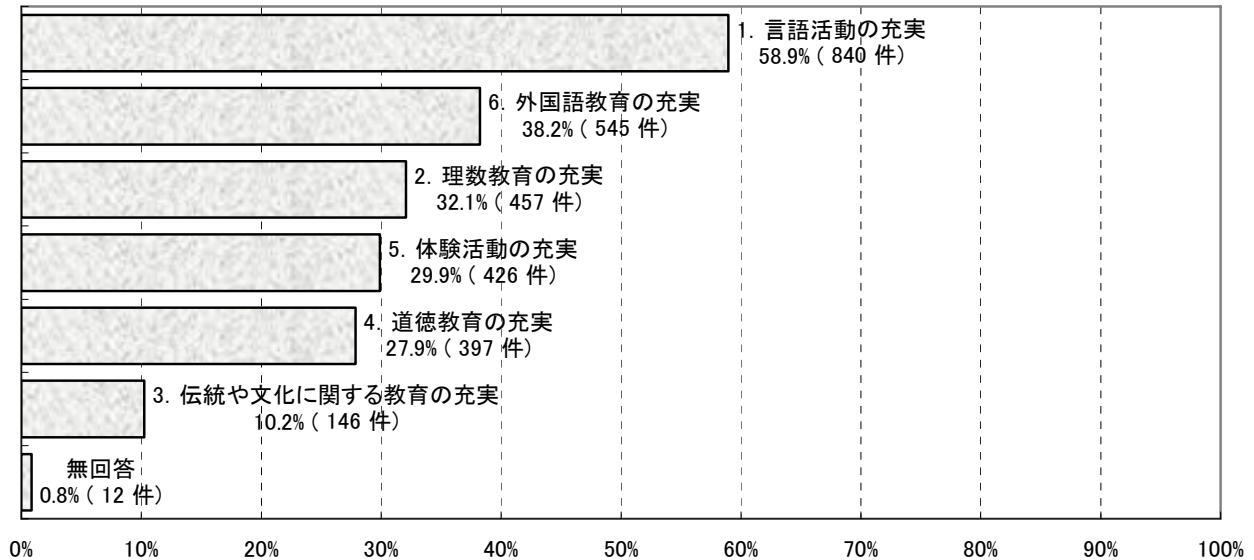


図 3-13 小学校保護者 特に大切だと思う新しい教育内容

表 3-4 項目の対応表

1. 言語活動の充実	言語活動の充実(国語をはじめ各教科等で記録、説明、批評、論述、討論などの学習を充実させること。)
2. 理数教育の充実	理数教育の充実(算数・数学、理科において反復による学習や観察・実験、課題学習を充実させること。)
3. 伝統や文化に関する教育の充実	伝統や文化に関する教育の充実(古典や歴史教育、文化遺産などに関する学習を充実させること。また、そろばん、唱歌、和楽器などの取扱いを重視すること。武道を必修化すること。)
4. 道徳教育の充実	道徳教育の充実(発達の段階に応じて指導内容を重点化し、伝記や自然など児童生徒が感動する魅力的な教材を充実させること。)
5. 体験活動の充実	体験活動の充実(集団宿泊活動、自然体験活動、職場体験活動などを推進させること。)
6. 外国語教育の充実	外国語教育の充実(小学校に外国語活動を導入すること。中学校では聞く・話す・読む・書く技能を総合的に充実させること。)

小学校保護者 問4 (複数回答)

あなたは、小学校における教育として特に大切にしなければならないことは何だと思いますか。
以下から3つまで選んでください。

「仲間づくりや思いやりといった豊かな社会性や人間性を育てること」が最も多く 77.2%、次いで「基礎的な知識や技能を身に付けさせること」が 45.8%であった。

n = 1,425

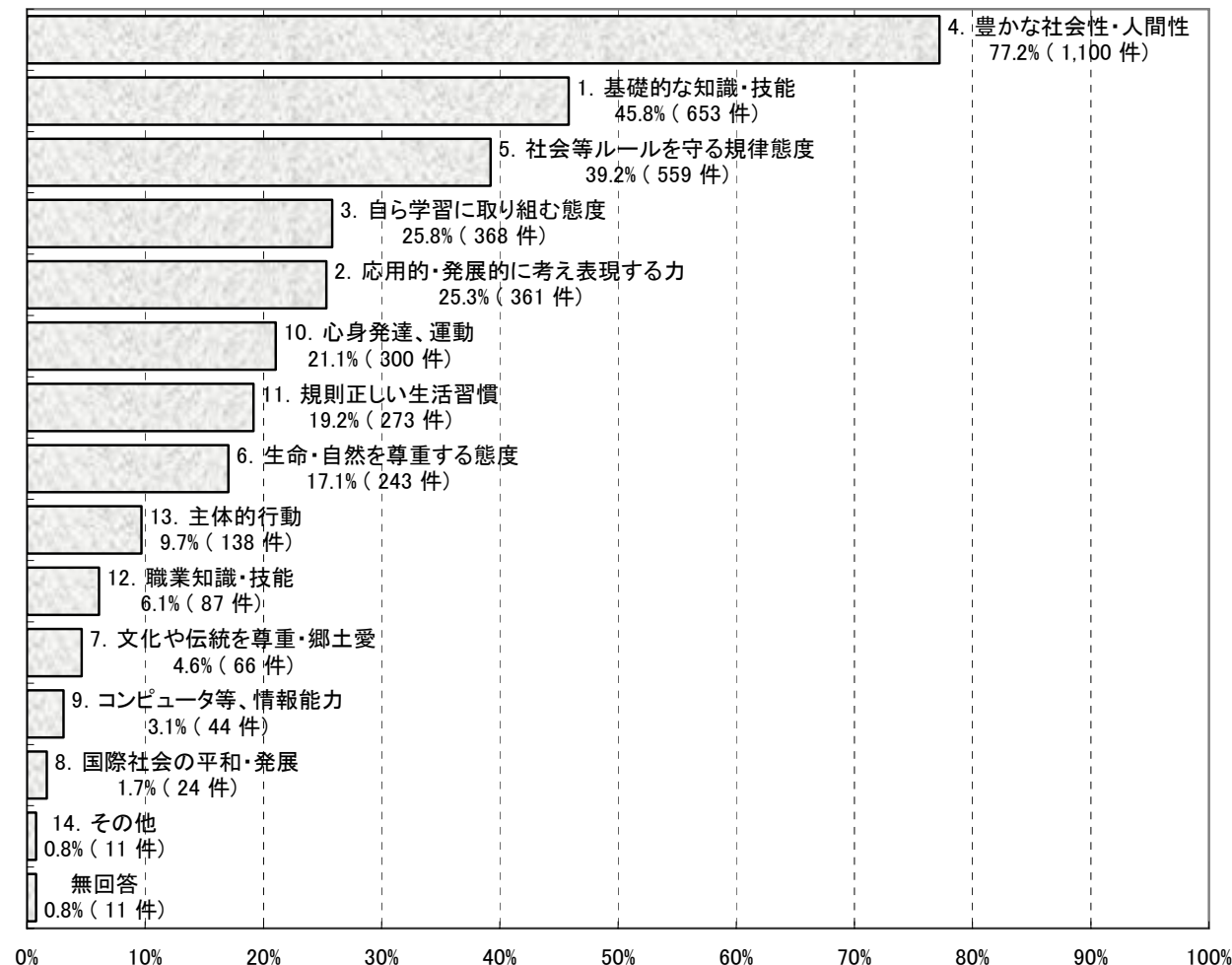


図 3-14 小学校保護者 小学校教育で大切にしなければならないこと

表 3-5 項目の対応表

1. 基礎的な知識・技能	基礎的な知識や技能を身に付けさせること
2. 応用的・発展的に考え表現する力	自分のもつ知識や技能を生かし、応用的・発展的に考えたり、表現したりする力を育てること
3. 自ら学習に取り組む態度	自ら学習に取り組む態度を育てること
4. 豊かな社会性・人間性	仲間づくりや思いやりといった豊かな社会性や人間性を育てること
5. 社会等ルールを守る規律態度	社会等のルールを守ることといった規律ある態度を育てること
6. 生命・自然を尊重する態度	生命や自然を尊重する態度を養うこと
7. 文化や伝統を尊重・郷土愛	文化や伝統を尊重し、それらを育んできた我が国と郷土を愛する態度を育てること
8. 国際社会の平和・発展	他国の文化等を尊重し、国際社会の平和と発展に貢献する態度を育てること
9. コンピュータ等、情報能力	コンピュータ等に慣れ親しみ、情報を適切に扱える基本的な能力を育てること
10. 心身発達、運動	心身の調和のとれた発達のため、運動を通じて体力を養う態度を育てること
11. 規則正しい生活習慣	規則正しい生活や健康などの基本的な生活習慣を身に付けること
12. 職業知識・技能	職業についての基礎的な知識と技能や、働くことを尊重する態度を身に付け、個性に応じて将来の進路を選択する能力を養うこと
13. 主体的行動	自然災害等の危険に際して、自らの命を守り抜くため主体的に行動する力を養うこと
14. その他	その他

小学校保護者 問5 (複数回答)

あなたは、自分のお子さんには現時点でどのようなことが身に付いていると思いますか。
以下からあてはまるものをすべて選んでください。

「仲間づくりや思いやりといった豊かな社会性や人間性」が最も多く 70.3%、次いで「基礎的な知識や技能」が 66.2%であった。

n = 1,425

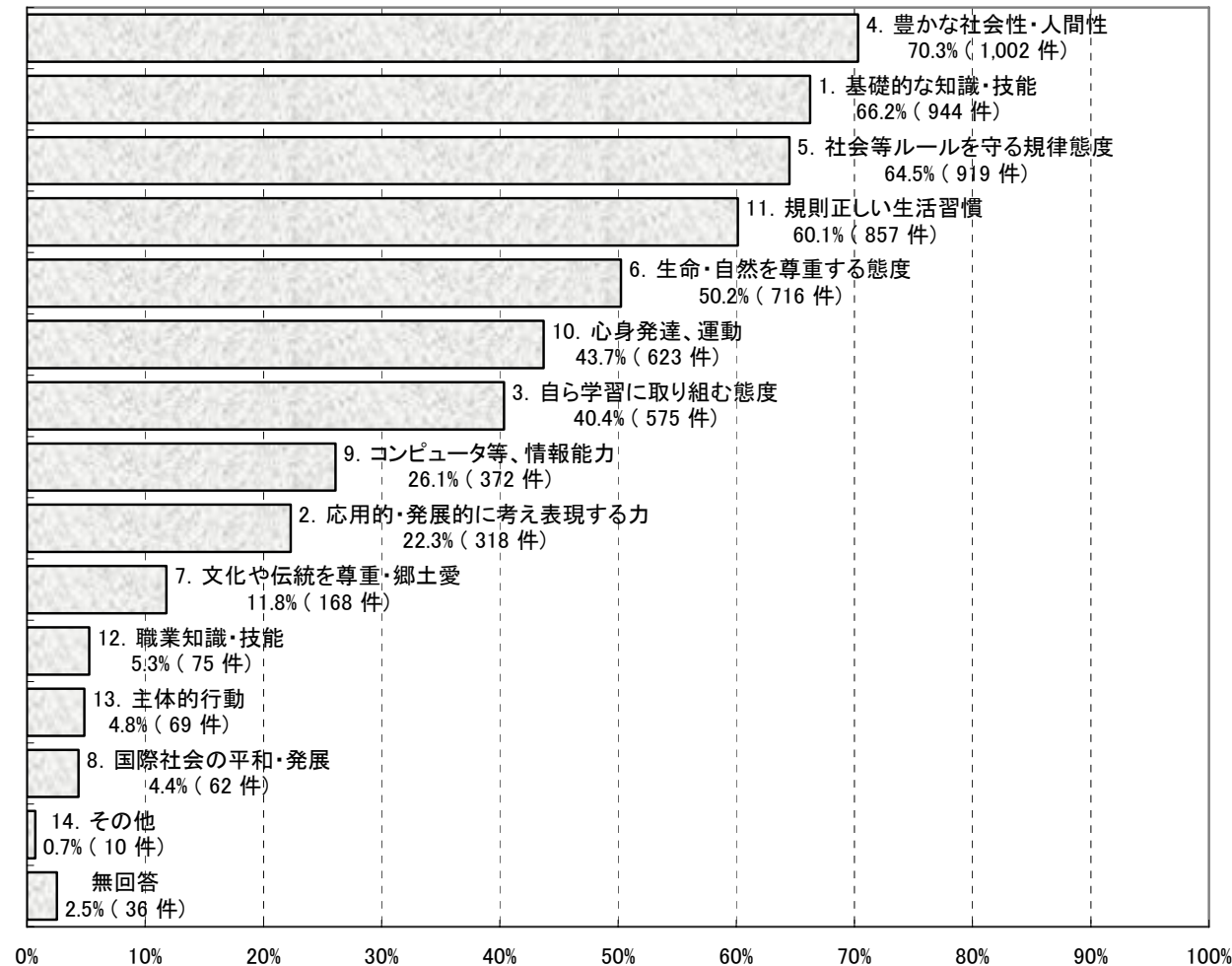


図 3-15 小学校保護者 現時点で身に付いていると思う内容

表 3-6 項目の対応表

1. 基礎的な知識・技能	基礎的な知識や技能
2. 応用的・発展的に考え表現する力	自分のもつ知識や技能を生かし、応用的・発展的に考えたり、表現したりする力
3. 自ら学習に取り組む態度	自ら学習に取り組む態度
4. 豊かな社会性・人間性	仲間づくりや思いやりといった豊かな社会性や人間性
5. 社会等ルールを守る規律態度	社会等のルールを守ることといった規律ある態度
6. 生命・自然を尊重する態度	生命や自然を尊重する態度
7. 文化や伝統を尊重・郷土愛	文化や伝統を尊重し、それらを育んできた我が国と郷土を愛する態度
8. 国際社会の平和・発展	他国の文化等を尊重し、国際社会の平和と発展に貢献する態度
9. コンピュータ等、情報能力	コンピュータ等に慣れ親しみ、情報を適切に扱える基本的な能力
10. 心身発達、運動	心身の調和のとれた発達のため、運動を通じて体力を養う態度
11. 規則正しい生活習慣	規則正しい生活や健康などの基本的な生活習慣
12. 職業知識・技能	職業についての基礎的な知識と技能や、働くことを尊重する態度を身に付け、個性に応じて将来の進路を選択する能力
13. 主体的行動	自然災害等の危険に際して、自らの命を守り抜くため主体的に行動する力
14. その他	その他
無回答	無回答

小学校保護者 問6（複数回答）

あなたは小学校に、どのような教員がいることを希望しますか。
以下からあてはまるものをすべて選んでください。

「子どものことをよく理解し、子どもと信頼関係を築ける教員」が最も多く 95.4%、次いで「教育の専門的知識をもち、わかりやすい授業ができる教員」が77.8%であった。

n = 1,425

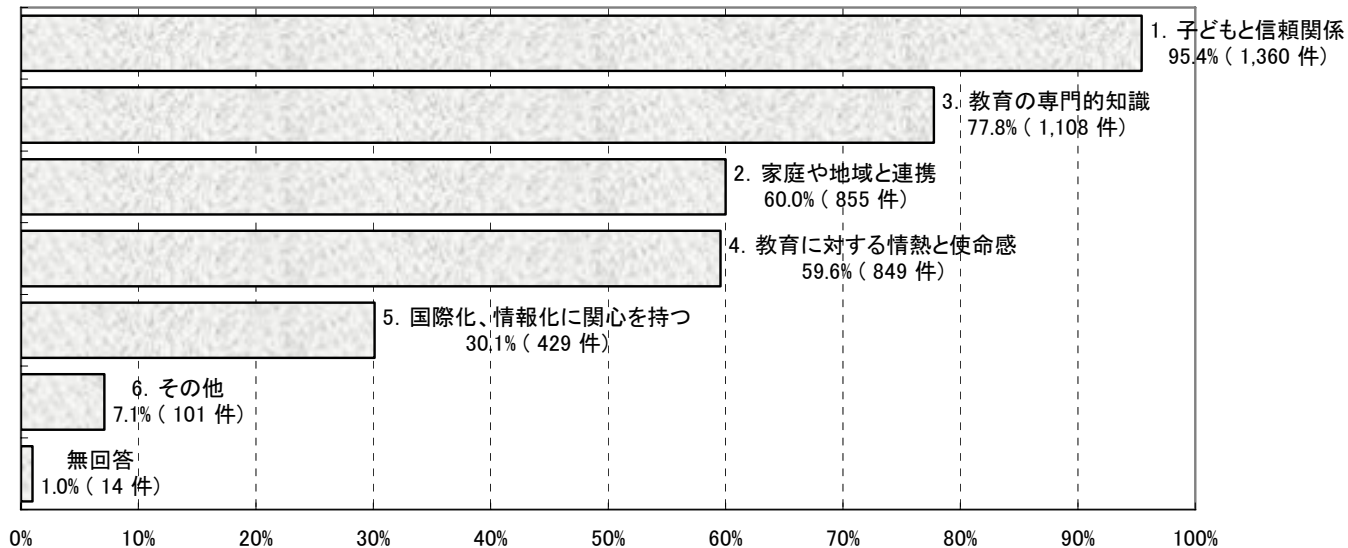


図 3-16 小学校保護者 保護者の希望する教員

表 3-7 項目の対応表

1. 子どもと信頼関係	子どものことをよく理解し、子どもと信頼関係を築ける教員
2. 家庭や地域と連携	豊かな社会性をもち、家庭や地域と連携を深められる教員
3. 教育の専門的知識	教育の専門的知識をもち、わかりやすい授業ができる教員
4. 教育に対する情熱と使命感	教育に対する強い情熱と使命感をもった教員
5. 国際化、情報化に関心を持つ	国際化、情報化など変化の激しい社会に関心を持ち、教育活動に生かすことができる教員
6. その他	その他

小学校保護者 問7 (単独回答)

あなたは、「奈良で学んだことを誇らしげに語れる子」といった「奈良市教育ビジョン」の「めざす子ども像」を実現するために、誰の協力が必要だと思いますか。

以下からひとつ選んでください。

「学校と家庭と地域」が最も多く 85.4%、次いで「学校と地域」が 5.3%であった。

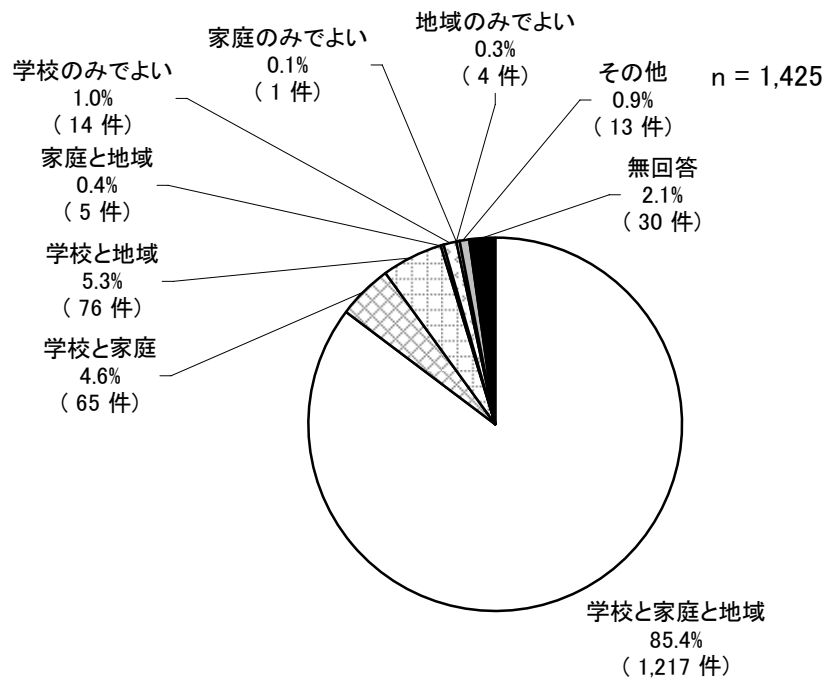


図 3-16 小学校保護者 めざす子ども像の実現のために協力が必要な相手

小学校保護者 問8 (複数回答)

奈良市教育委員会では、「めざす子ども像」を実現するために、様々な取組を行っています。
以下の取組(事業)の中で、知っているものをすべて選んでください。

「小学校ハローイングリッシュ事業」が最も多く 80.9%、次いで「スクールカウンセラーの配置(心のケアを図るために、学校においてカウンセリング等の機能充実を図る)」が 79.2%であった。

n = 1,425

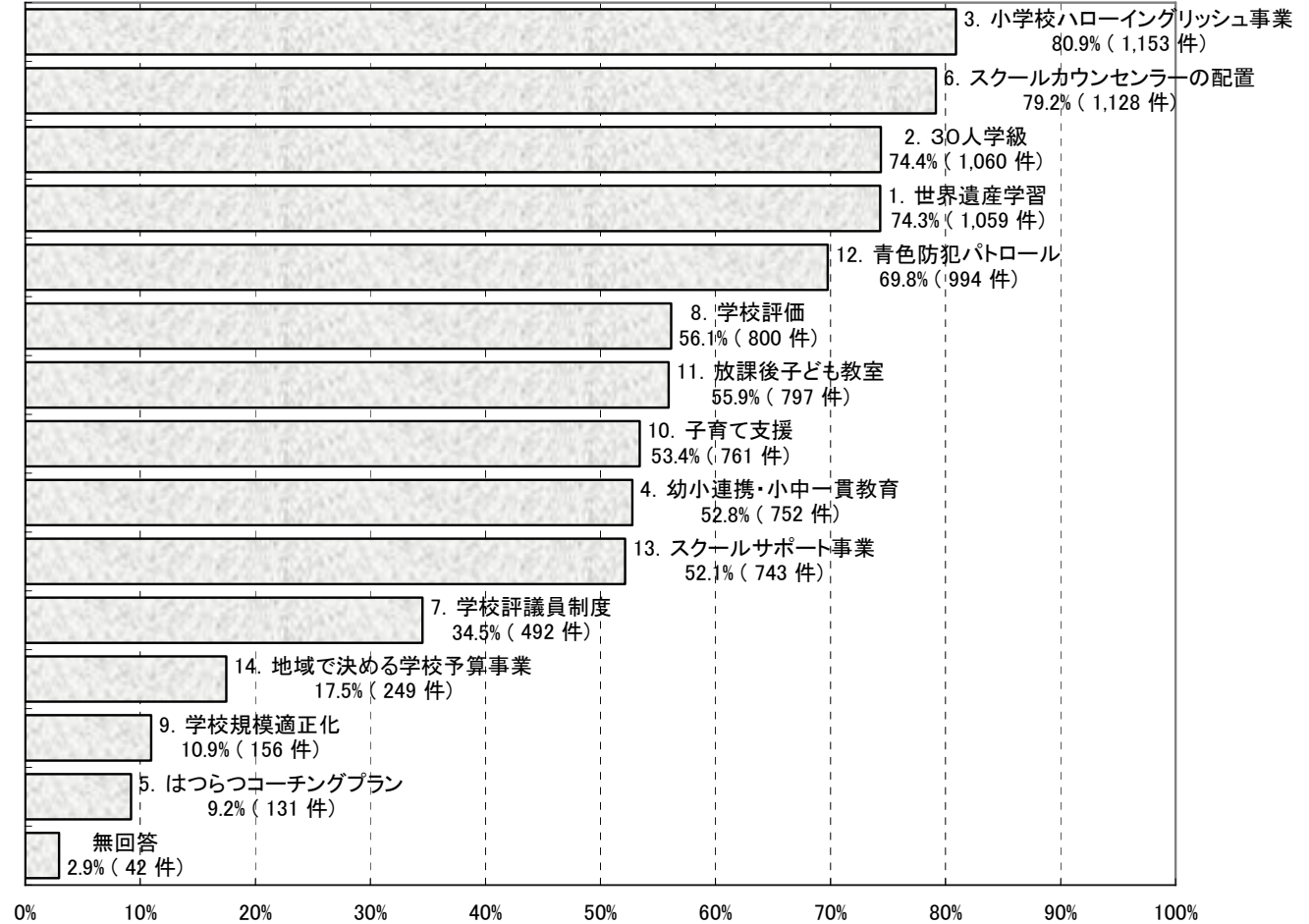


図 3-17 小学校保護者 知っている取組(めざす子ども像の取組)

表 3-8 項目の対応表

1. 世界遺産学習(※1)	世界遺産学習(ダイジェスト版を参照)
2. 30人学級(※1)	30人学級(ダイジェスト版を参照)
3. 小学校ハローイングリッシュ事業(※1)	小学校ハローイングリッシュ事業(ダイジェスト版を参照)
4. 幼小連携・小中一貫教育(※1)	幼小連携・小中一貫教育(ダイジェスト版を参照)
5. はつらつコーチングプラン	はつらつコーチングプラン(中、高等学校の運動部活動において、多様なニーズに応えるために外部指導者を派遣し、活性化を図る)
6. スクールカウンセラーの配置	スクールカウンセラーの配置(心のケアを図るために、学校においてカウンセリング等の機能充実を図る)
7. 学校評議員制度	学校評議員制度(学校運営に関して、保護者や地域住民の意見を幅広く聞くために設けられた制度)
8. 学校評価	学校評価(教育内容の改善や学校教育の水準の向上をめざして、アンケートなどを実施し、学校運営の成果と課題を明らかにするための評価)
9. 学校規模適正化	学校規模適正化(子どもにとってより良い教育環境を作るために、学校の規模や配置の適正化を図る)
10. 子育て支援	子育て支援(預かり保育、子育て相談、未就園児保育等の実施)
11. 放課後子ども教室	放課後子ども教室(地域住民が中心になり放課後の子どもたちに、学習や体験などの場を提供する)
12. 青色防犯パトロール	青色防犯パトロール(子どもたちの登下校時に安全を見守る活動)
13. スクールサポート事業	スクールサポート事業(教員を志す学生が、学校園の教育活動を支援する取組)
14. 地域で決める学校予算事業	地域で決める学校予算事業(中学校区を単位として、地域全体で子どもを育てる体制をつくり、子どもたちの教育活動の充実を図る)

小学校保護者 問9 (単独回答)

あなたは、お子さんの小学校卒業後の進路をどのように考えていますか。
以下からひとつ選んでください。

「市内の公立中学校への進学」が最も多く 79.8%、次いで「私立中学校への進学」が 8.2%であった。

n = 1,425

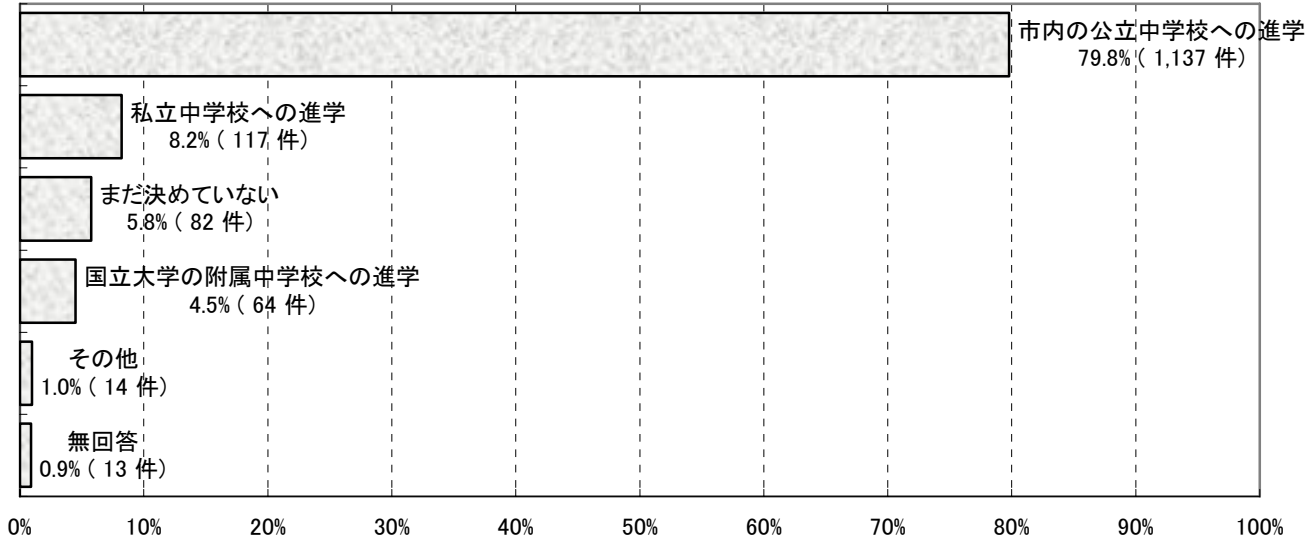


図 3-18 小学校保護者 小学校卒業後の進路

小学校保護者 問10 (複数回答)

問9で2、3と答えた方にお尋ねします。市内の公立中学校以外への進学を考えているのはなぜですか。以下から3つまで選んでください。

「その学校の教育方針や校風が気に入っているから」が最も多く 63.3%、次いで「子どもが受験したいといっているから」が51.1%であった。

n = 180

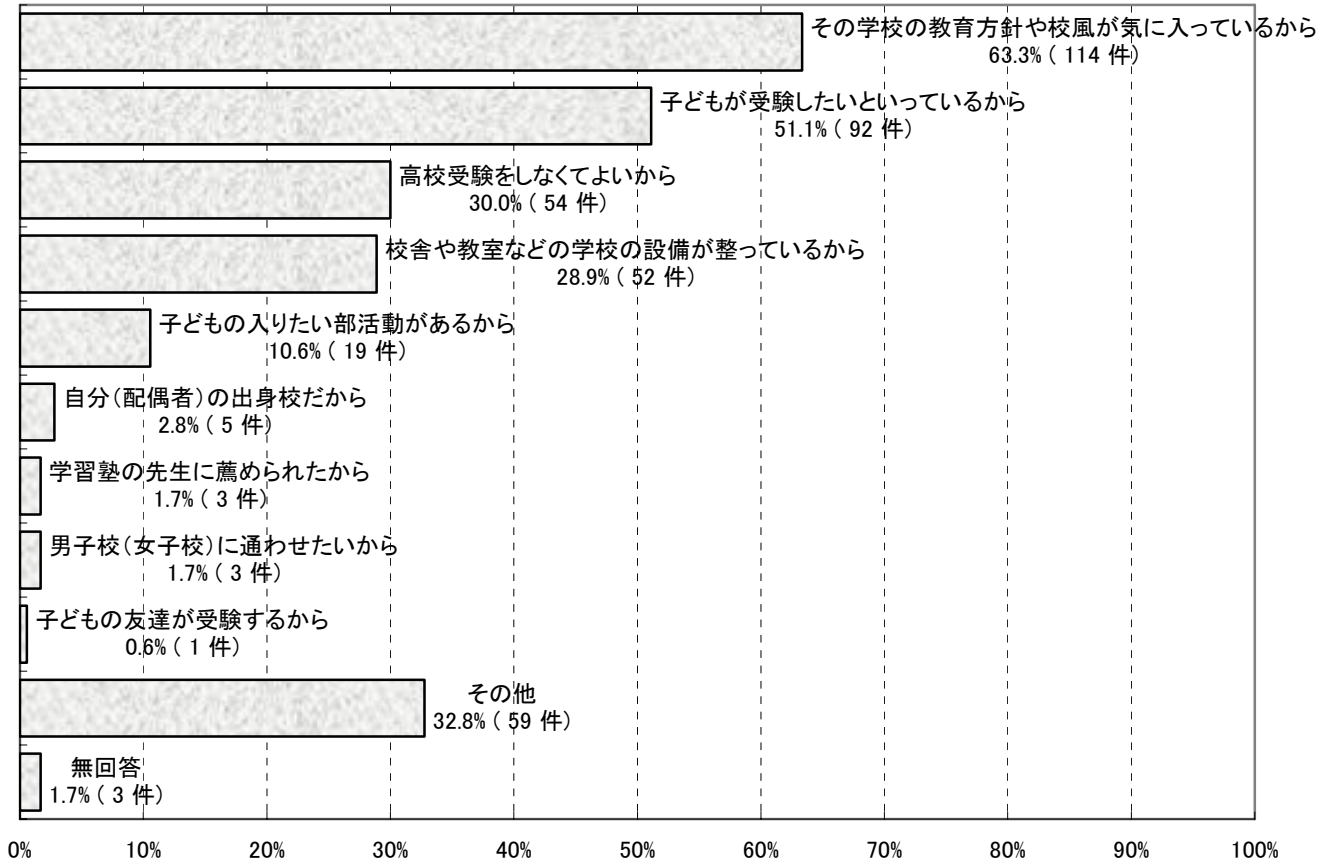


図 3-19 小学校保護者 市内の公立中学校以外への進学理由

3.3 中学校保護者アンケート

中学校保護者 問1 (単独回答)

あなたのお子さんは、どの中学校に通学されていますか。以下からひとつ選んでください。

「富雄中」が最も多く10.6%、次いで「三笠中」が9.3%であった。

n = 547

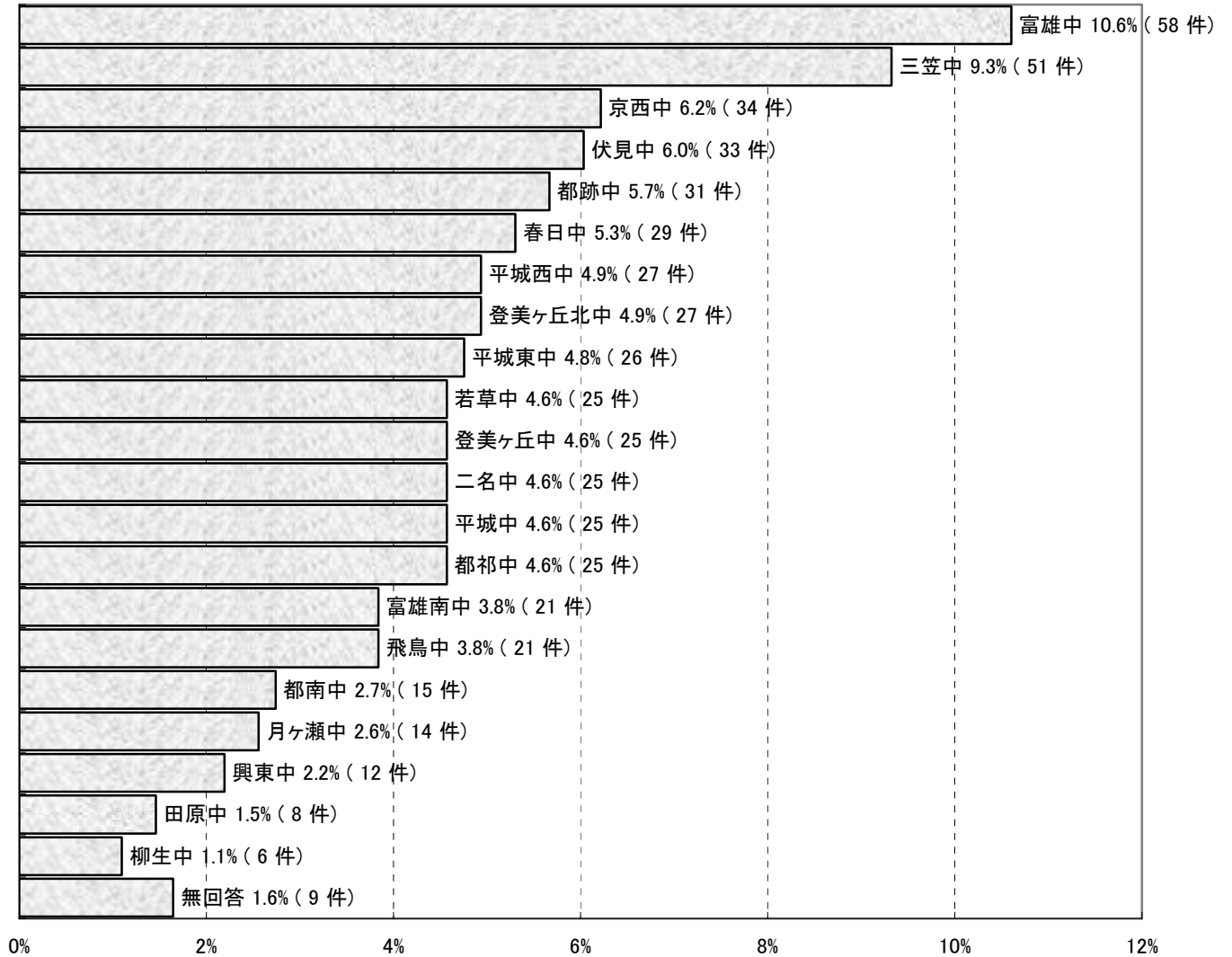


図 3-20 中学校保護者 通学している中学校

「西北部」が最も多く50.5%、次いで「中部・南部」が36.0%であった。

n = 547

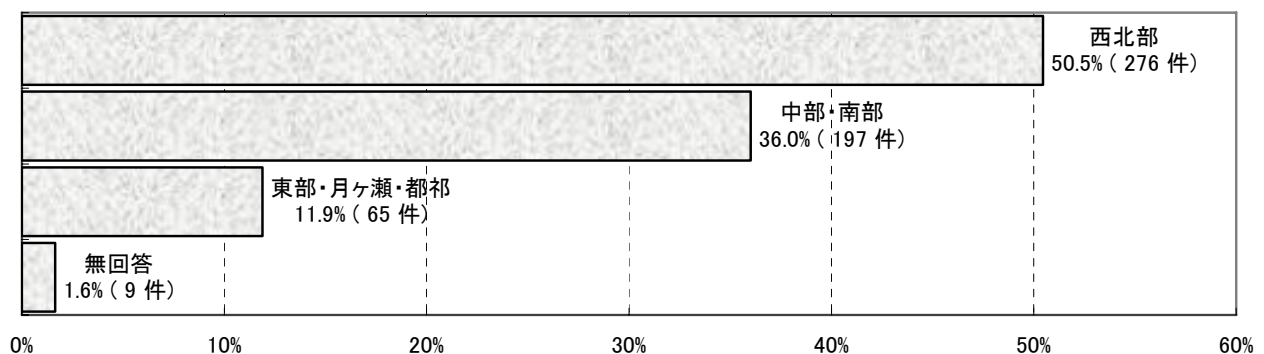


図 3-21 中学校保護者 ゾーン地区

中学校保護者 問2 (単独回答)

あなたは、中学校において、教育にもっとも適した1クラスの生徒数は何人ぐらいだと思いますか。
以下からひとつ選んでください。

「26～30人」が最も多く46.8%、次いで「31～35人」が23.2%であった。

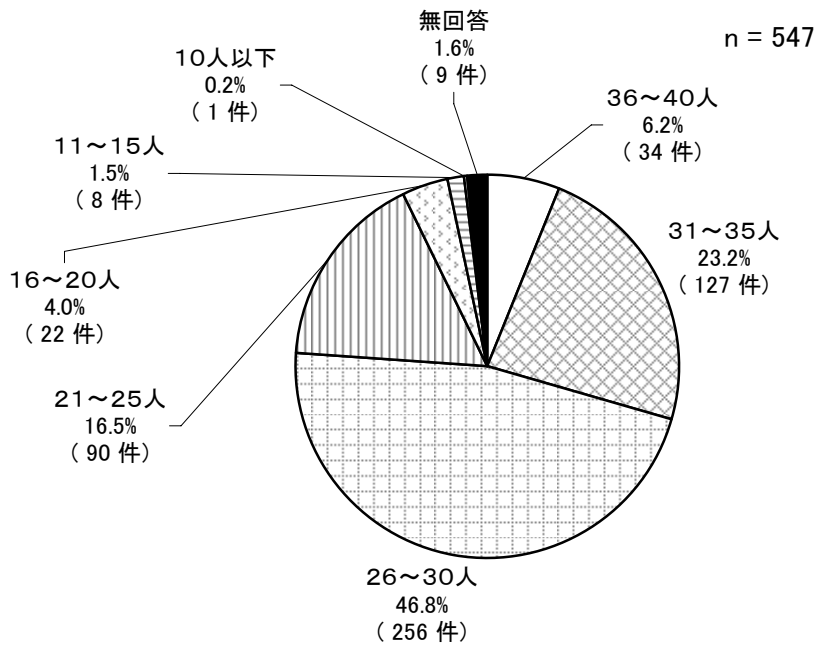


図 3-22 中学校保護者 教育に最も適した1クラスの生徒数

中学校保護者 問3 (複数回答)

文部科学省は、平成20年に小・中学校の学習指導要領を改訂しました。その新しい学習指導要領で示している教育内容の主な改善事項のなかで、あなたが特に大切だと思うものは何ですか。以下から2つまで選んでください。

「言語活動の充実（国語をはじめ各教科等で記録、説明、批評、論述、討論などの学習を充実させること。）」が最も多く49.9%、次いで「外国語教育の充実（小学校に外国語活動を導入すること。中学校では聞く・話す・読む・書く技能を総合的に充実させること。）」が47.9%であった。

n = 547

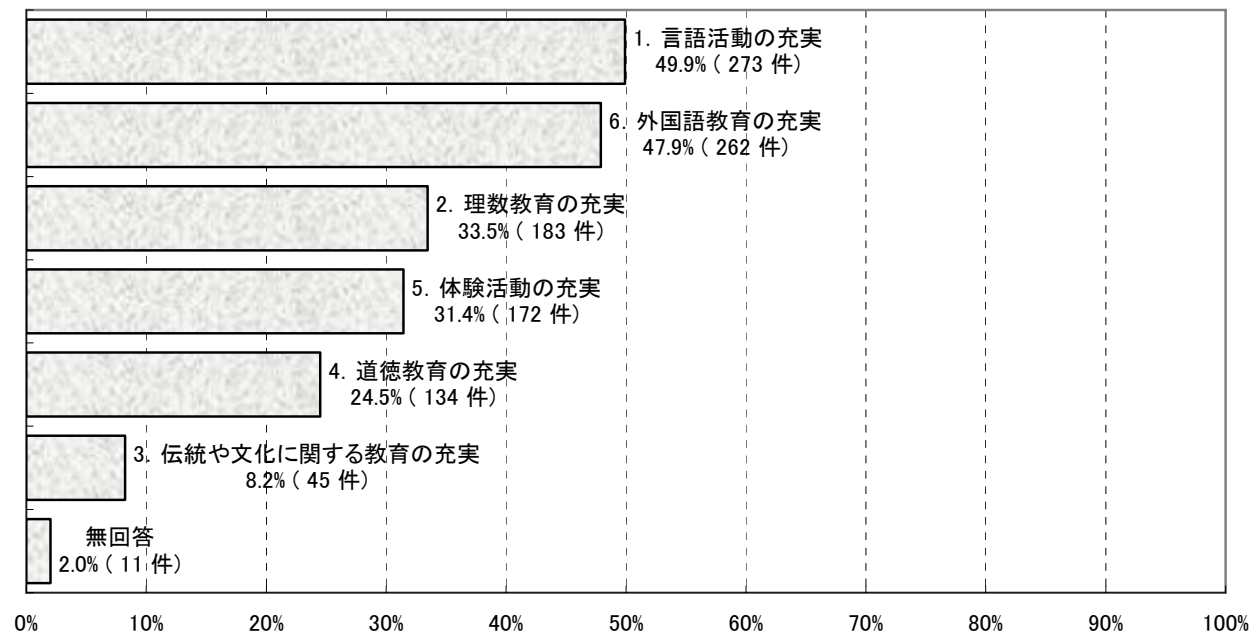


図 3-23 中学校保護者 特に大切だと思う新しい教育内容

表 3-9 項目の対応表

1. 言語活動の充実	言語活動の充実（国語をはじめ各教科等で記録、説明、批評、論述、討論などの学習を充実させること。）
2. 理数教育の充実	理数教育の充実（算数・数学、理科において反復による学習や観察・実験、課題学習を充実させること。）
3. 伝統や文化に関する教育の充実	伝統や文化に関する教育の充実（古典や歴史教育、文化遺産などに関する学習を充実させること。また、そろばん、唱歌、和楽器などの取扱いを重視すること。武道を必修化すること。）
4. 道徳教育の充実	道徳教育の充実（発達の段階に応じて指導内容を重点化し、伝記や自然など児童生徒が感動する魅力的な教材を充実させること。）
5. 体験活動の充実	体験活動の充実（集団宿泊活動、自然体験活動、職場体験活動などを推進させること。）
6. 外国語教育の充実	外国語教育の充実（小学校に外国語活動を導入すること。中学校では聞く・話す・読む・書く技能を総合的に充実させること。）

中学校保護者 問4 (複数回答)

あなたは、中学校における教育として特に大切にしなければならないことは何だと思いますか。
以下から3つまで選んでください。

「仲間づくりや思いやりといった豊かな社会性や人間性を育てること」が最も多く 63.6%、次いで「社会等のルールを守ることといった規律ある態度を育てること」が41.9%であった。

n = 547

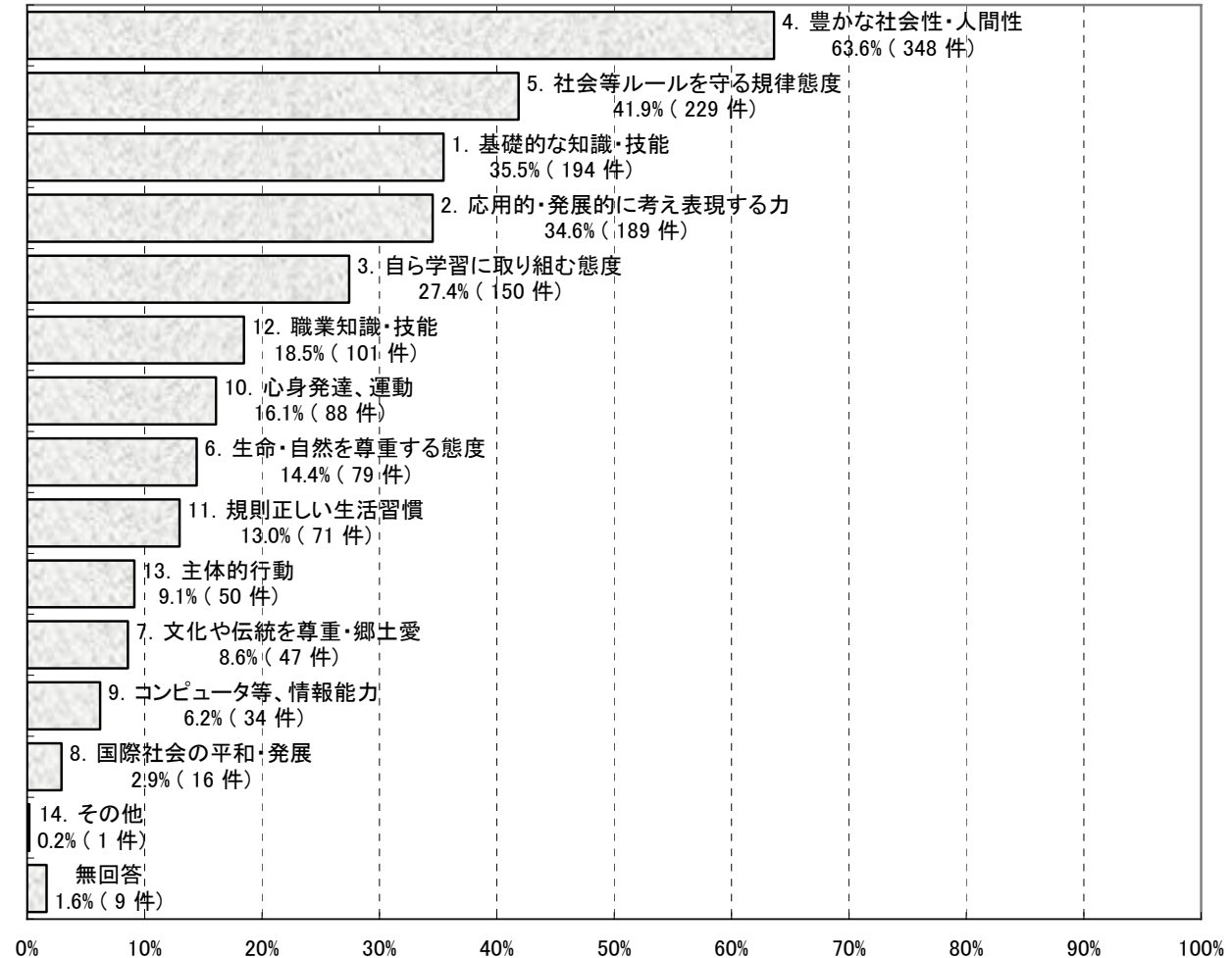


図 3-24 中学校保護者 中学校教育で大切にしなければならないこと

表 3-10 項目の対応表

1. 基礎的な知識・技能	基礎的な知識や技能を身に付けさせること
2. 応用的・発展的に考え表現する力	自分のもつ知識や技能を生かし、応用的・発展的に考えたり、表現したりする力を育てること
3. 自ら学習に取り組む態度	自ら学習に取り組む態度を育てること
4. 豊かな社会性・人間性	仲間づくりや思いやりといった豊かな社会性や人間性を育てること
5. 社会等ルールを守る規律態度	社会等のルールを守ることといった規律ある態度を育てること
6. 生命・自然を尊重する態度	生命や自然を尊重する態度を養うこと
7. 文化や伝統を尊重・郷土愛	文化や伝統を尊重し、それらを育んできた我が国と郷土を愛する態度を育てること
8. 国際社会の平和・発展	他国の文化等を尊重し、国際社会の平和と発展に貢献する態度を育てること
9. コンピュータ等、情報能力	コンピュータ等に慣れ親しみ、情報を適切に扱える基本的な能力を育てること
10. 心身発達、運動	心身の調和のとれた発達のため、運動を通じて体力を養う態度を育てること
11. 規則正しい生活習慣	規則正しい生活や健康などの基本的な生活習慣を身に付けること
12. 職業知識・技能	職業についての基礎的な知識と技能や、働くことを尊重する態度を身に付け、個性に応じて将来の進路を選択する能力を養うこと
13. 主体的行動	自然災害等の危険に際して、自らの命を守り抜くため主体的に行動する力を養うこと
14. その他	その他

中学校保護者 問5 (複数回答)

あなたは、自分のお子さんには現時点でどのようなことが身に付いていると思いますか。
以下からあてはまるものをすべて選んでください。

「仲間づくりや思いやりといった豊かな社会性や人間性」が最も多く 65.4%、次いで「社会等のルールを守ることといった規律ある態度」が61.8%であった。

n = 547

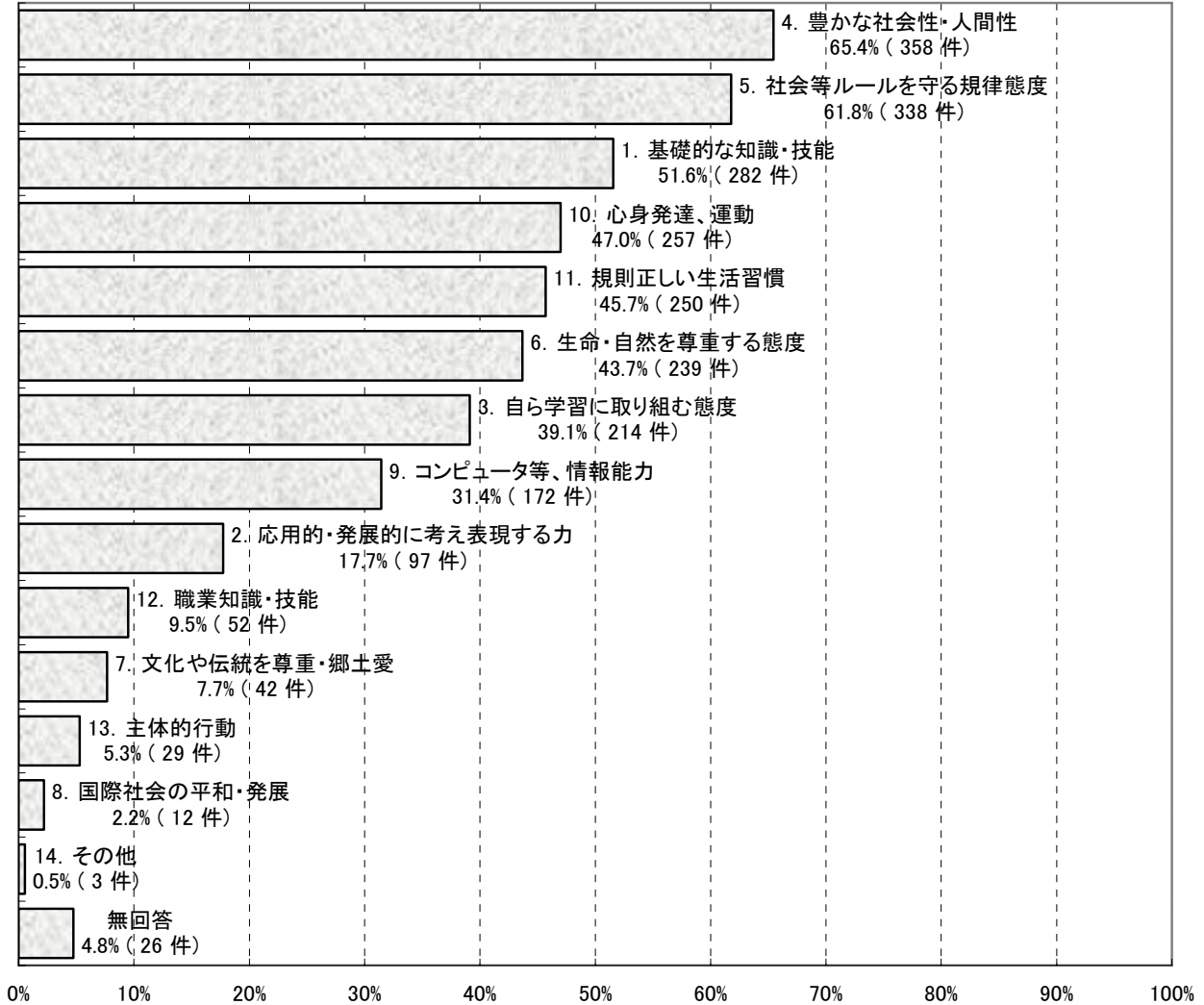


図 3-25 中学校保護者 現時点で身に付いていると思う内容

表 3-11 項目の対応表

1. 基礎的な知識・技能	基礎的な知識や技能
2. 応用的・発展的に考え表現する力	自分のもつ知識や技能を生かし、応用的・発展的に考えたり、表現したりする力
3. 自ら学習に取り組む態度	自ら学習に取り組む態度
4. 豊かな社会性・人間性	仲間づくりや思いやりといった豊かな社会性や人間性
5. 社会等ルールを守る規律態度	社会等のルールを守ることといった規律ある態度
6. 生命・自然を尊重する態度	生命や自然を尊重する態度
7. 文化や伝統を尊重・郷土愛	文化や伝統を尊重し、それらを育んできた我が国と郷土を愛する態度
8. 国際社会の平和・発展	他国の文化等を尊重し、国際社会の平和と発展に貢献する態度
9. コンピュータ等、情報能力	コンピュータ等に慣れ親しみ、情報を適切に扱える基本的な能力
10. 心身発達、運動	心身の調和のとれた発達のため、運動を通じて体力を養う態度
11. 規則正しい生活習慣	規則正しい生活や健康などの基本的な生活習慣
12. 職業知識・技能	職業についての基礎的な知識と技能や、働くことを尊重する態度を身に付け、個性に応じて将来の進路を選択する能力
13. 主体的行動	自然災害等の危険に際して、自らの命を守り抜くため主体的に行動する力
14. その他	その他

中学校保護者 問6 (複数回答)

あなたは中学校に、どのような教員がいることを希望しますか。
以下からあてはまるものをすべて選んでください。

「子どものことをよく理解し、子どもと信頼関係を築ける教員」が最も多く 90.1%、次いで「教育の専門的知識をもち、わかりやすい授業ができる教員」が81.2%であった。

n = 547

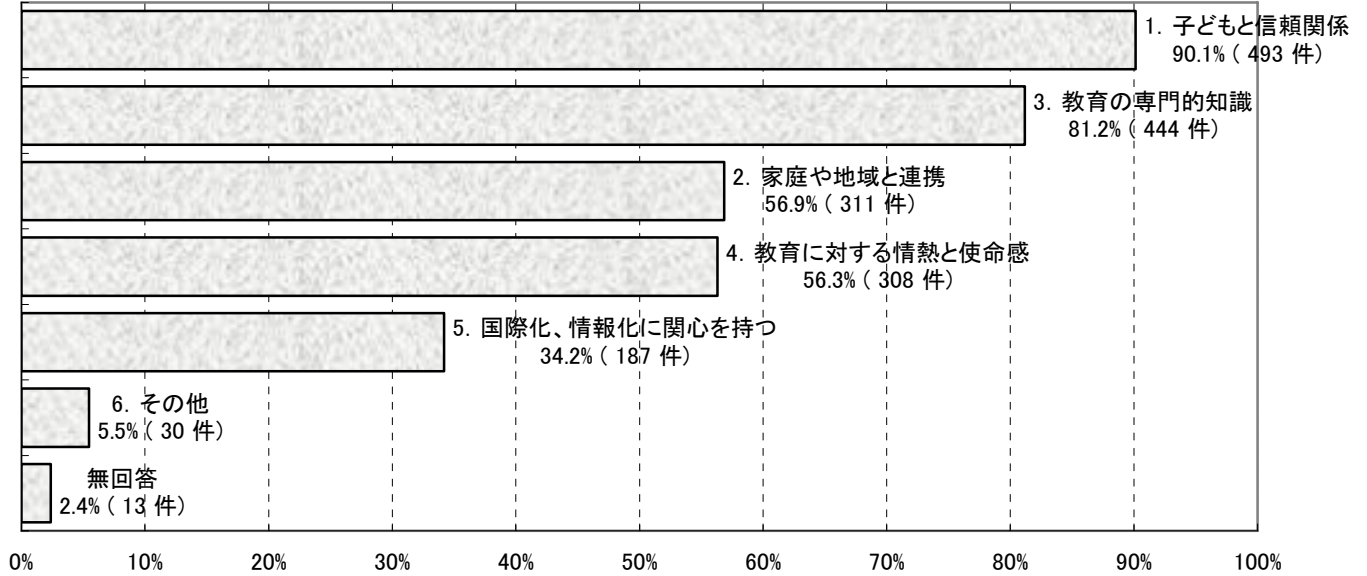


図 3-26 中学校保護者 保護者の希望する教員

表 3-12 項目の対応表

1. 子どもと信頼関係	子どものことをよく理解し、子どもと信頼関係を築ける教員
2. 家庭や地域と連携	豊かな社会性をもち、家庭や地域と連携を深められる教員
3. 教育の専門的知識	教育の専門的知識をもち、わかりやすい授業ができる教員
4. 教育に対する情熱と使命感	教育に対する強い情熱と使命感をもった教員
5. 国際化、情報化に関心を持つ	国際化、情報化など変化の激しい社会に関心を持ち、教育活動に生かすことができる教員
6. その他	その他

中学校保護者 問7 (単独回答)

あなたは、「奈良で学んだことを誇らしげに語れる子」といった「奈良市教育ビジョン」の「めざす子ども像」を実現するために、誰の協力が必要だと思いますか。

以下からひとつ選んでください。

「学校と家庭と地域」が最も多く 82.4%、次いで「学校と家庭」が 4.8%であった。

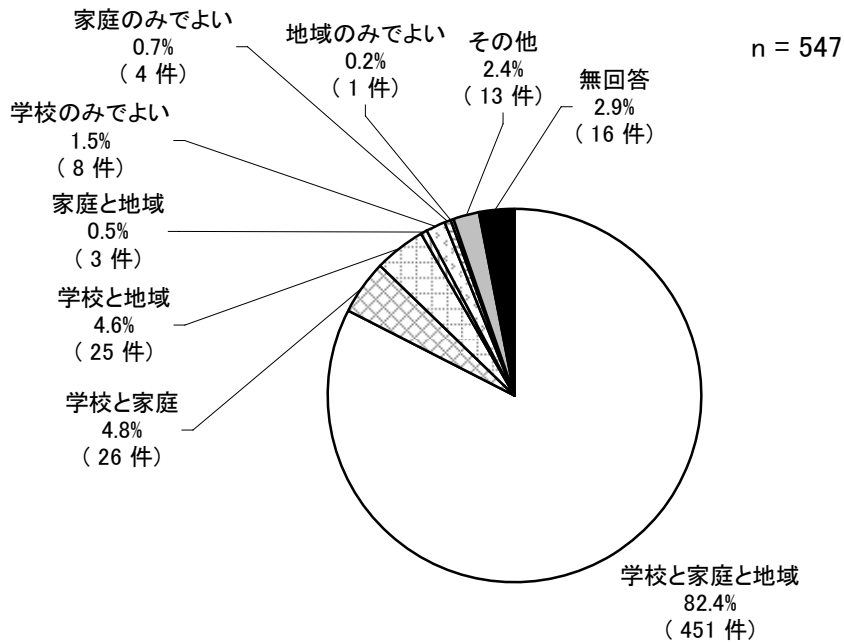


図 3-27 中学校保護者 めざす子ども像の実現のために協力が必要な相手

中学校保護者 問8 (複数回答)

奈良市教育委員会では、「めざす子ども像」を実現するために、様々な取組を行っています。
以下の取組(事業)の中で、知っているものをすべて選んでください。

「スクールカウンセラーの配置(心のケアを図るために、学校においてカウンセリング等の機能充実を図る)」が最も多く81.4%、次いで「青色防犯パトロール(子どもたちの登下校時に安全を見守る活動)」が70.4%であった。

n = 547

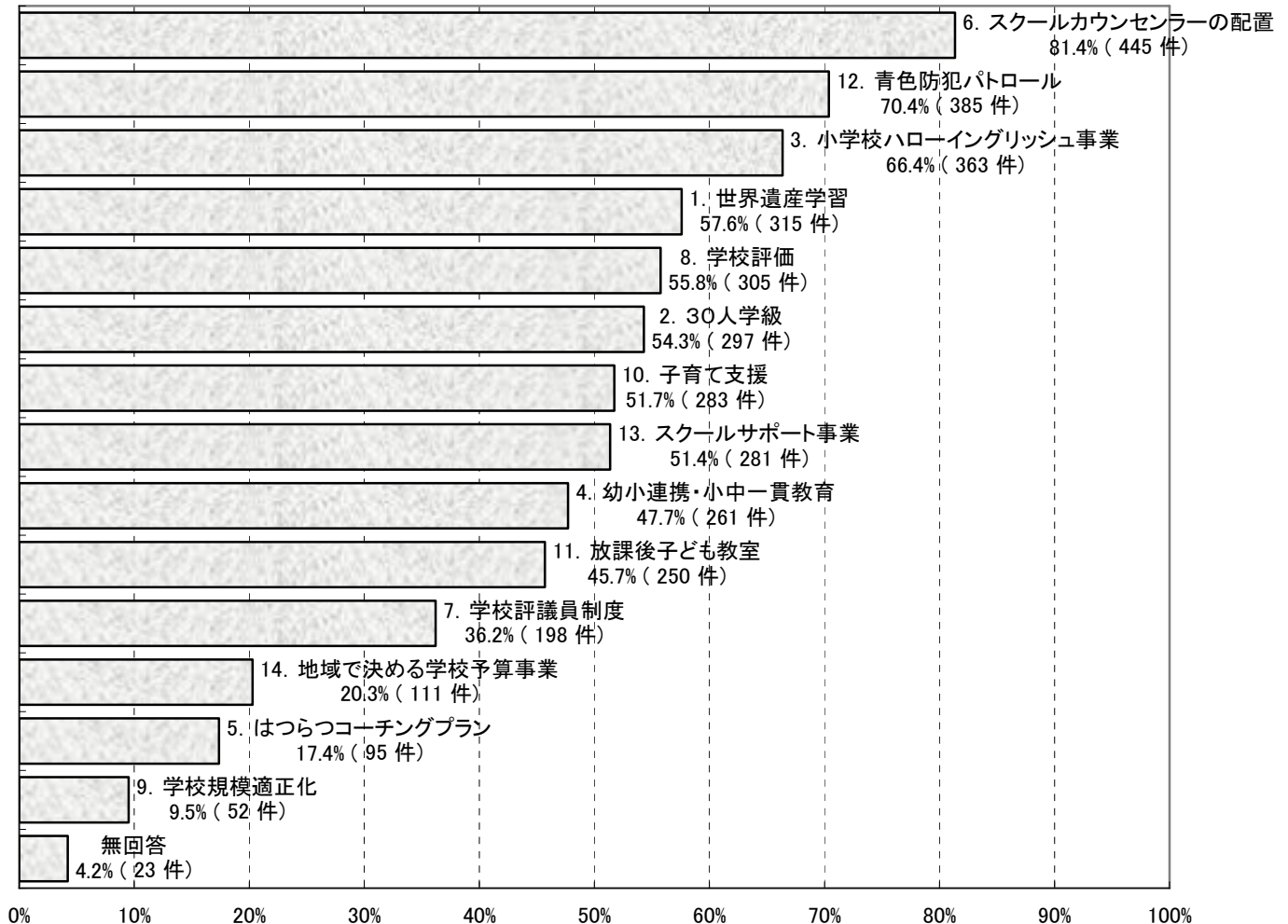


図 3-28 中学校保護者 知っている取組(めざす子ども像の取組)

表 3-13 項目の対応表

1. 世界遺産学習(※1)	世界遺産学習(ダイジェスト版を参照)
2. 30人学級(※1)	30人学級(ダイジェスト版を参照)
3. 小学校ハローイングリッシュ事業(※1)	小学校ハローイングリッシュ事業(ダイジェスト版を参照)
4. 幼小連携・小中一貫教育(※1)	幼小連携・小中一貫教育(ダイジェスト版を参照)
5. はつらつコーチングプラン	はつらつコーチングプラン(中、高等学校の運動部活動において、多様なニーズに応えるために外部指導者を派遣し、活性化を図る)
6. スクールカウンセラーの配置	スクールカウンセラーの配置(心のケアを図るために、学校においてカウンセリング等の機能充実を図る)
7. 学校評議員制度	学校評議員制度(学校運営に関して、保護者や地域住民の意見を幅広く聞くために設けられた制度)
8. 学校評価	学校評価(教育内容の改善や学校教育の水準の向上をめざして、アンケートなどを実施し、学校運営の成果と課題を明らかにするための評価)
9. 学校規模適正化	学校規模適正化(子どもにとってより良い教育環境を作るために、学校の規模や配置の適正化を図る)
10. 子育て支援	子育て支援(預かり保育、子育て相談、未就園児保育等の実施)
11. 放課後子ども教室	放課後子ども教室(地域住民が中心になり放課後の子どもたちに、学習や体験などの場を提供する)
12. 青色防犯パトロール	青色防犯パトロール(子どもたちの登下校時に安全を見守る活動)
13. スクールサポート事業	スクールサポート事業(教員を志す学生が、学校園の教育活動を支援する取組)
14. 地域で決める学校予算事業	地域で決める学校予算事業(中学校区を単位として、地域全体で子どもを育てる体制をつくり、子どもたちの教育活動の充実を図る)

3.4 高等学校保護者アンケート

高等学校保護者 問1 (単独回答)

あなたのお住まいの地域は、どこですか。以下からひとつ選んでください。

「奈良市内」が最も多く 63.6%、次いで「奈良市外」が 36.4%であった。

n = 261

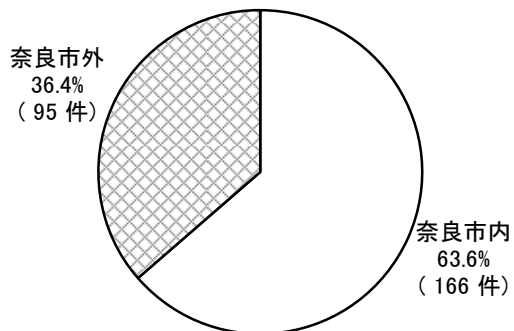


図 3-29 高等学校保護者 居住区

高等学校保護者 問2 (複数回答)

文部科学省は、平成21年に高等学校の学習指導要領を改訂しました。その新しい学習指導要領で示している教育内容の主な改善事項のなかで、あなたが特に大切だと思うものは何ですか。
以下から2つまで選んでください。

「言語活動の充実 (国語をはじめ各教科等で批評、論述、討論などの学習を充実させること。)」が最も多く44.8%、次いで「道徳教育の充実 (人間としての在り方生き方に関する学習を充実させること。)」が36.8%であった。

n = 261

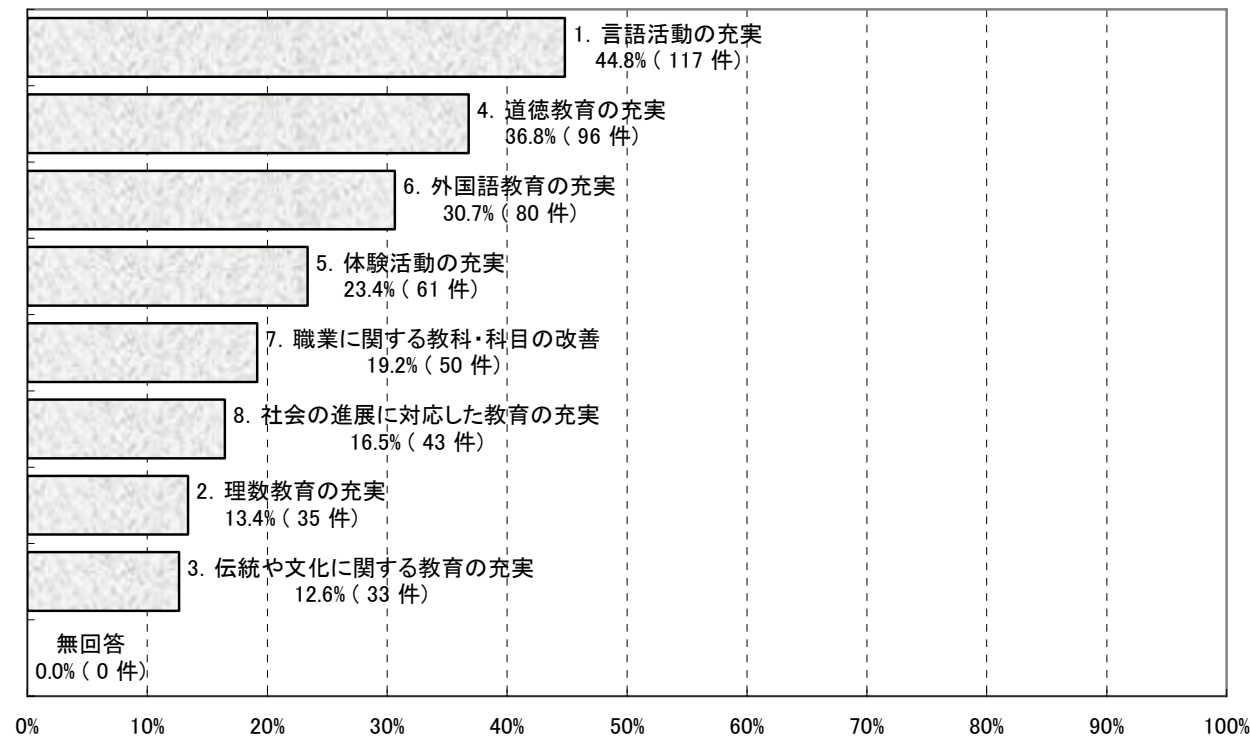


図 3-30 高等学校保護者 特に大切だと思う新しい教育内容

表 3-14 項目の対応表

1. 言語活動の充実	言語活動の充実 (国語をはじめ各教科等で批評、論述、討論などの学習を充実させること。)
2. 理数教育の充実	理数教育の充実 (統計に関する内容を必修化したり、知識・技能を活用する学習や探究する学習を重視したりすること。)
3. 伝統や文化に関する教育の充実	伝統や文化に関する教育の充実 (歴史教育、宗教に関する学習を充実させること。また、古典、武道、伝統音楽、美術文化などの歴史や文化に関する学習を充実させること。)
4. 道徳教育の充実	道徳教育の充実 (人間としての在り方生き方に関する学習を充実させること。)
5. 体験活動の充実	体験活動の充実 (ボランティア活動などの社会奉仕、就業体験を充実させること。)
6. 外国語教育の充実	外国語教育の充実 (指導する標準的な単語数を1,800語に増加させ、授業は英語で指導することを基本とすること。)
7. 職業に関する教科・科目の改善	職業に関する教科・科目の改善 (職業人としての規範意識や倫理観、地域産業を担う人材の育成など各種産業で求められる知識と技術、資質を育成する観点から科目の構成や内容を改善すること。)
8. 社会の進展に対応した教育の充実	社会の進展に対応した教育の充実 (環境教育・情報教育・食育・特別支援教育など。)

高等学校保護者 問3 (複数回答)

あなたは、高等学校における教育として特に大切にしなければならないことは何だと思いますか。
以下から3つまで選んでください。

「自分のもつ知識や技能を生かし、応用的・発展的に考えたり、表現したりする力を育てること」が最も多く54.0%、次いで「仲間づくりや思いやりといった豊かな社会性や人間性を育てること」が50.6%であった。

n = 261

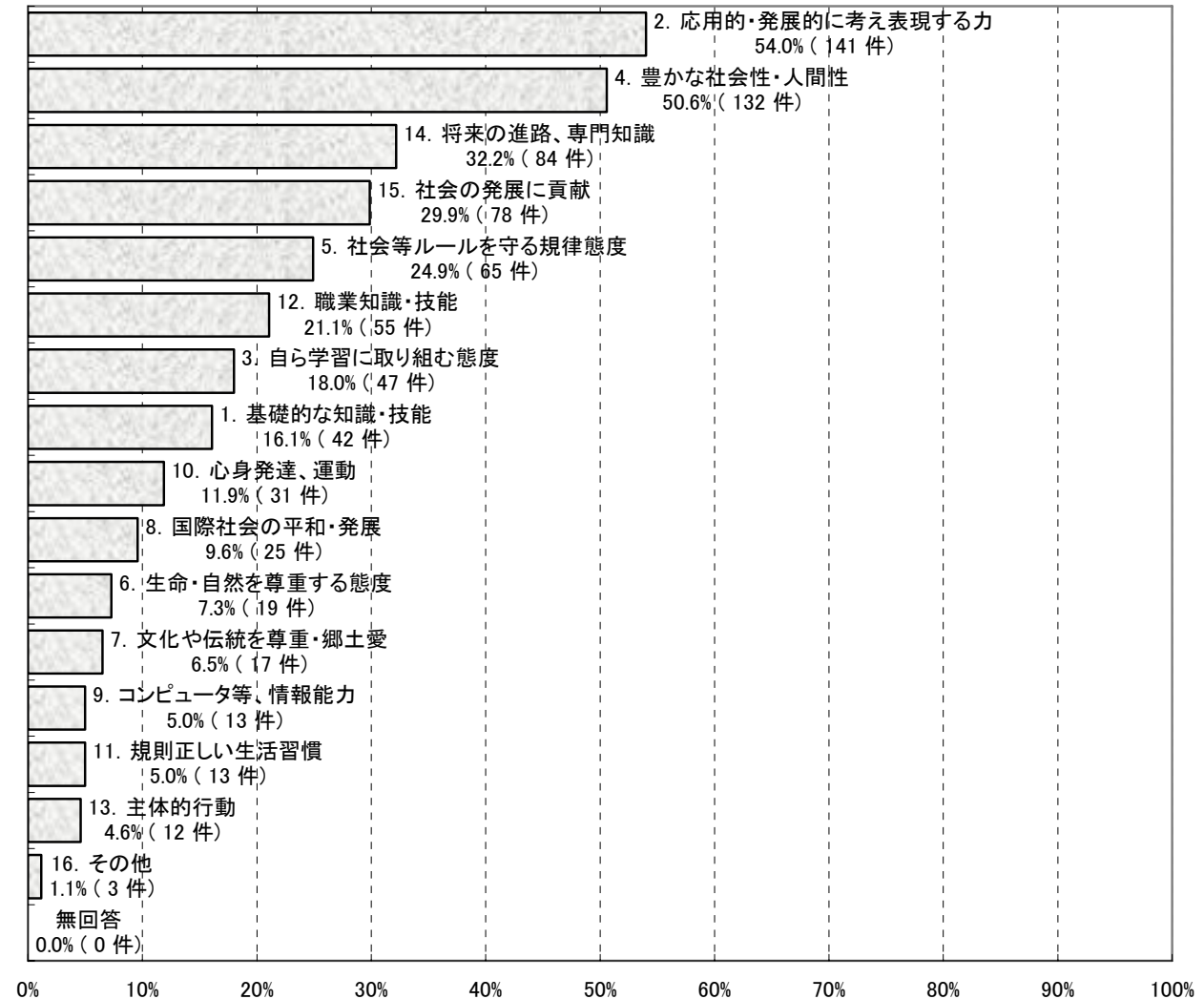


図 3-31 高等学校保護者 高等学校教育で大切にしなければならないこと

表 3-15 項目の対応表

1. 基礎的な知識・技能	基礎的な知識や技能を身に付けさせること
2. 応用的・発展的に考え表現する力	自分のもつ知識や技能を生かし、応用的・発展的に考えたり、表現したりする力を育てること
3. 自ら学習に取り組む態度	自ら学習に取り組む態度を育てること
4. 豊かな社会性・人間性	仲間づくりや思いやりといった豊かな社会性や人間性を育てること
5. 社会等ルールを守る規律態度	社会等のルールを守ることといった規律ある態度を育てること
6. 生命・自然を尊重する態度	生命や自然を尊重する態度を養うこと
7. 文化や伝統を尊重・郷土愛	文化や伝統を尊重し、それらを育んできた我が国と郷土を愛する態度を育てること
8. 国際社会の平和・発展	他国の文化等を尊重し、国際社会の平和と発展に貢献する態度を育てること
9. コンピュータ等、情報能力	コンピュータ等に慣れ親しみ、情報を適切に扱える基本的な能力を育てること
10. 心身発達、運動	心身の調和のとれた発達のため、運動を通じて体力を養う態度を育てること
11. 規則正しい生活習慣	規則正しい生活や健康などの基本的な生活習慣を身に付けること
12. 職業知識・技能	職業についての基礎的な知識と技能や、働くことを尊重する態度を身に付け、個性に応じて将来の進路を選択する能力を養うこと
13. 主体的行動	自然災害等の危険に際して、自らの命を守り抜くため主体的に行動する力を養うこと
14. 将来の進路、専門知識	個性に応じた将来の進路を決定させ、一般的な教養を高め専門的な知識などを習得させること
15. 社会の発展に貢献	社会について、広く深い理解と健全な批判力を養い、社会の発展に貢献する態度を養うこと
16. その他	その他

高等学校保護者 問4 (複数回答)

あなたは、自分のお子さんには現時点でどのようなことが身に付いていると思いますか。
以下からあてはまるものをすべて選んでください。

「社会等のルールを守ることといった規律ある態度」が最も多く 83.5%、次いで「仲間づくりや思いやりといった豊かな社会性や人間性」が 74.3%であった。

n = 261

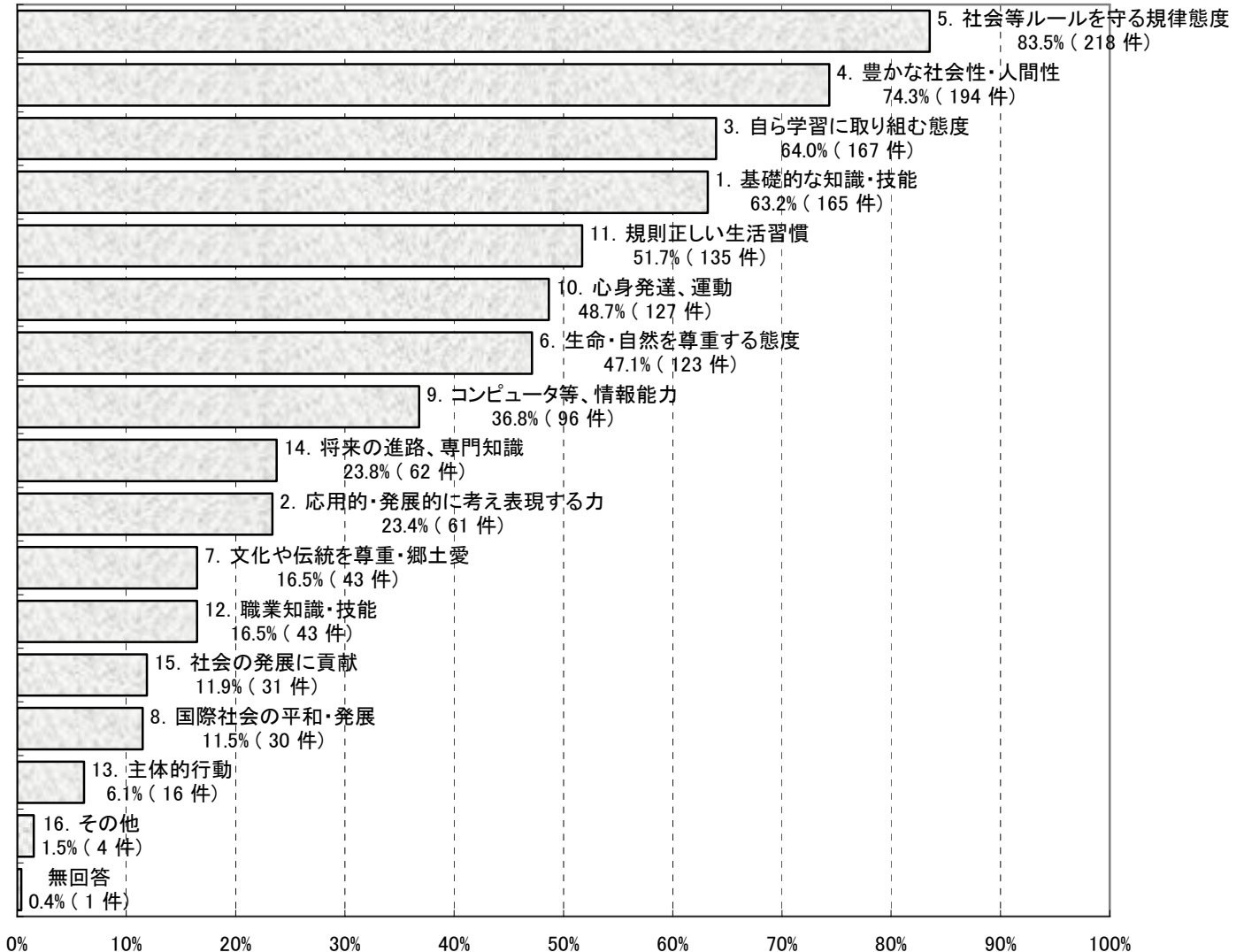


図 3-32 高等学校保護者 現時点で身に付いていると思う内容

表 3-16 項目の対応表

1. 基礎的な知識・技能	基礎的な知識や技能
2. 応用的・発展的に考え表現する力	自分のもつ知識や技能を生かし、応用的・発展的に考えたり、表現したりする力
3. 自ら学習に取り組む態度	自ら学習に取り組む態度
4. 豊かな社会性・人間性	仲間づくりや思いやりといった豊かな社会性や人間性
5. 社会等ルールを守る規律態度	社会等のルールを守ることといった規律ある態度
6. 生命・自然を尊重する態度	生命や自然を尊重する態度
7. 文化や伝統を尊重・郷土愛	文化や伝統を尊重し、それらを育んできた我が国と郷土を愛する態度
8. 国際社会の平和・発展	他国の文化等を尊重し、国際社会の平和と発展に貢献する態度
9. コンピュータ等、情報能力	コンピュータ等に慣れ親しみ、情報を適切に扱える基本的な能力
10. 心身発達、運動	心身の調和のとれた発達のため、運動を通じて体力を養う態度
11. 規則正しい生活習慣	規則正しい生活や健康などの基本的な生活習慣
12. 職業知識・技能	職業についての基礎的な知識と技能や、働くことを尊重する態度を身に付け、個性に応じて将来の進路を選択する能力
13. 主体的行動	自然災害等の危険に際して、自らの命を守り抜くため主体的に行動する力
14. 将来の進路、専門知識	個性に応じた将来の進路を決定する力、一般的な教養及び専門的な知識
15. 社会の発展に貢献	社会についての広く深い理解と健全な批判力及び社会の発展に貢献する態度
16. その他	その他

高等学校保護者 問5 (複数回答)

あなたは、お子さんが通学する高等学校にどのような教員がいることを希望しますか。
以下からあてはまるものをすべて選んでください。

「子どものことをよく理解し、子どもと信頼関係を築ける教員」が最も多く 95.0%、次いで「教育の専門的知識をもち、わかりやすい授業ができる教員」が 88.1%であった。

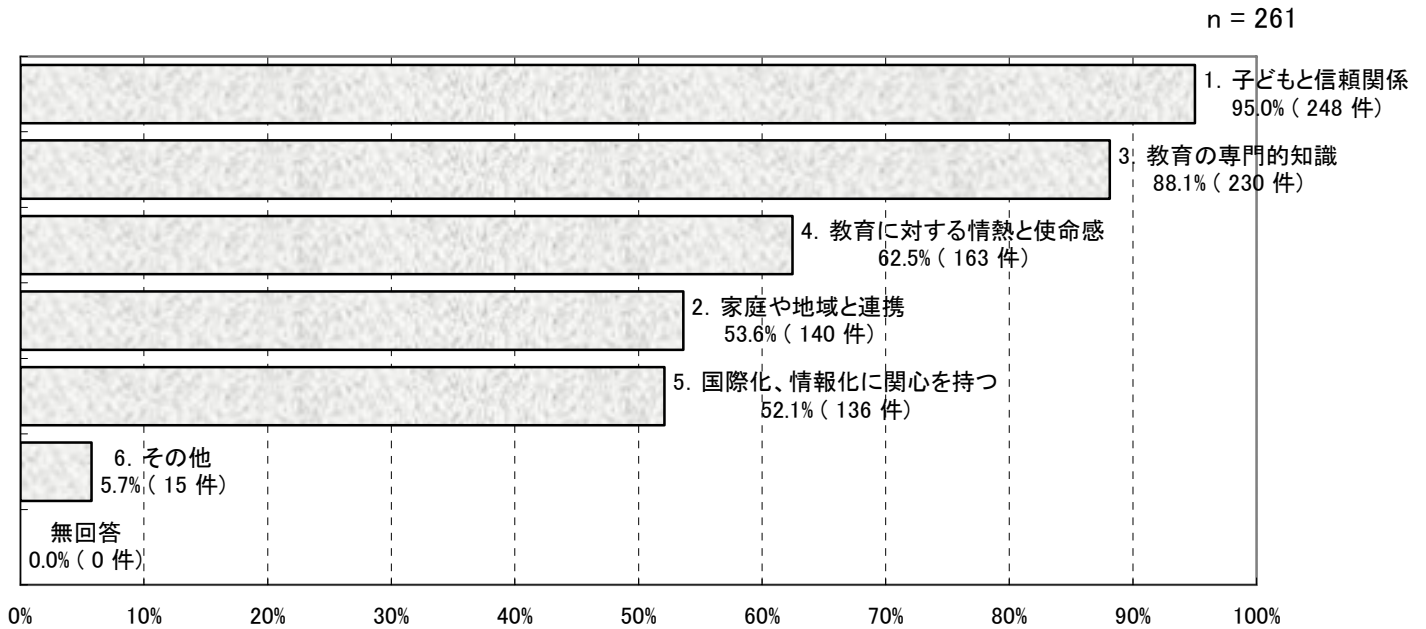


図 3-33 高等学校保護者 保護者の希望する教員

表 3-17 項目の対応表

1. 子どもと信頼関係	子どものことをよく理解し、子どもと信頼関係を築ける教員
2. 家庭や地域と連携	豊かな社会性をもち、家庭や地域と連携を深められる教員
3. 教育の専門的知識	教育の専門的知識をもち、わかりやすい授業ができる教員
4. 教育に対する情熱と使命感	教育に対する強い情熱と使命感をもった教員
5. 国際化、情報化に関心を持つ	国際化、情報化など変化の激しい社会に関心を持ち、教育活動に生かすことができる教員
6. その他	その他
無回答	無回答

高等学校保護者 問6 (単独回答)

あなたは、「奈良で学んだことを誇らしげに語る子」といった「奈良市教育ビジョン」の「めざす子ども像」を実現するために、誰の協力が必要だと思いますか。

以下からひとつ選んでください。

「学校と家庭と地域」が最も多く 87.0%、次いで「学校と家庭」と「学校と地域」が 4.2%であった。

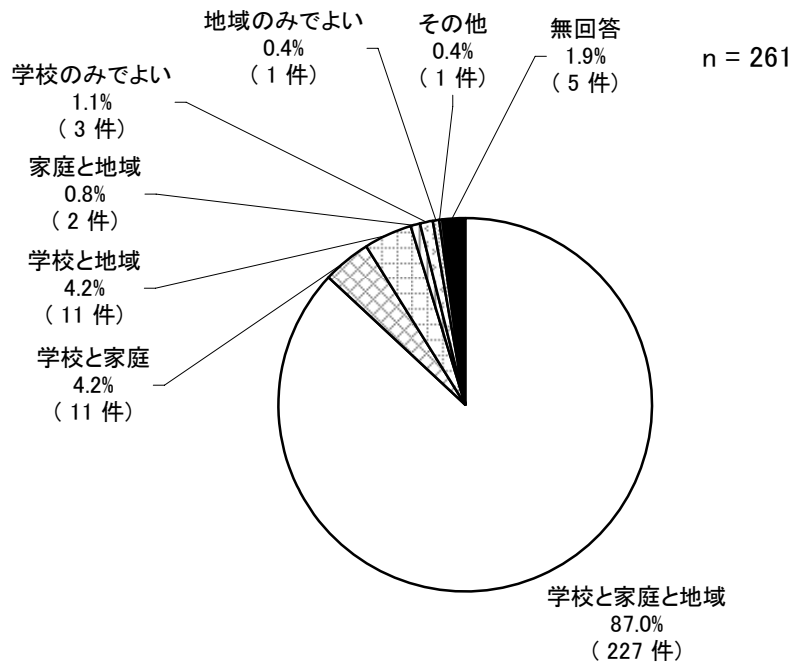


図 3-34 高等学校保護者 めざす子ども像の実現のために協力が必要な相手

高等学校保護者 問7 (単独回答)

奈良市教育委員会では、「めざす子ども像」を実現するために、様々な取組を行っています。
以下の取組(事業)の中で、知っているものをすべて選んでください。

「スクールカウンセラーの配置(心のケアを図るために、学校においてカウンセリング等の機能充実を図る)」が最も多く77.8%、次いで「青色防犯パトロール(子どもたちの登下校時に安全を見守る活動)」が60.9%であった。

n = 261

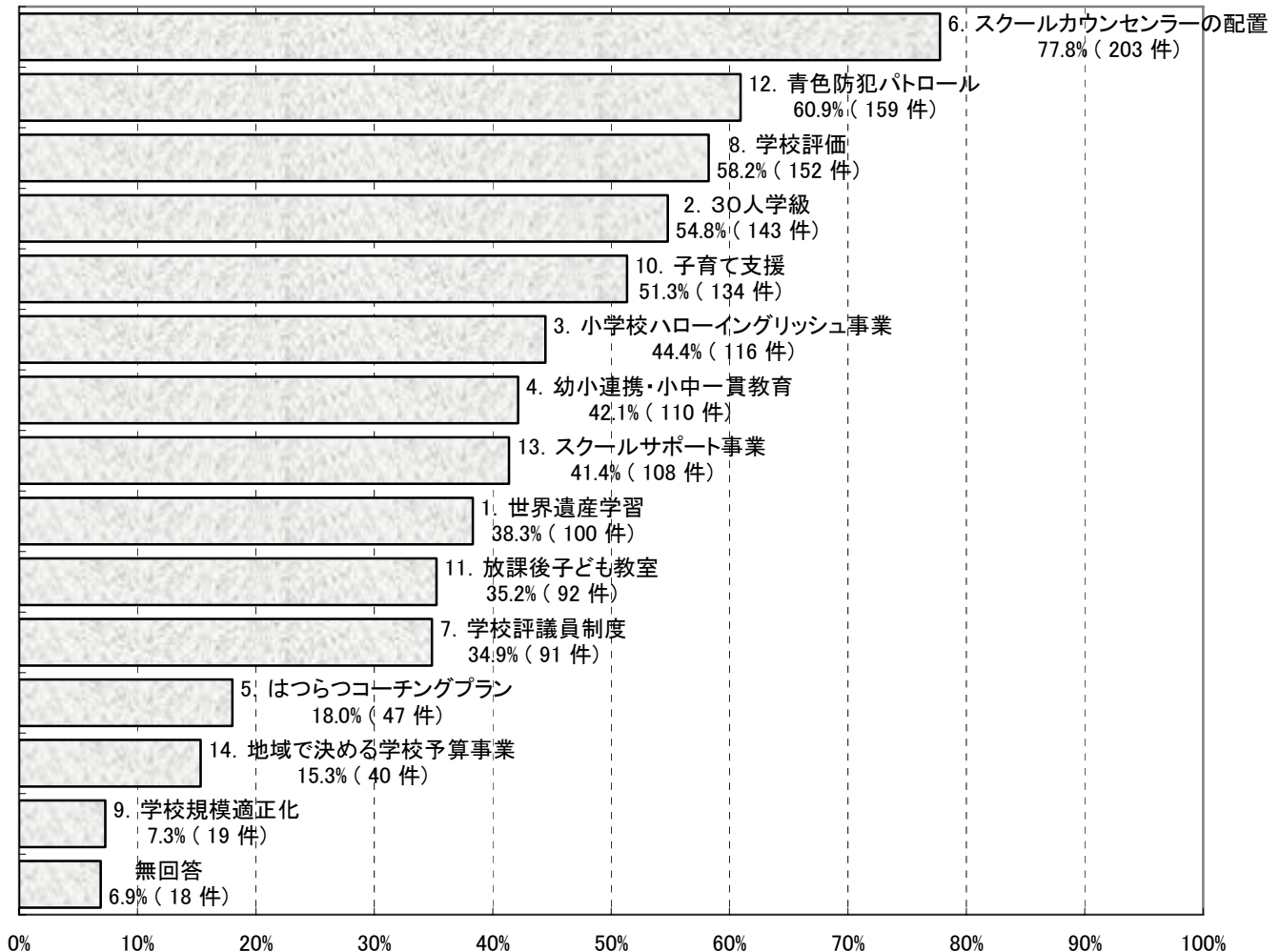


図 3-35 高等学校保護者 知っている取組(めざす子ども像の取組)

表 3-18 項目の対応表

1. 世界遺産学習	世界遺産学習
2. 30人学級	30人学級
3. 小学校ハローイングリッシュ事業	小学校ハローイングリッシュ事業
4. 幼小連携・小中一貫教育	幼小連携・小中一貫教育
5. はつらつコーチングプラン	はつらつコーチングプラン(中、高等学校の運動部活動において、多様なニーズに応えるために外部指導者を派遣し、活性化を図る)
6. スクールカウンセラーの配置	スクールカウンセラーの配置(心のケアを図るために、学校においてカウンセリング等の機能充実を図る)
7. 学校評議員制度	学校評議員制度(学校運営に関して、保護者や地域住民の意見を幅広く聞くために設けられた制度)
8. 学校評価	学校評価(教育内容の改善や学校教育の水準の向上をめざして、アンケートなどを実施し、学校運営の成果と課題を明らかにする)
9. 学校規模適正化	学校規模適正化(子どもにとってより良い教育環境を作るために、学校の規模や配置の適正化を図る)
10. 子育て支援	子育て支援(預かり保育、子育て相談、未就園児保育等の実施)
11. 放課後子ども教室	放課後子ども教室(地域住民が中心になり放課後の子どもたちに、学習や体験などの場を提供する)
12. 青色防犯パトロール	青色防犯パトロール(子どもたちの登下校時に安全を見守る活動)
13. スクールサポート事業	スクールサポート事業(教員を志す学生が、学校園の教育活動を支援する取組)
14. 地域で決める学校予算事業	地域で決める学校予算事業(中学校区を単位として、地域全体で子どもを育てる体制をつくり、子どもたちの教育活動の充実を図る)

3.5 幼稚園教員アンケート

幼稚園教員 問1 (単独回答)

あなたが担任しているのは、何歳児ですか。以下からひとつ選んでください。

「5歳」が最も多く48.2%、次いで「4歳」が47.3%であった。

n = 110

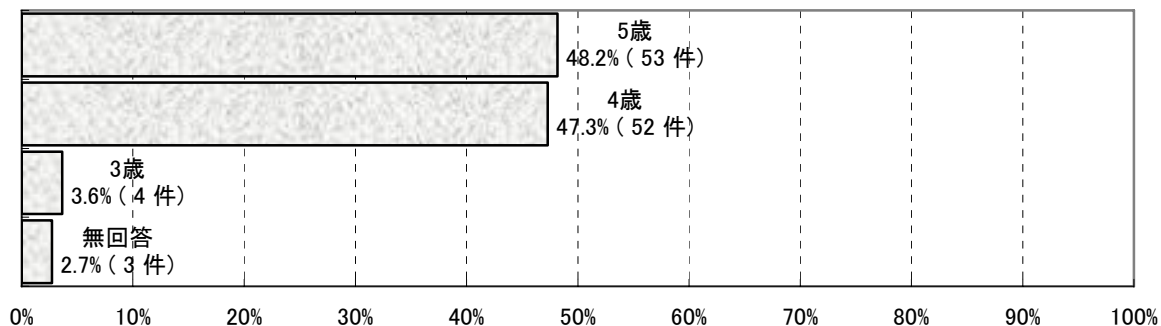


図 3-36 担任している子どもの年齢

幼稚園教員 問2 (単独回答)

あなたの教員としての経験年数は何年ですか。以下からひとつ選んでください。

「5年以下」が最も多く44.5%、次いで「11～15年」が16.4%であった。

n = 110

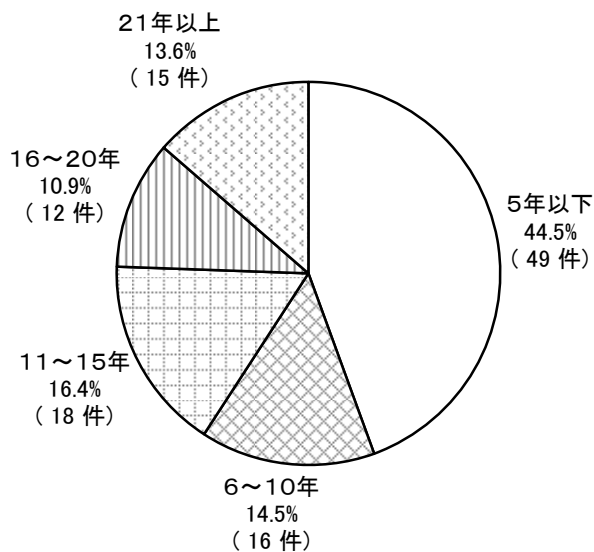


図 3-37 幼稚園教員 経験年数

幼稚園教員 問3 (複数回答)

あなたは、幼児教育で特に大切にしなければならないことは何だと思いますか。
以下から3つまで選んでください。

「身近な人と親しみ、かかわりを深めることから生まれる愛情や信頼感」が最も多く 60.9%、次いで「人の言葉や話をよく聞き、自分の経験や考えたことを話し、伝え合う喜び」が 55.5%であった。

n = 110

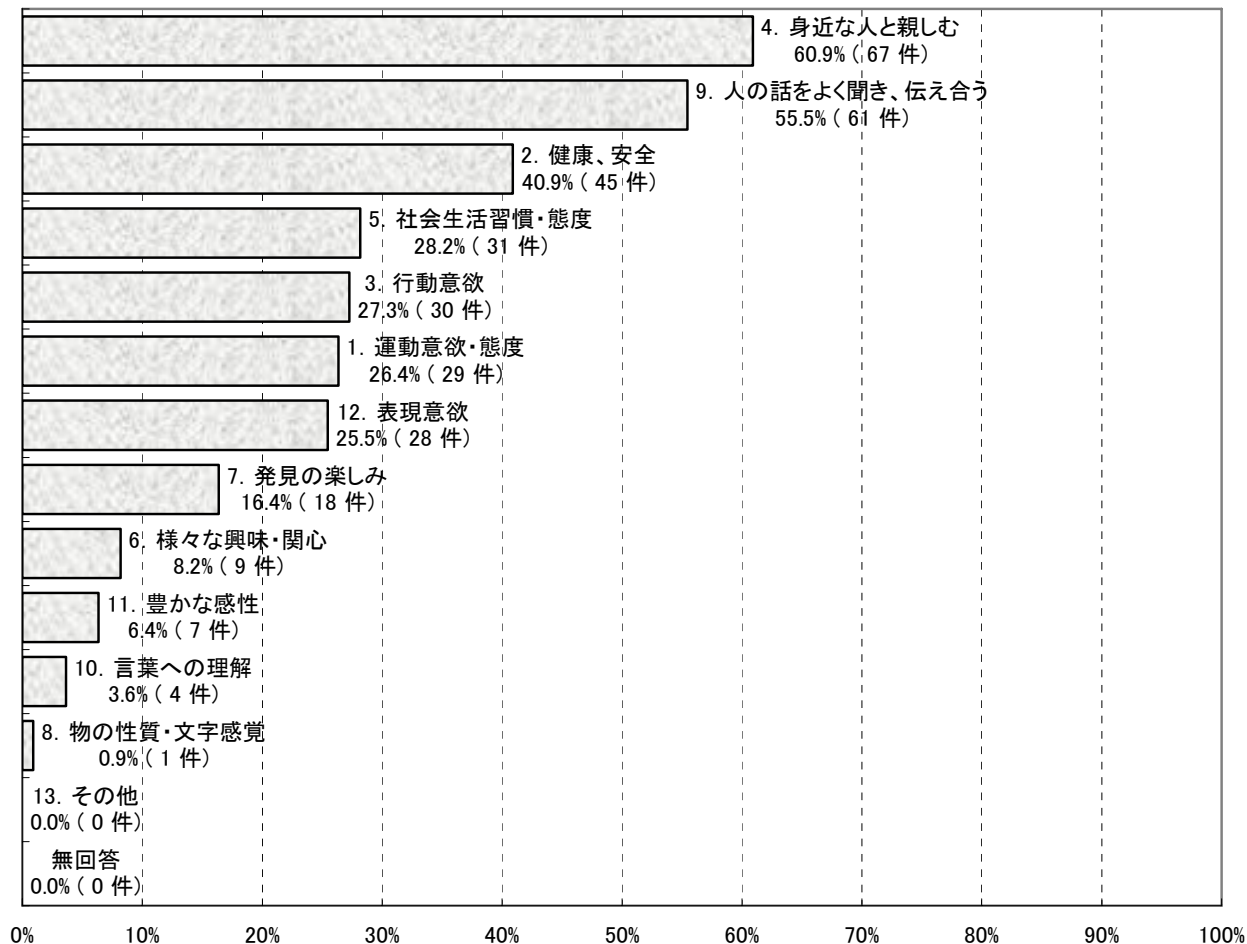


図 3-38 幼稚園教員 幼児教育で大切にしなければならないこと

表 3-19 項目の対応表

1. 運動意欲・態度	自分の体を十分に動かし、進んで運動しようとする意欲・態度
2. 健康、安全	健康、安全な生活に必要な基本的な習慣や態度
3. 行動意欲	自分の力で行動する意欲
4. 身近な人と親しむ	身近な人と親しみ、かかわりを深めることから生まれる愛情や信頼感
5. 社会生活習慣・態度	社会生活における望ましい習慣や態度
6. 様々な興味・関心	様々な事象に対する興味や関心
7. 発見の楽しみ	発見を楽しんだり考えたりし、それを生活に取り入れようとする態度
8. 物の性質・文字感覚	物の性質や数量、文字などに対する感覚
9. 人の話をよく聞き、伝え合う	人の言葉や話をよく聞き、自分の経験や考えたことを話し、伝え合う喜び
10. 言葉への理解	日常生活に必要な言葉への理解や、絵本や物語への親しみ
11. 豊かな感性	いろいろなものの美しさなどに対する豊かな感性
12. 表現意欲	感じたことや考えたことを自分なりに表現する意欲
13. その他	その他

幼稚園教員 問4 (複数回答)

あなたは、ご自分が担任している学級の園児には、現時点でどのようなことが身に付いていると思いますか。

学級全体を見て以下からあてはまるものをすべて選んでください。

「身近な人と親しみ、かかわりを深めることから生まれる愛情や信頼感」が最も多く 70.0%、次いで「様々な事象に対する興味や関心」が 64.5%であった。

n = 110

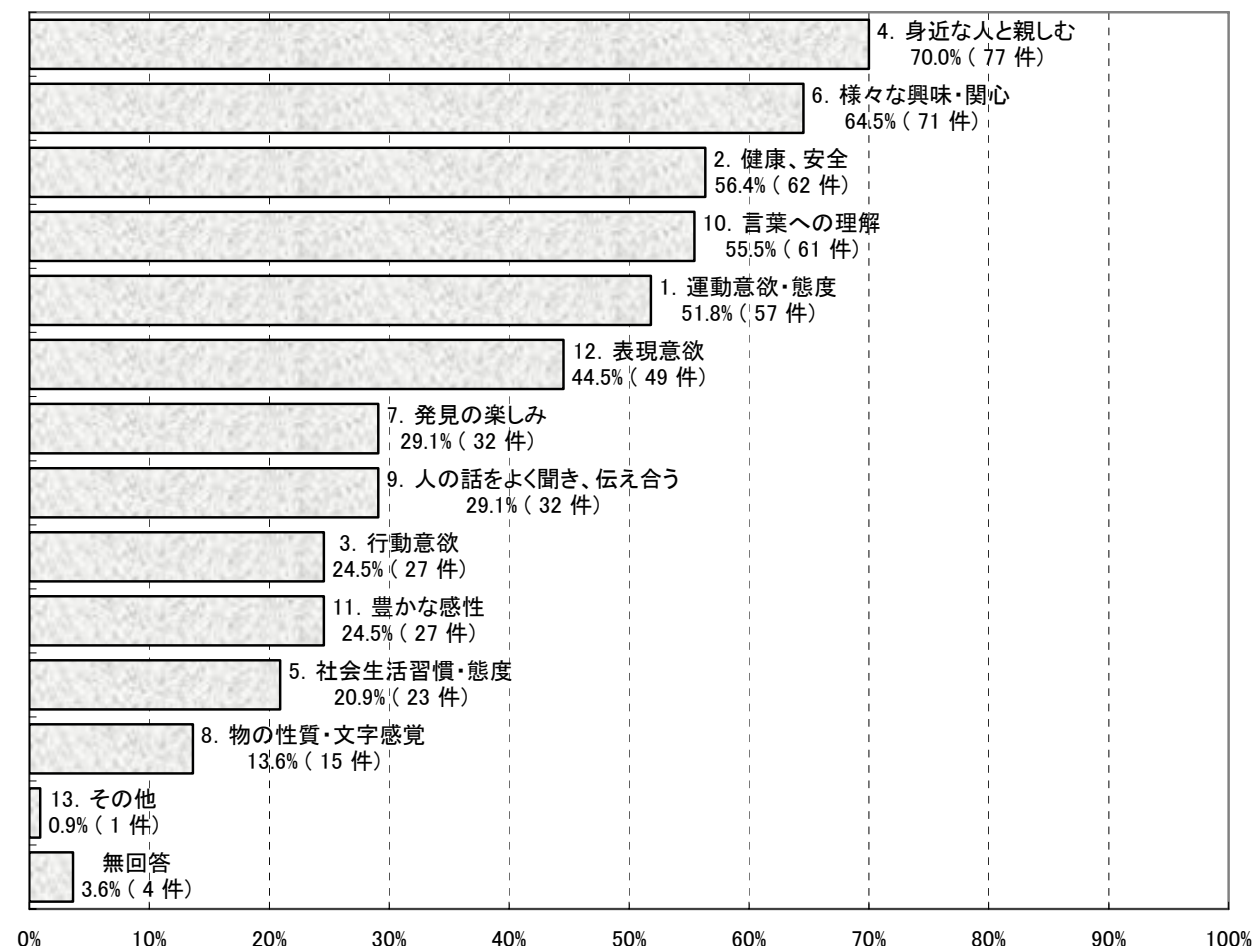


図 3-39 幼稚園教員 現時点で身に付いていると思う内容

表 3-20 項目の対応表

1. 運動意欲・態度	自分の体を十分に動かし、進んで運動しようとする意欲・態度
2. 健康、安全	健康、安全な生活に必要な習慣や態度
3. 行動意欲	自分の力で行動する意欲
4. 身近な人と親しむ	身近な人と親しみ、かかわりを深めることから生まれる愛情や信頼感
5. 社会生活習慣・態度	社会生活における望ましい習慣や態度
6. 様々な興味・関心	様々な事象に対する興味や関心
7. 発見の楽しみ	発見を楽しんだり考えたりし、それを生活に取り入れようとする態度
8. 物の性質・文字感覚	物の性質や数量、文字などに対する感覚
9. 人の話をよく聞き、伝え合う	人の言葉や話をよく聞き、自分の経験や考えたことを話し、伝え合う喜び
10. 言葉への理解	日常生活に必要な言葉への理解や、絵本や物語への親しみ
11. 豊かな感性	いろいろなものの美しさなどに対する豊かな感性
12. 表現意欲	感じたことや考えたことを自分なりに表現する意欲
13. その他	その他

幼稚園教員 問5 (複数回答)

あなたが教員として大切にしていることは何ですか。
以下からあてはまるものをすべて選んでください。

「子どものことをよく理解し、子どもと信頼関係を築くこと」が最も多く 100.0%、次いで「豊かな社会性を身に付け、家庭や地域と連携を深めること」が 86.4%であった。

n = 110

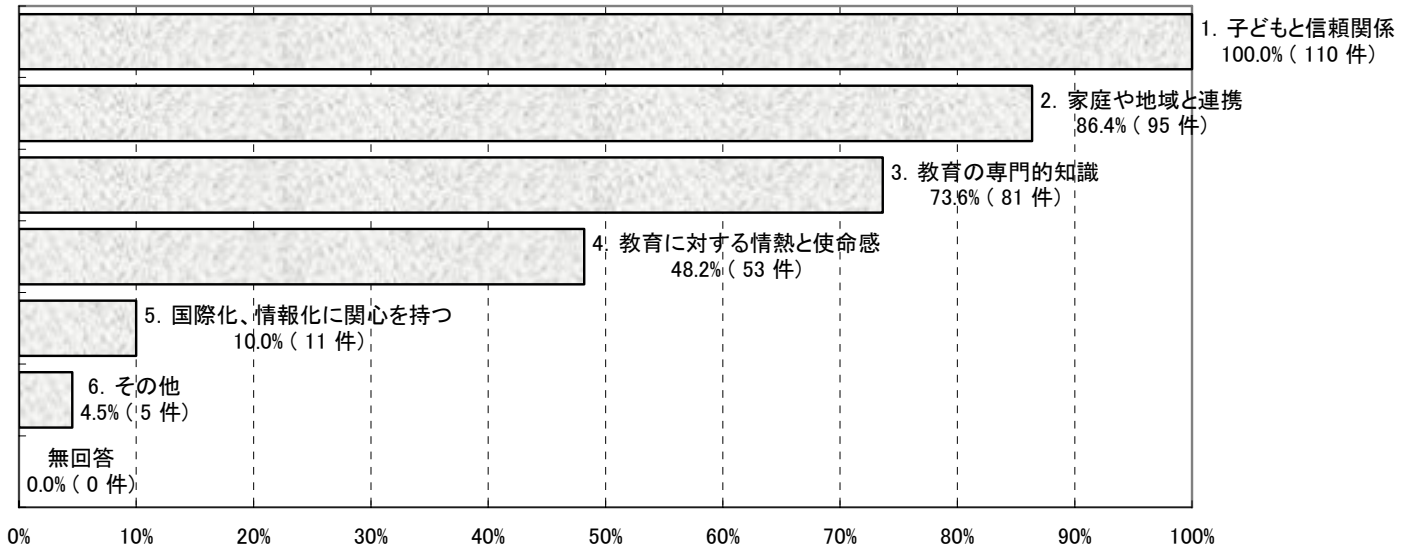


図 3-40 幼稚園教員 教員として大切にしていること

表 3-21 項目の対応表

1. 子どもと信頼関係	子どものことをよく理解し、子どもと信頼関係を築くこと
2. 家庭や地域と連携	豊かな社会性を身に付け、家庭や地域と連携を深めること
3. 教育の専門的知識	専門的な知識に基づいて、環境を通しての保育活動を行うこと
4. 教育に対する情熱と使命感	教育に対する強い情熱と使命感をもつこと
5. 国際化、情報化に関心を持つ	国際化、情報化など変化の激しい社会に関心を持ち、教育活動に生かすこと
6. その他	その他

幼稚園教員 問6 (単独回答)

あなたは、学級規模において、幼児教育に最も適した1クラスの幼児数は何人ぐらいだと思いますか。
以下からひとつ選んでください。

「21～25人」が最も多く64.5%、次いで「16～20人」が27.3%であった。

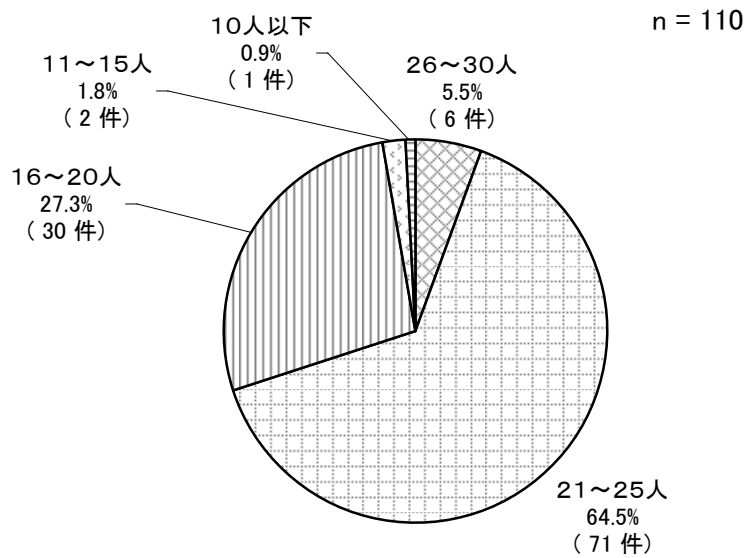


図 3-41 幼稚園教員 教育に最も適した1クラスの幼児数

幼稚園教員 問7 (複数回答)

幼児教育からつながる学びとして、小学校の「新学習指導要領」で示している具体的な改善内容のなかで、あなたが特に大切だと思うものは何ですか。

以下から2つまで選んでください。

「**道徳教育の充実** (あいさつ、規範意識、生命尊重、主体的な社会参画など)」が最も多く77.3%、次いで「**言語活動の充実** (全教科等で育む)」が62.7%であった。

n = 110

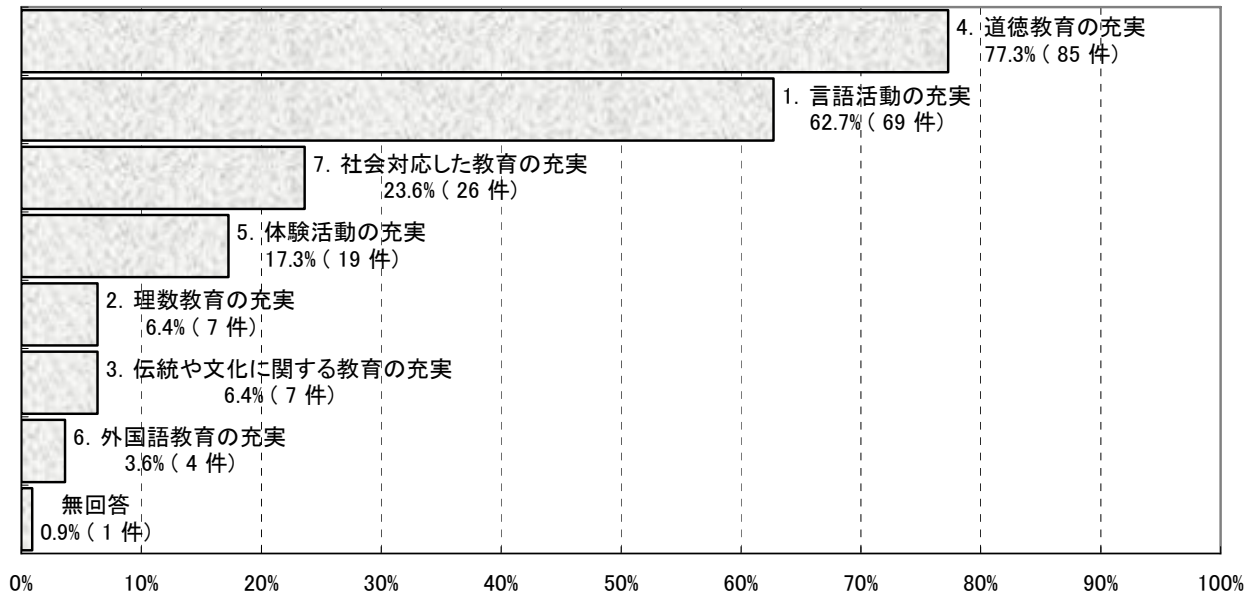


図 3-42 幼稚園教員 特に大切だと思う新しい教育内容

表 3-22 項目の対応表

1. 言語活動の充実	言語活動の充実 (全教科等で育む)
2. 理数教育の充実	理数教育の充実 (授業時数の増加、観察・実験、反復学習の充実など)
3. 伝統や文化に関する教育の充実	伝統や文化に関する教育の充実 (古典、歴史学習、唱歌、和楽器、武道など)
4. 道徳教育の充実	道徳教育の充実 (あいさつ、規範意識、生命尊重、主体的な社会参画など)
5. 体験活動の充実	体験活動の充実 (職場体験、集団宿泊体験、社会奉仕体験など)
6. 外国語教育の充実	外国語教育の充実 (標準的な単語数の増加、小学校の外国語活動の新設など)
7. 社会対応した教育の充実	社会の進展に対応した教育の充実 (環境教育・情報教育・食育・特別支援教育など)

幼稚園教員 問8 (複数回答)

あなたは、「奈良で学んだことを誇らしげに語れる子」といった「奈良市教育ビジョン」の「めざす子ども像」を実現するためには、何をより充実させたらよいと思いますか。
以下からあてはまるものをすべて選んでください。

「世界遺産学習」が最も多く79.1%、次いで「幼小連携・小中一貫教育」が66.4%であった。

n = 110

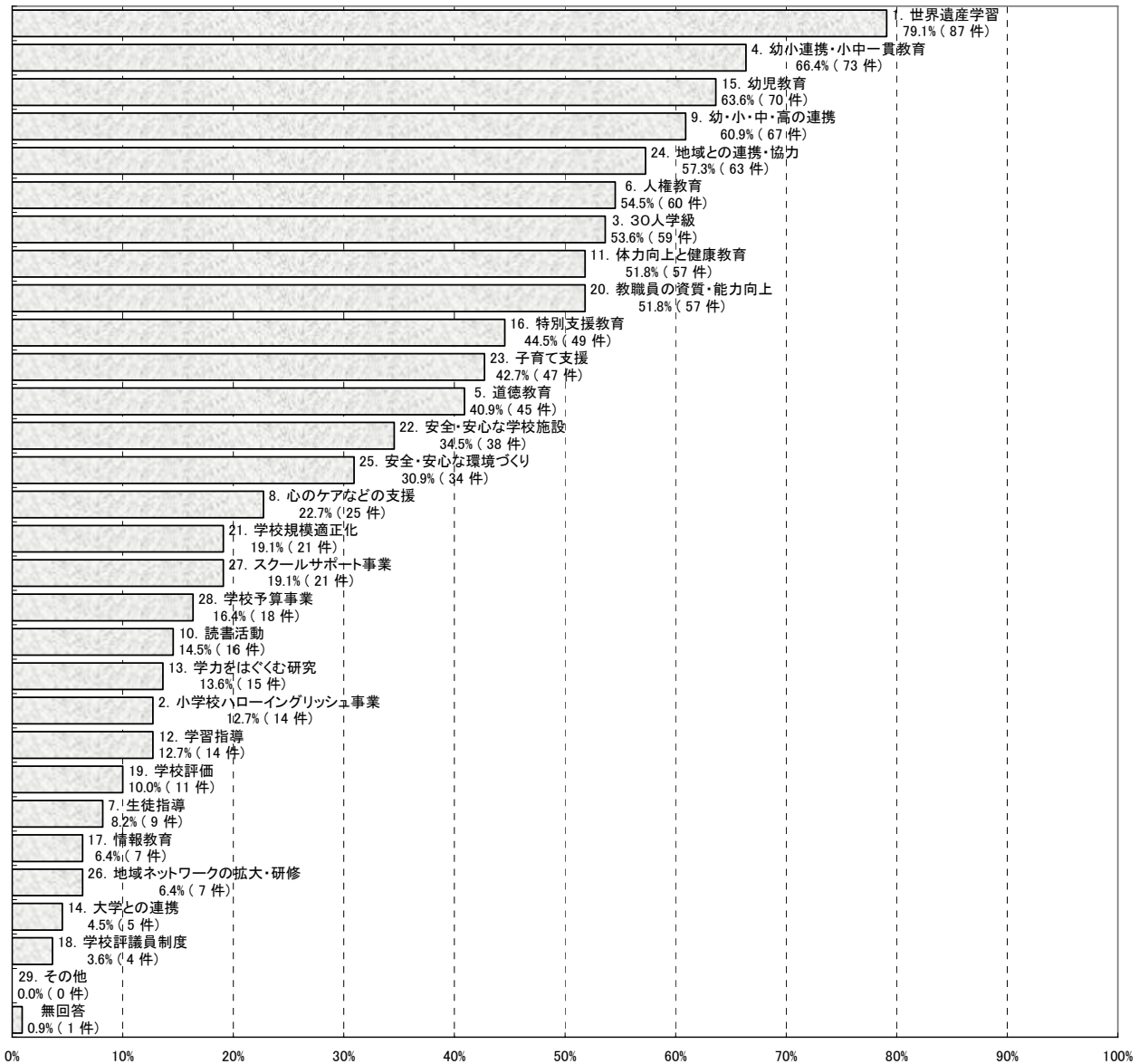


図 3-43 幼稚園教員 充実させるべき取組 (めざす子ども像の取組)

表 3-23 項目の対応表

1. 世界遺産学習	世界遺産学習	16. 特別支援教育	特別支援教育
2. 小学校ハローイングリッシュ事業	小学校ハローイングリッシュ事業	17. 情報教育	情報教育
3. 30人学級	30人学級	18. 学校評議員制度	学校評議員制度
4. 幼小連携・小中一貫教育	幼小連携・小中一貫教育	19. 学校評価	学校評価
5. 道徳教育	道徳教育	20. 教職員の資質・能力向上	教職員の資質・能力向上
6. 人権教育	人権教育	21. 学校規模適正化	学校規模適正化
7. 生徒指導	生徒指導	22. 安全・安心な学校施設	安全・安心な学校施設
8. 心のケアなどの支援	心のケアなどの支援	23. 子育て支援	子育て支援(預かり保育、子育て相談、未就園児保育等)
9. 幼・小・中・高の連携	幼稚園・小学校・中学校・高等学校間の連携	24. 地域との連携・協力	地域との連携・協力
10. 読書活動	学校・家庭・地域が連携した読書活動	25. 安全・安心な環境づくり	安全・安心な環境づくり
11. 体力向上と健康教育	体力の向上と健康教育	26. 地域ネットワークの拡大・研修	地域ネットワークの拡大とコーディネーター研修
12. 学習指導	学習指導	27. スクールサポート事業	スクールサポート事業
13. 学力をばぐむ研究	確かな学力をばぐむための研究	28. 学校予算事業	地域で決める学校予算事業
14. 大学との連携	大学との連携	29. その他	その他
15. 幼児教育	幼児教育		

3.6 小学校教員アンケート

小学校教員 問1 (単独回答)

あなたが担任している学年を、以下からひとつ選んでください。

「小学校特別支援」が最も多く 29.1%、次いで「小学校6 学年」が 24.2%であった。

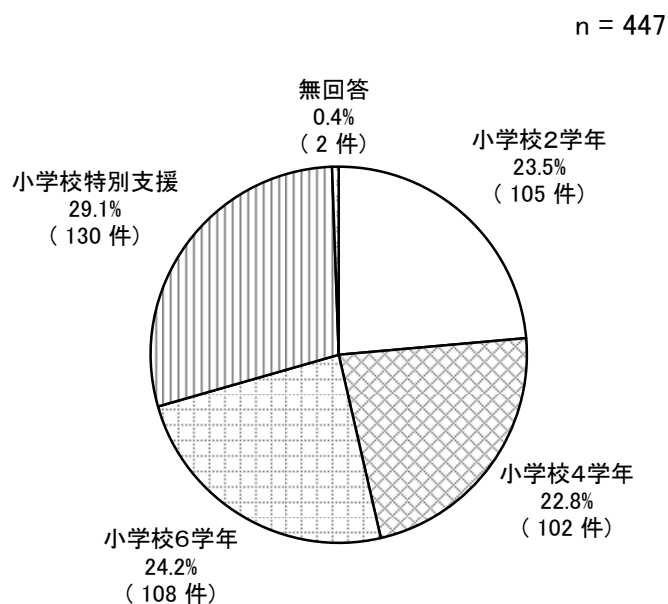


図 3-44 小学校教員 担任学年

小学校教員 問2 (単独回答)

あなたの教員としての経験年数は何年ですか。以下からひとつ選んでください。

「21年以上」が最も多く 43.2%、次いで「5年以下」が 30.2%であった。

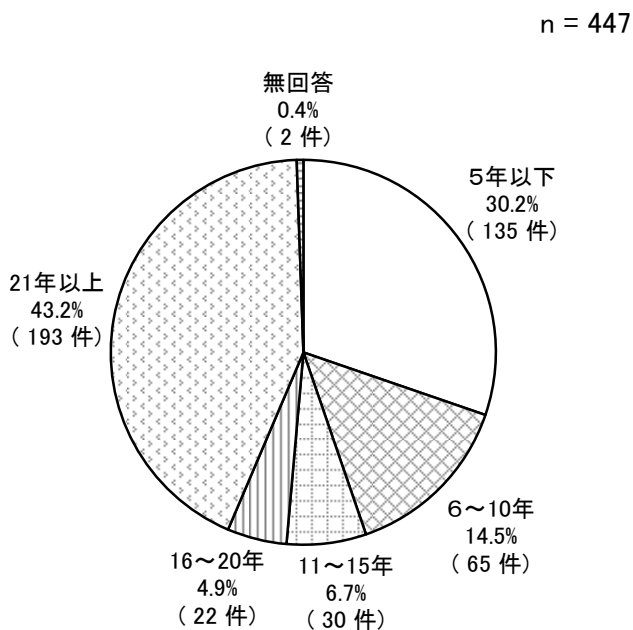


図 3-45 小学校教員 経験年数

小学校教員 問3 (複数回答)

あなたは、学校教育として特に大切にしなければならないことは何だと思いますか。
以下から3つまで選んでください。

「仲間づくりや思いやりといった豊かな社会性や人間性を育てること」が最も多く 88.4%、次いで「基礎的な知識や技能を身に付けさせること」が66.2%であった。

n = 447

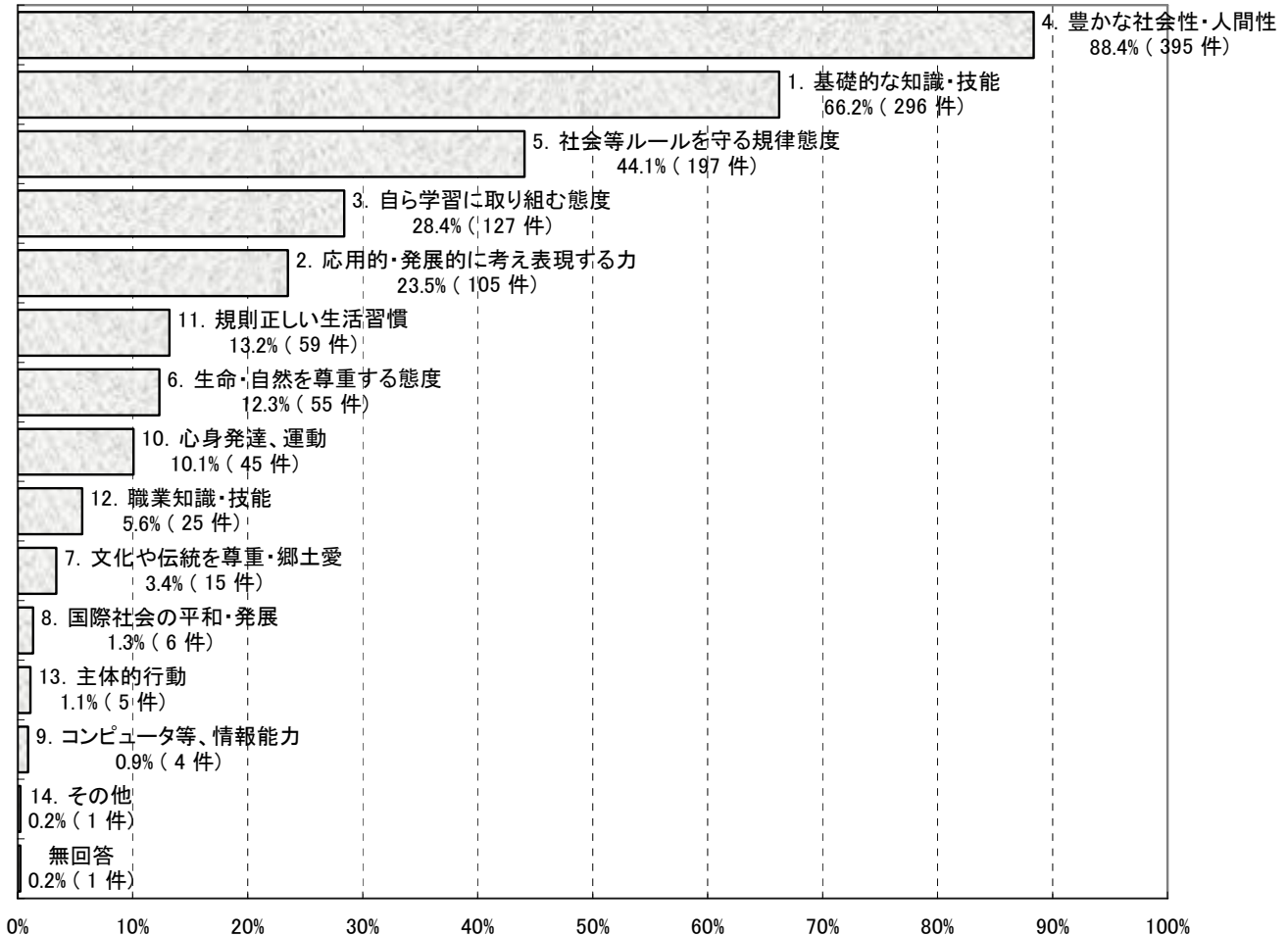


図 3-46 小学校教員 学校教育で大切にしなければならないこと

表 3-24 項目の対応表

1. 基礎的な知識・技能	基礎的な知識や技能を身に付けさせること
2. 応用的・発展的に考え表現する力	自分のもつ知識や技能を生かし、応用的・発展的に考えたり、表現したりする力を育てること
3. 自ら学習に取り組む態度	自ら学習に取り組む態度を育てること
4. 豊かな社会性・人間性	仲間づくりや思いやりといった豊かな社会性や人間性を育てること
5. 社会等ルールを守る規律態度	社会等のルールを守ることといった規律ある態度を育てること
6. 生命・自然を尊重する態度	生命や自然を尊重する態度を養うこと
7. 文化や伝統を尊重・郷土愛	文化や伝統を尊重し、それらを育んできた我が国と郷土を愛する態度を育てること
8. 国際社会の平和・発展	他国の文化等を尊重し、国際社会の平和と発展に貢献する態度を育てること
9. コンピュータ等、情報能力	コンピュータ等に慣れ親しみ、情報を適切に扱える基本的な能力を育てること
10. 心身発達、運動	心身の調和のとれた発達のため、運動を通じて体力を養う態度を育てること
11. 規則正しい生活習慣	規則正しい生活や健康などの基本的な生活習慣を身に付けること
12. 職業知識・技能	職業についての基礎的な知識と技能や、働くことを尊重する態度を身に付け、個性に応じて将来の進路を選択する能力を養うこと
13. 主体的行動	自然災害等の危険に際して、自らの命を守り抜くため主体的に行動する力を養うこと
14. その他	その他

小学校教員 問4 (複数回答)

あなたは、ご自分が担任している学級の児童生徒が、現時点でどのようなことを身に付けていると思いますか。

学級全体を見て以下からあてはまるものをすべて選んでください。

「基礎的な知識や技能」が最も多く 63.1%、次いで「仲間づくりや思いやりといった豊かな社会性や人間性」が 58.2%であった。

n = 447

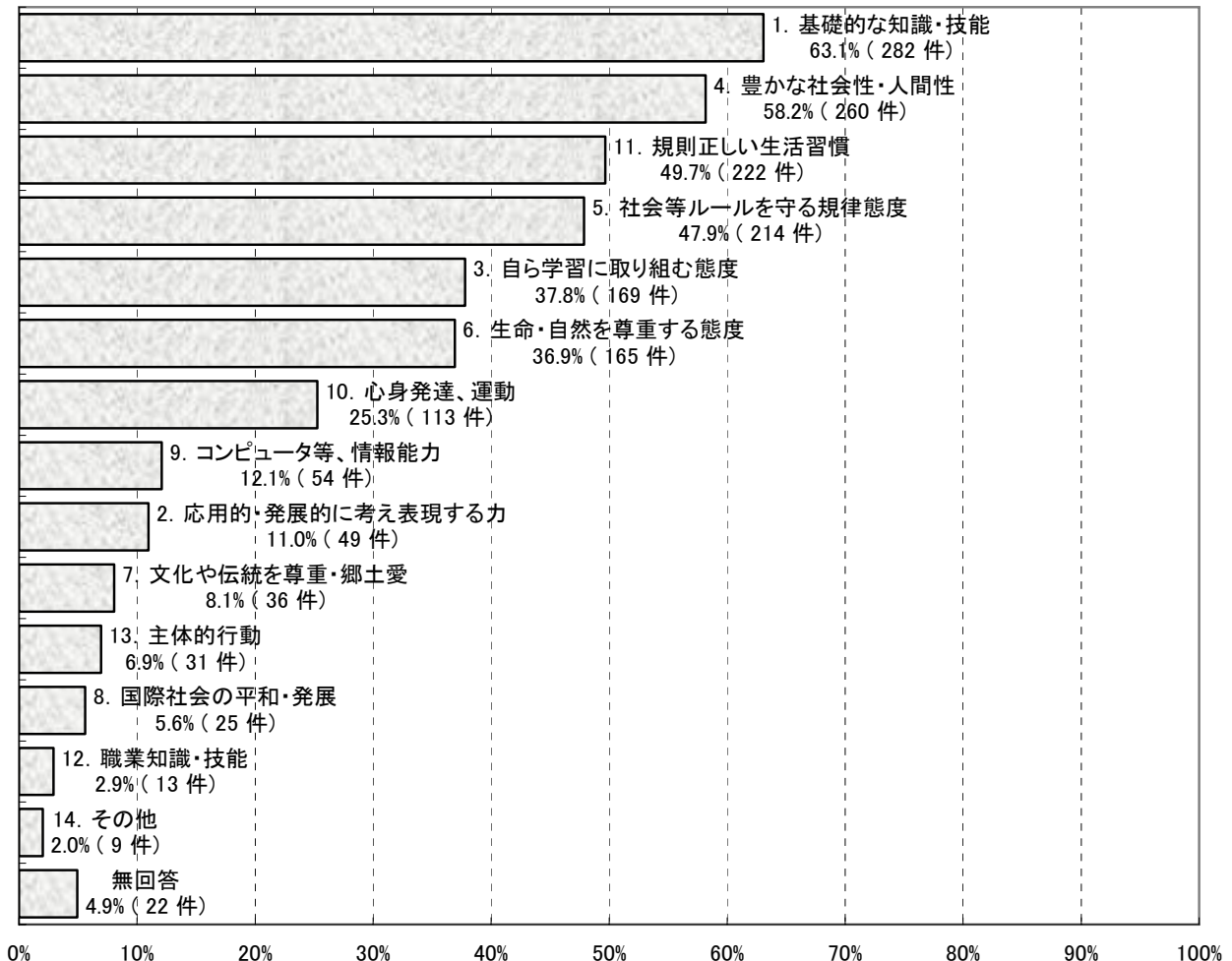


図 3-47 小学校教員 現時点で身に付けていると思う内容

表 3-25 項目の対応表

1. 基礎的な知識・技能	基礎的な知識や技能
2. 応用的・発展的に考え表現する力	自分のもつ知識や技能を生かし、応用的・発展的に考えたり、表現したりする力
3. 自ら学習に取り組む態度	自ら学習に取り組む態度
4. 豊かな社会性・人間性	仲間づくりや思いやりといった豊かな社会性や人間性
5. 社会等ルールを守る規律態度	社会等のルールを守ることといった規律ある態度
6. 生命・自然を尊重する態度	生命や自然を尊重する態度
7. 文化や伝統を尊重・郷土愛	文化や伝統を尊重し、それらを育んできた我が国と郷土を愛する態度
8. 国際社会の平和・発展	他国の文化等を尊重し、国際社会の平和と発展に貢献する態度
9. コンピュータ等、情報能力	コンピュータ等に慣れ親しみ、情報を適切に扱える基本的な能力
10. 心身発達、運動	心身の調和のとれた発達のため、運動を通じて体力を養う態度
11. 規則正しい生活習慣	規則正しい生活や健康などの基本的な生活習慣
12. 職業知識・技能	職業についての基礎的な知識と技能や、働くことを尊重する態度を身に付け、個性に応じて将来の進路を選択する能力
13. 主体的行動	自然災害等の危険に際して、自らの命を守り抜くため主体的に行動する力
14. その他	その他

小学校教員 問5 (複数回答)

あなたが教員として大切にしていることは何ですか。以下からあてはまるものをすべて選んでください。

「児童生徒のことをよく理解し、児童生徒と信頼関係を築くこと」が最も多く 98.9%、次いで「専門的な知識に基づいて、わかりやすい授業を行うこと」が85.9%であった。

n = 447

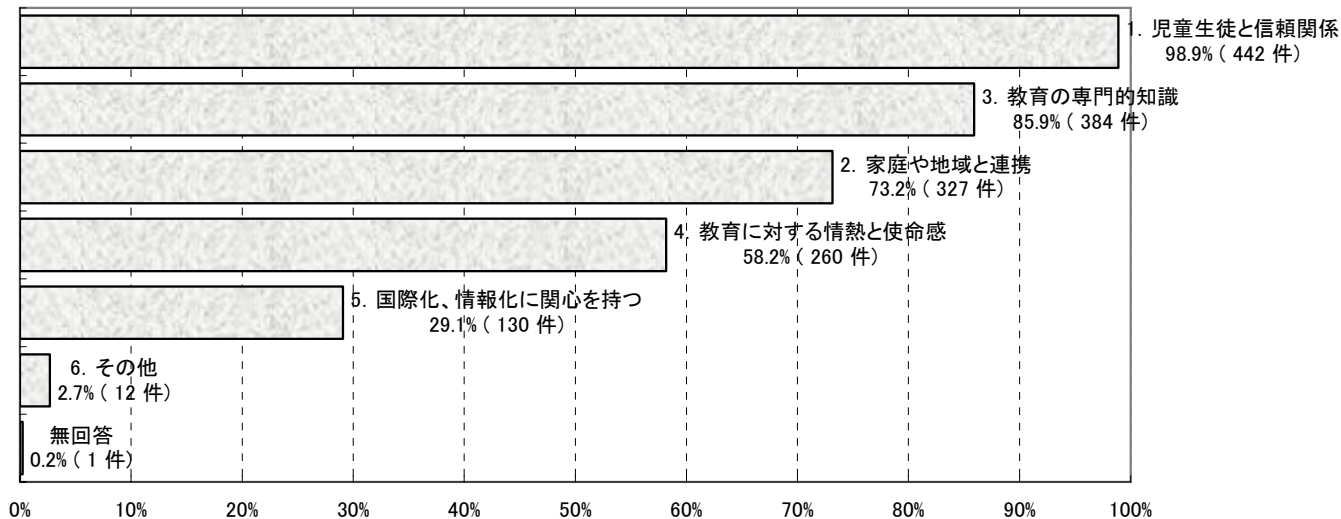


図 3-48 小学校教員 教員として大切にしていること

表 3-26 項目の対応表

1. 児童生徒と信頼関係	児童生徒のことをよく理解し、児童生徒と信頼関係を築くこと
2. 家庭や地域と連携	豊かな社会性を身に付け、家庭や地域と連携を深めること
3. 教育の専門的知識	専門的な知識に基づいて、わかりやすい授業を行うこと
4. 教育に対する情熱と使命感	教育に対する強い情熱と使命感をもつこと
5. 国際化、情報化に関心を持つ	国際化、情報化など変化の激しい社会に関心を持ち、教育活動に生かすこと
6. その他	その他

小学校教員 問6 (単独回答)

あなたは、学級規模において、教育にもっとも適した1クラスの児童生徒数は何人ぐらいだと思いますか。以下からひとつ選んでください。

「21～25人」が最も多く51.5%、次いで「26～30人」が25.7%であった。

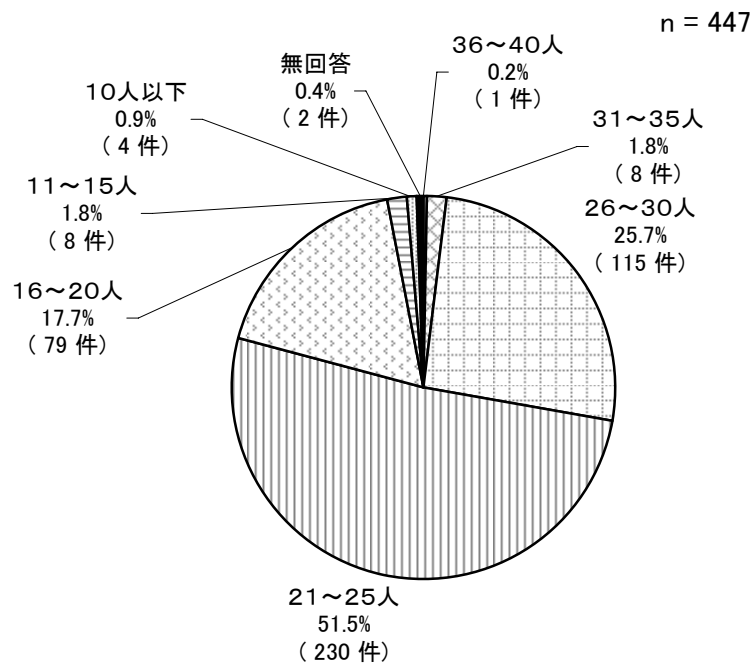


図 3-49 小学校教員 教育に最も適した1クラスの児童数

小学校教員 問7 (複数回答)

「新学習指導要領」で示している具体的な改善内容のなかで、あなたが特に大切だと思うものは何ですか。以下から2つまで選んでください。

「言語活動の充実 (全教科等で育む)」が最も多く 83.4%、次いで「道徳教育の充実 (あいさつ、規範意識、生命尊重、主体的な社会参画など)」が 49.9%であった。

n = 447

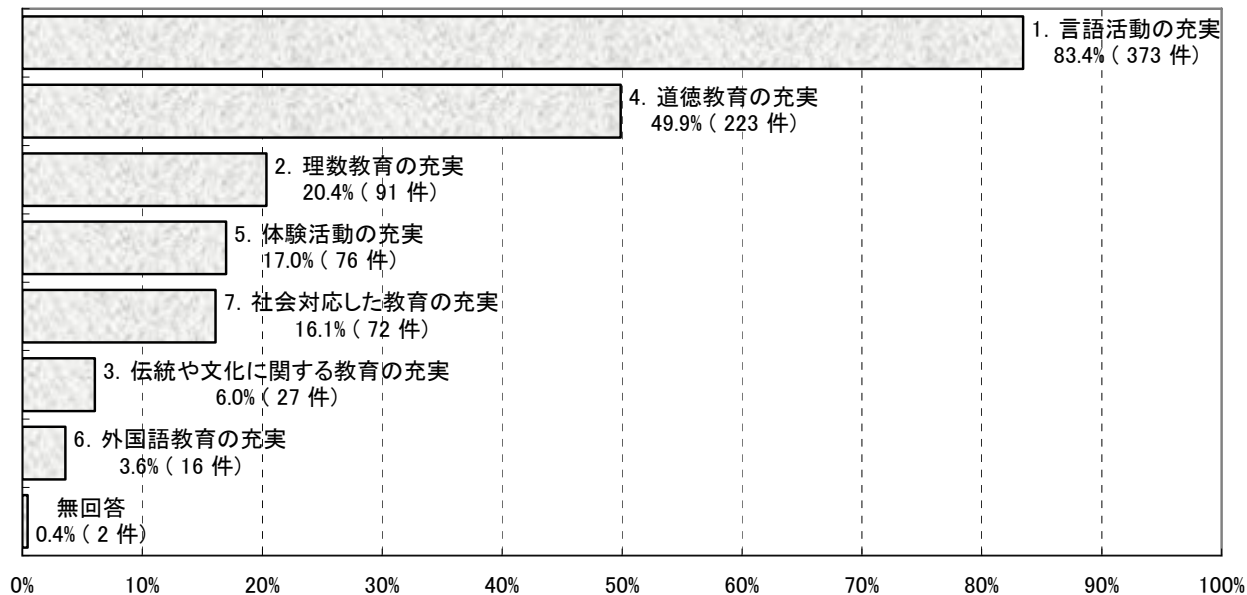


図 3-50 小学校教員 特に大切だと思う新しい教育内容

表 3-27 項目の対応表

1. 言語活動の充実	言語活動の充実 (全教科等で育む)
2. 理数教育の充実	理数教育の充実 (授業時数の増加、観察・実験、反復学習の充実など)
3. 伝統や文化に関する教育の充実	伝統や文化に関する教育の充実 (古典、歴史学習、唱歌、和楽器、武道など)
4. 道徳教育の充実	道徳教育の充実 (あいさつ、規範意識、生命尊重、主体的な社会参画など)
5. 体験活動の充実	体験活動の充実 (職場体験、集団宿泊体験、社会奉仕体験など)
6. 外国語教育の充実	外国語教育の充実 (標準的な単語数の増加、小学校の外国語活動の新設など)
7. 社会対応した教育の充実	社会の進展に対応した教育の充実 (環境教育・情報教育・食育・特別支援教育など)

小学校教員 問8 (複数回答)

あなたは、「奈良で学んだことを誇らしげに語れる子」といった「奈良市教育ビジョン」の「めざす子ども像」を実現するためには、何をより充実させたらよいと思いますか。
以下からあてはまるものをすべて選んでください。

「30人学級」が最も多く68.2%、次いで「世界遺産学習」が59.5%であった。

n = 447

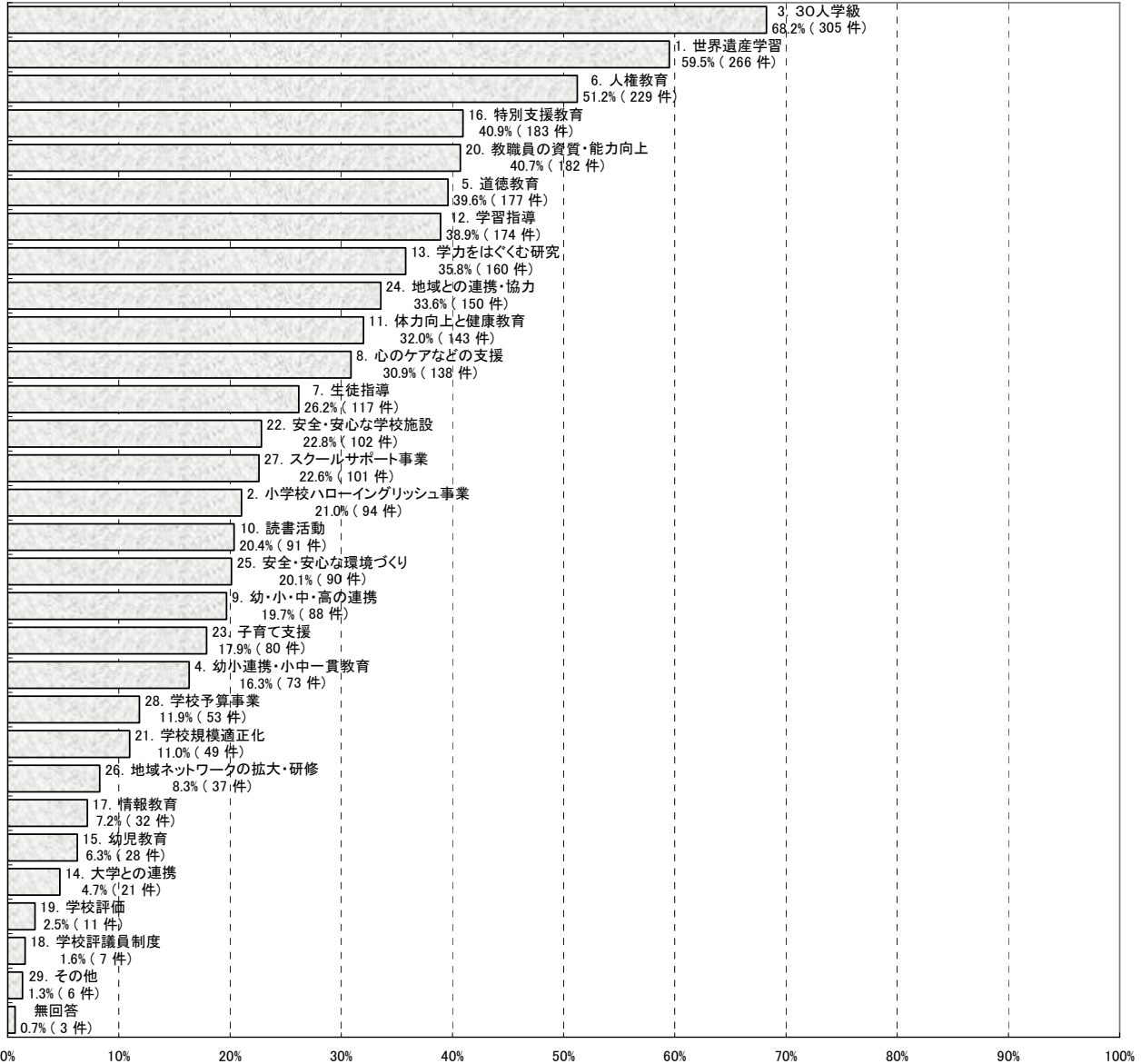


図 3-51 小学校教員 充実させるべき取組 (めざす子ども像の取組)

表 3-28 項目の対応表

1. 世界遺産学習	世界遺産学習	16. 特別支援教育	特別支援教育
2. 小学校ハローイングリッシュ事業	小学校ハローイングリッシュ事業	17. 情報教育	情報教育
3. 30人学級	30人学級	18. 学校評議員制度	学校評議員制度
4. 幼小連携・小中一貫教育	幼小連携・小中一貫教育	19. 学校評価	学校評価
5. 道徳教育	道徳教育	20. 教職員の資質・能力向上	教職員の資質・能力向上
6. 人権教育	人権教育	21. 学校規模適正化	学校規模適正化
7. 生徒指導	生徒指導	22. 安全・安心な学校施設	安全・安心な学校施設
8. 心のケアなどの支援	心のケアなどの支援体制	23. 子育て支援	子育て支援(預かり保育、子育て相談、未就園児保育等)
9. 幼・小・中・高の連携	幼稚園・小学校・中学校・高等学校間の連携	24. 地域との連携・協力	地域との連携・協力
10. 読書活動	学校・家庭・地域が連携した読書活動	25. 安全・安心な環境づくり	安全・安心な環境づくり
11. 体力向上と健康教育	体力の向上と健康教育	26. 地域ネットワークの拡大・研修	地域ネットワークの拡大とコーディネーター研修
12. 学習指導	学習指導	27. スクールサポート事業	スクールサポート事業
13. 学力をほぐくむ研究	確かな学力をほぐくむための研究	28. 学校予算事業	地域で決める学校予算事業
14. 大学との連携	大学との連携	29. その他	その他
15. 幼児教育	幼児教育		

3.7 中学校教員アンケート

中学校教員 問1 (単独回答)

あなたが担任している学年を、以下からひとつ選んでください。

「中学校3学年」が最も多く38.6%、次いで「中学校2学年」が37.7%であった。

n = 207

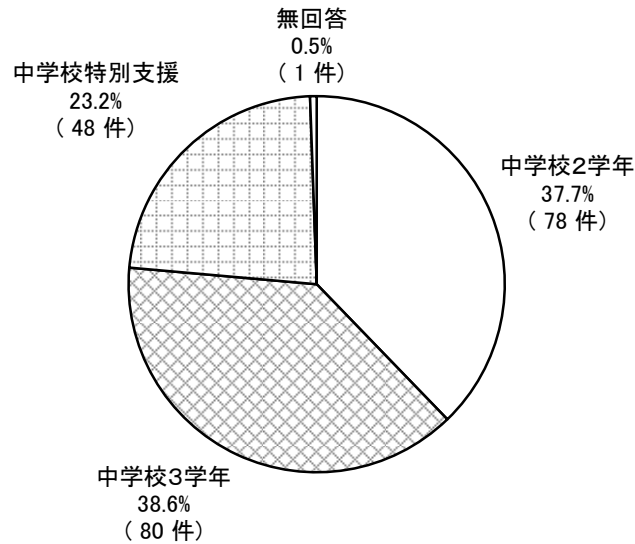


図 3-52 中学校教員 担任学年

中学校教員 問2 (単独回答)

あなたの教員としての経験年数は何年ですか。以下からひとつ選んでください。

「21年以上」が最も多く54.1%、次いで「5年以下」が25.1%であった。

n = 207

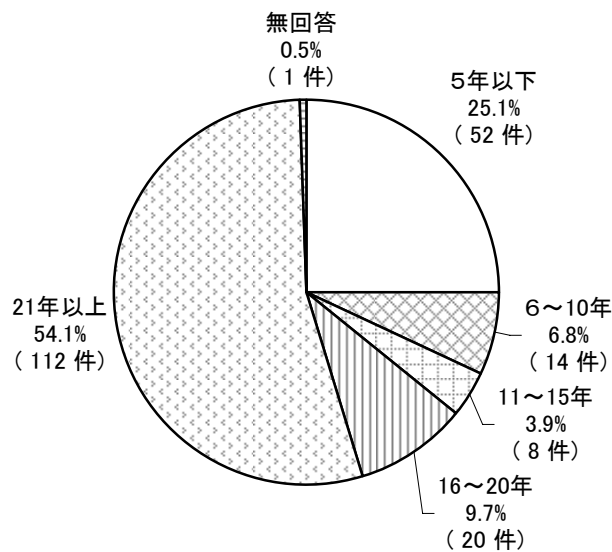


図 3-53 中学校教員 経験年数

中学校教員 問3 (複数回答)

あなたは、学校教育として特に大切にしなければならないことは何だと思いますか。
以下から3つまで選んでください。

「仲間づくりや思いやりといった豊かな社会性や人間性を育てること」が最も多く 87.0%、次いで「基礎的な知識や技能を身に付けさせること」が 53.6%であった。

n = 207

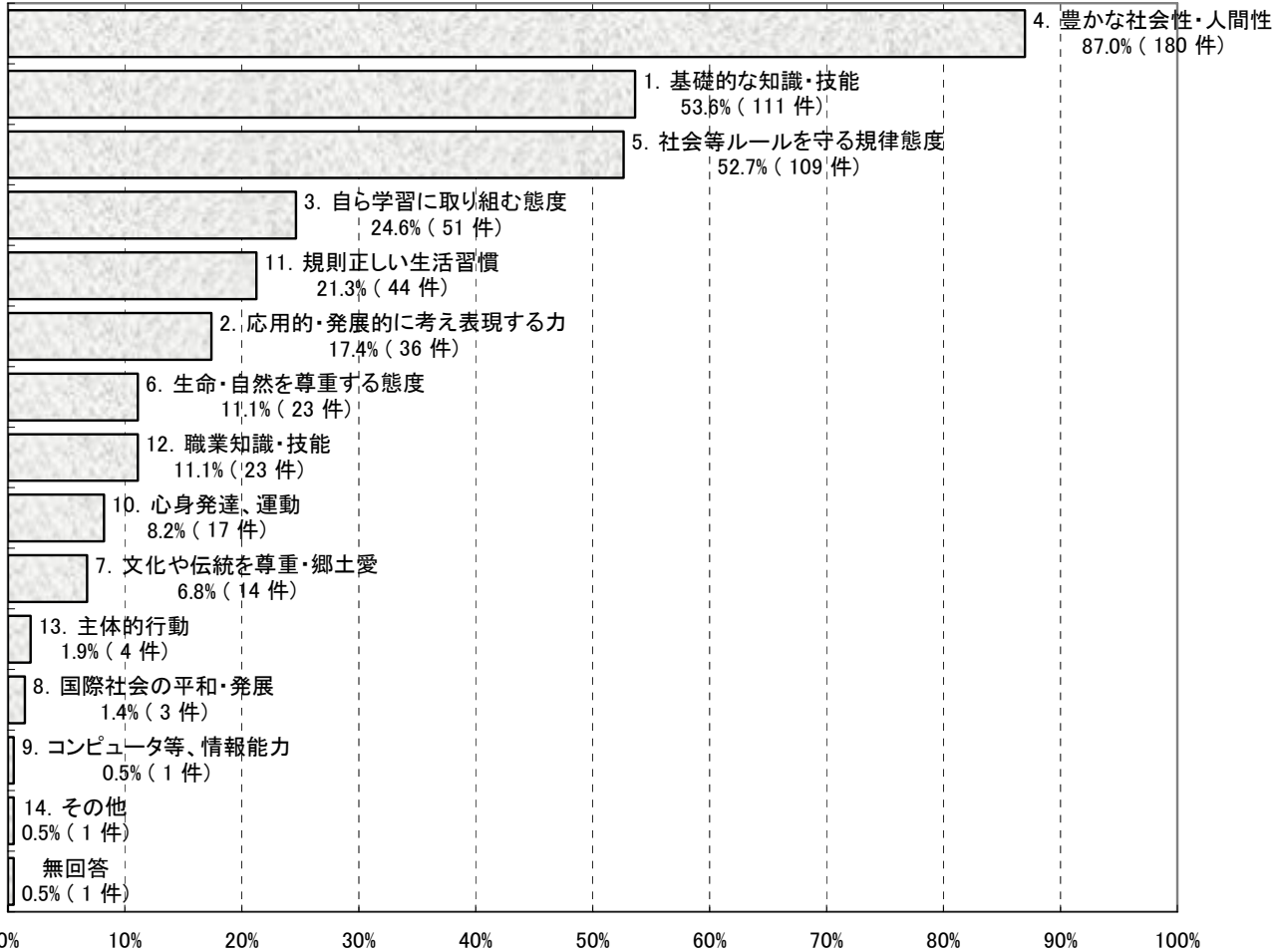


図 3-54 中学校教員 学校教育で大切にしなければならないこと

表 3-29 項目の対応表

1. 基礎的な知識・技能	基礎的な知識や技能を身に付けさせること
2. 応用的・発展的に考え表現する力	自分のもつ知識や技能を生かし、応用的・発展的に考えたり、表現したりする力を育てること
3. 自ら学習に取り組む態度	自ら学習に取り組む態度を育てること
4. 豊かな社会性・人間性	仲間づくりや思いやりといった豊かな社会性や人間性を育てること
5. 社会等ルールを守る規律態度	社会等のルールを守ることといった規律ある態度を育てること
6. 生命・自然を尊重する態度	生命や自然を尊重する態度を養うこと
7. 文化や伝統を尊重・郷土愛	文化や伝統を尊重し、それらを育んできた我が国と郷土を愛する態度を育てること
8. 国際社会の平和・発展	他国の文化等を尊重し、国際社会の平和と発展に貢献する態度を育てること
9. コンピュータ等、情報能力	コンピュータ等に慣れ親しみ、情報を適切に扱える基本的な能力を育てること
10. 心身発達、運動	心身の調和のとれた発達のため、運動を通じて体力を養う態度を育てること
11. 規則正しい生活習慣	規則正しい生活や健康などの基本的な生活習慣を身に付けること
12. 職業知識・技能	職業についての基礎的な知識と技能や、働くことを尊重する態度を身に付け、個性に応じて将来の進路を選択する能力を養うこと
13. 主体的行動	自然災害等の危険に際して、自らの命を守り抜くため主体的に行動する力を養うこと
14. その他	その他

中学校教員 問4 (複数回答)

あなたは、ご自分が担任している学級の子童生徒が、現時点でどのようなことを身に付けていると思いますか。

学級全体を見て以下からあてはまるものをすべて選んでください。

「規則正しい生活や健康などの基本的な生活習慣」が最も多く 48.3%、次いで「仲間づくりや思いやりといった豊かな社会性や人間性」が 47.8%であった。

n = 207

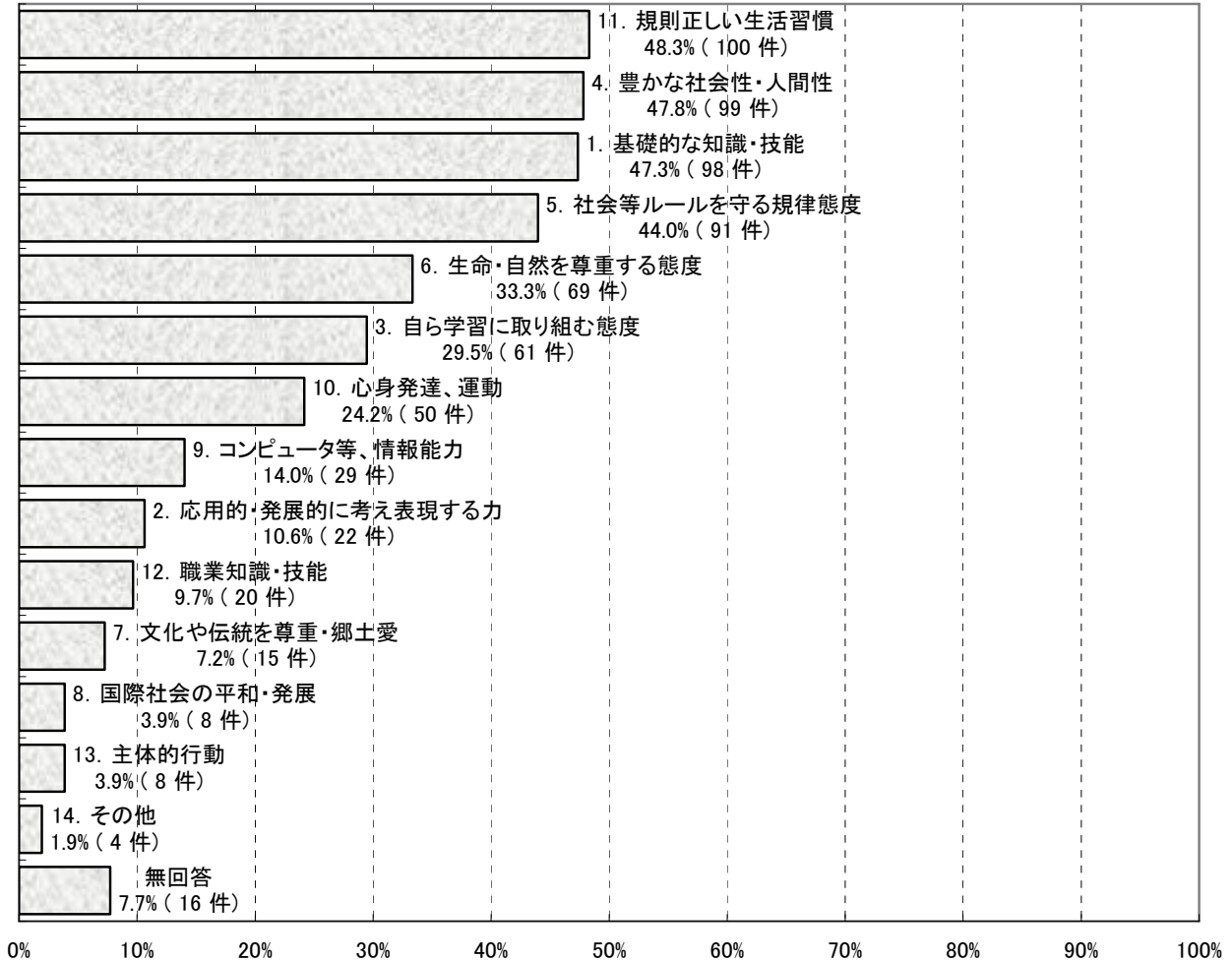


図 3-55 中学校教員 現時点で身に付けていると思う内容

表 3-30 項目の対応表

1. 基礎的な知識・技能	基礎的な知識や技能
2. 応用的・発展的に考え表現する力	自分のもつ知識や技能を生かし、応用的・発展的に考えたり、表現したりする力
3. 自ら学習に取り組む態度	自ら学習に取り組む態度
4. 豊かな社会性・人間性	仲間づくりや思いやりといった豊かな社会性や人間性
5. 社会等ルールを守る規律態度	社会等のルールを守ることといった規律ある態度
6. 生命・自然を尊重する態度	生命や自然を尊重する態度
7. 文化や伝統を尊重・郷土愛	文化や伝統を尊重し、それらを育ててきた我が国と郷土を愛する態度
8. 国際社会の平和・発展	他国の文化等を尊重し、国際社会の平和と発展に貢献する態度
9. コンピュータ等、情報能力	コンピュータ等に慣れ親しみ、情報を適切に扱える基本的な能力
10. 心身発達、運動	心身の調和のとれた発達のため、運動を通じて体力を養う態度
11. 規則正しい生活習慣	規則正しい生活や健康などの基本的な生活習慣
12. 職業知識・技能	職業についての基礎的な知識と技能や、働くことを尊重する態度を身に付け、個性に応じて将来の進路を選択する能力
13. 主体的行動	自然災害等の危険に際して、自らの命を守り抜くため主体的に行動する力
14. その他	その他

中学校教員 問5 (複数回答)

あなたが教員として大切にしていることは何ですか。
以下からあてはまるものをすべて選んでください。

「児童生徒のことをよく理解し、児童生徒と信頼関係を築くこと」が最も多く 95.7%、次いで「専門的な知識に基づいて、わかりやすい授業を行うこと」が86.0%であった。

n = 207

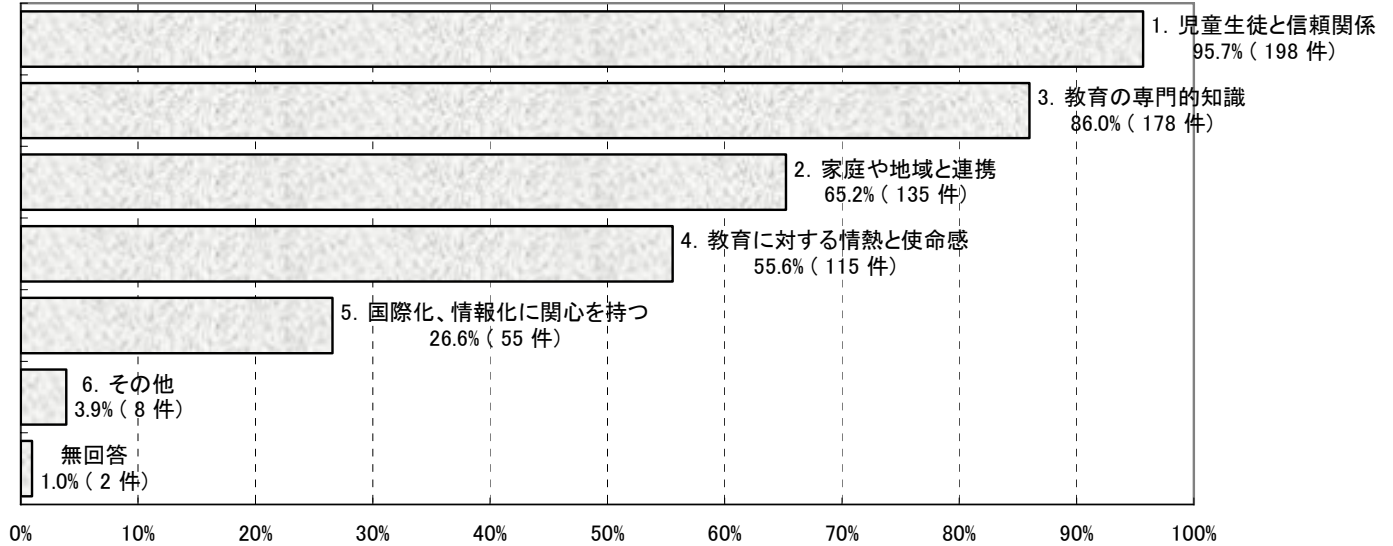


図 3-56 中学校教員 教員として大切にしていること

表 3-31 項目の対応表

1. 児童生徒と信頼関係	児童生徒のことをよく理解し、児童生徒と信頼関係を築くこと
2. 家庭や地域と連携	豊かな社会性を身に付け、家庭や地域と連携を深めること
3. 教育の専門的知識	専門的な知識に基づいて、わかりやすい授業を行うこと
4. 教育に対する情熱と使命感	教育に対する強い情熱と使命感をもつこと
5. 国際化、情報化に関心を持つ	国際化、情報化など変化の激しい社会に関心を持ち、教育活動に生かすこと
6. その他	その他

中学校教員 問6 (単独回答)

あなたは、学級規模において、教育にもっとも適した1クラスの児童生徒数は何人ぐらいだと思いますか。以下からひとつ選んでください。

「26～30人」が最も多く44.9%、次いで「21～25人」が28.0%であった。

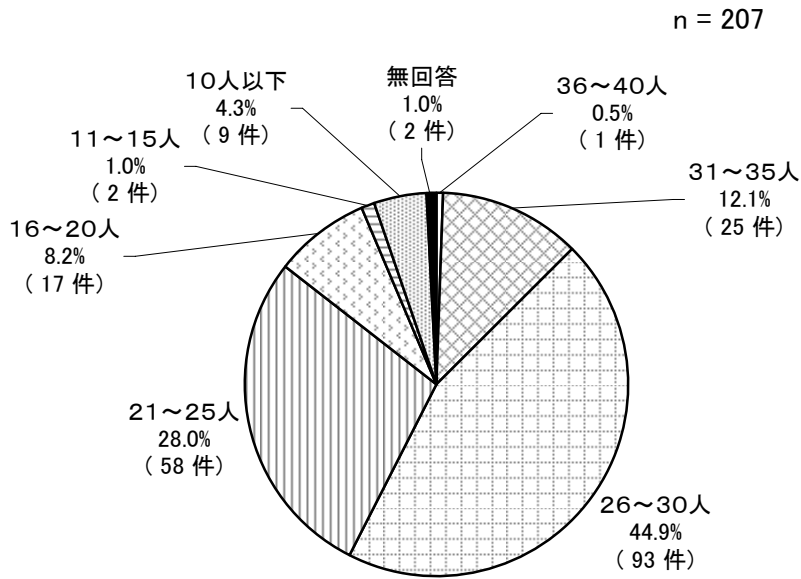


図 3-57 中学校教員 教育に最も適した1クラスの生徒数

中学校教員 問7 (複数回答)

「新学習指導要領」で示している具体的な改善内容のなかで、あなたが特に大切だと思うものは何ですか。以下から2つまで選んでください。

「言語活動の充実 (全教科等で育む)」が最も多く 60.9%、次いで「道徳教育の充実 (あいさつ、規範意識、生命尊重、主体的な社会参画など)」が 53.6%であった。

n = 207

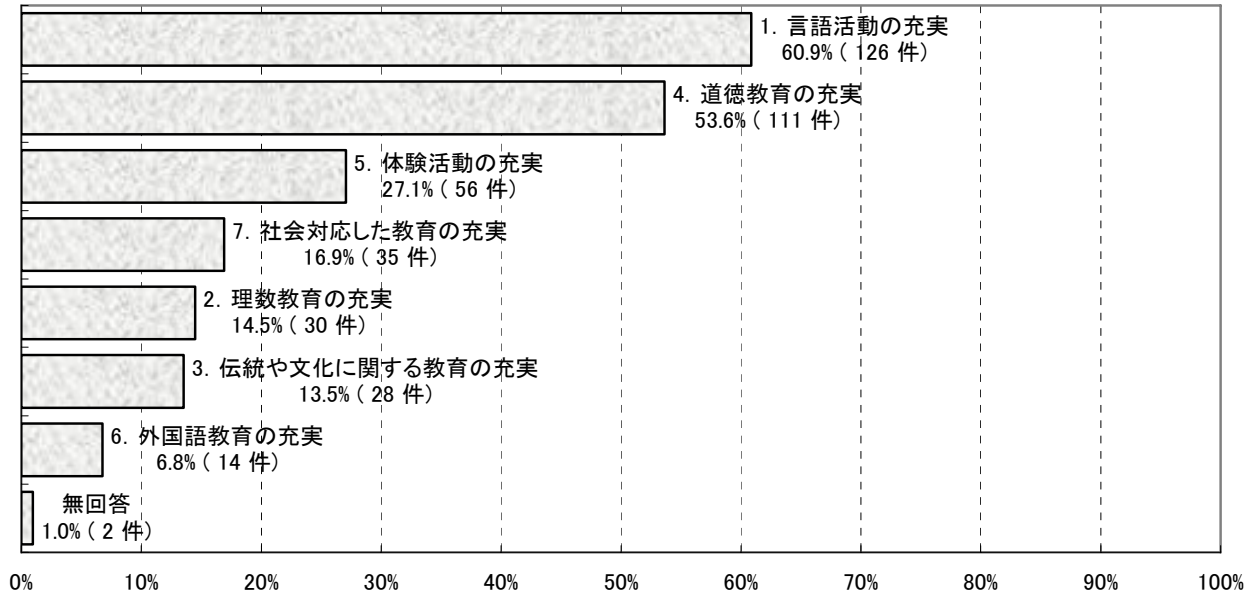


図 3-58 中学校教員 特に大切だと思う新しい教育内容

表 3-32 項目の対応表

1. 言語活動の充実	言語活動の充実 (全教科等で育む)
2. 理数教育の充実	理数教育の充実 (授業時数の増加、観察・実験、反復学習の充実など)
3. 伝統や文化に関する教育の充実	伝統や文化に関する教育の充実 (古典、歴史学習、唱歌、和楽器、武道など)
4. 道徳教育の充実	道徳教育の充実 (あいさつ、規範意識、生命尊重、主体的な社会参画など)
5. 体験活動の充実	体験活動の充実 (職場体験、集団宿泊体験、社会奉仕体験など)
6. 外国語教育の充実	外国語教育の充実 (標準的な単語数の増加、小学校の外国語活動の新設など)
7. 社会対応した教育の充実	社会の進展に対応した教育の充実 (環境教育・情報教育・食育・特別支援教育など)

中学校教員 問8 (複数回答)

あなたは、「奈良で学んだことを誇らしげに語れる子」といった「奈良市教育ビジョン」の「めざす子ども像」を実現するためには、何をより充実させたらよいと思いますか。
以下からあてはまるものをすべて選んでください。

「30人学級」が最も多く64.3%、次いで「人権教育」が57.0%であった。

n = 207

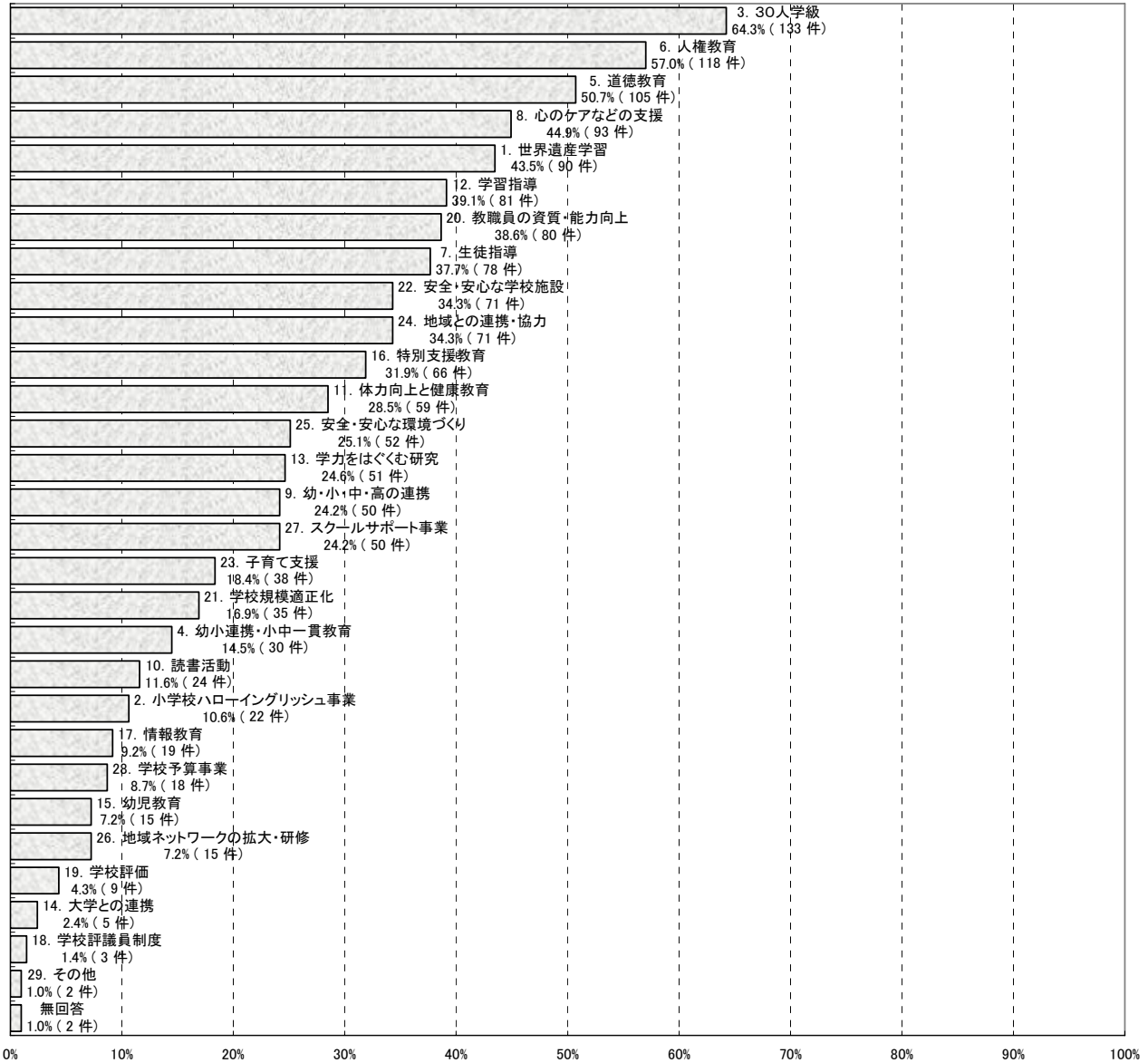


図 3-59 中学校教員 充実させるべき取組 (めざす子ども像の取組)

表 3-33 項目の対応表

1. 世界遺産学習	世界遺産学習	16. 特別支援教育	特別支援教育
2. 小学校ハローイングリッシュ事業	小学校ハローイングリッシュ事業	17. 情報教育	情報教育
3. 30人学級	30人学級	18. 学校評議員制度	学校評議員制度
4. 幼小連携・小中一貫教育	幼小連携・小中一貫教育	19. 学校評価	学校評価
5. 道徳教育	道徳教育	20. 教職員の資質・能力向上	教職員の資質・能力向上
6. 人権教育	人権教育	21. 学校規模適正化	学校規模適正化
7. 生徒指導	生徒指導	22. 安全・安心な学校施設	安全・安心な学校施設
8. 心のケアなどの支援	心のケアなどの支援体制	23. 子育て支援	子育て支援(預かり保育、子育て相談、未就園児保育等)
9. 幼・小・中・高の連携	幼稚園・小学校・中学校・高等学校間の連携	24. 地域との連携・協力	地域との連携・協力
10. 読書活動	学校・家庭・地域が連携した読書活動	25. 安全・安心な環境づくり	安全・安心な環境づくり
11. 体力向上と健康教育	体力の向上と健康教育	26. 地域ネットワークの拡大・研修	地域ネットワークの拡大とコーディネーター研修
12. 学習指導	学習指導	27. スクールサポート事業	スクールサポート事業
13. 学力を高める研究	確かな学力を高めるための研究	28. 学校予算事業	地域で決める学校予算事業
14. 大学との連携	大学との連携	29. その他	その他
15. 幼児教育	幼児教育		

3.8 高等学校教員アンケート

高等学校教員 問1 (単独回答)

あなたが担任している学年を、以下からひとつ選んでください。

「高校1学年」と「高校2学年」が最も多く36.0%、次いで「高校3学年」が28.0%であった。

n = 25

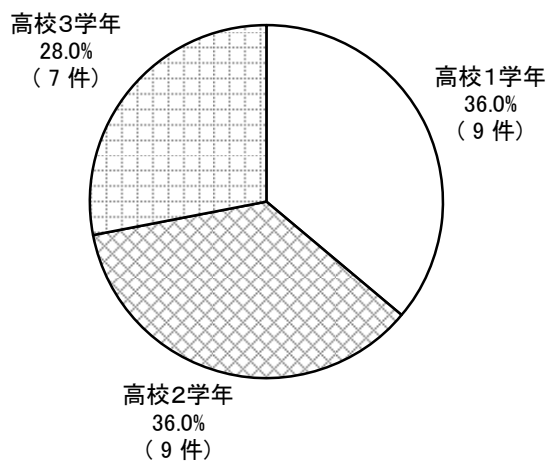


図 3-60 高等学校教員 担任学年

高等学校教員 問2 (単独回答)

あなたの教員としての経験年数は何年ですか。
以下からひとつ選んでください。

「21年以上」が最も多く32.0%、次いで「5年以下」と「6～10年」と「16～20年」が20.0%であった。

n = 25

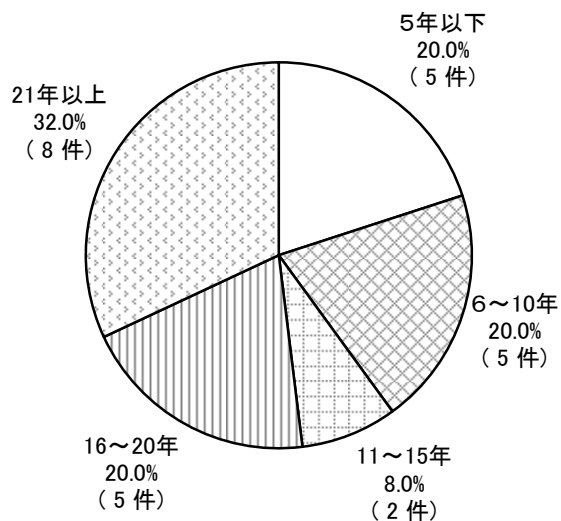


図 3-61 高等学校教員 経験年数

高等学校教員 問3 (複数回答)

あなたは、学校教育として特に大切にしなければならないことは何だと思いますか。
以下から3つまで選んでください。

「仲間づくりや思いやりといった豊かな社会性や人間性を育てること」が最も多く 84.0%、次いで「社会等のルールを守ることといった規律ある態度を育てること」が48.0%であった。

n = 25

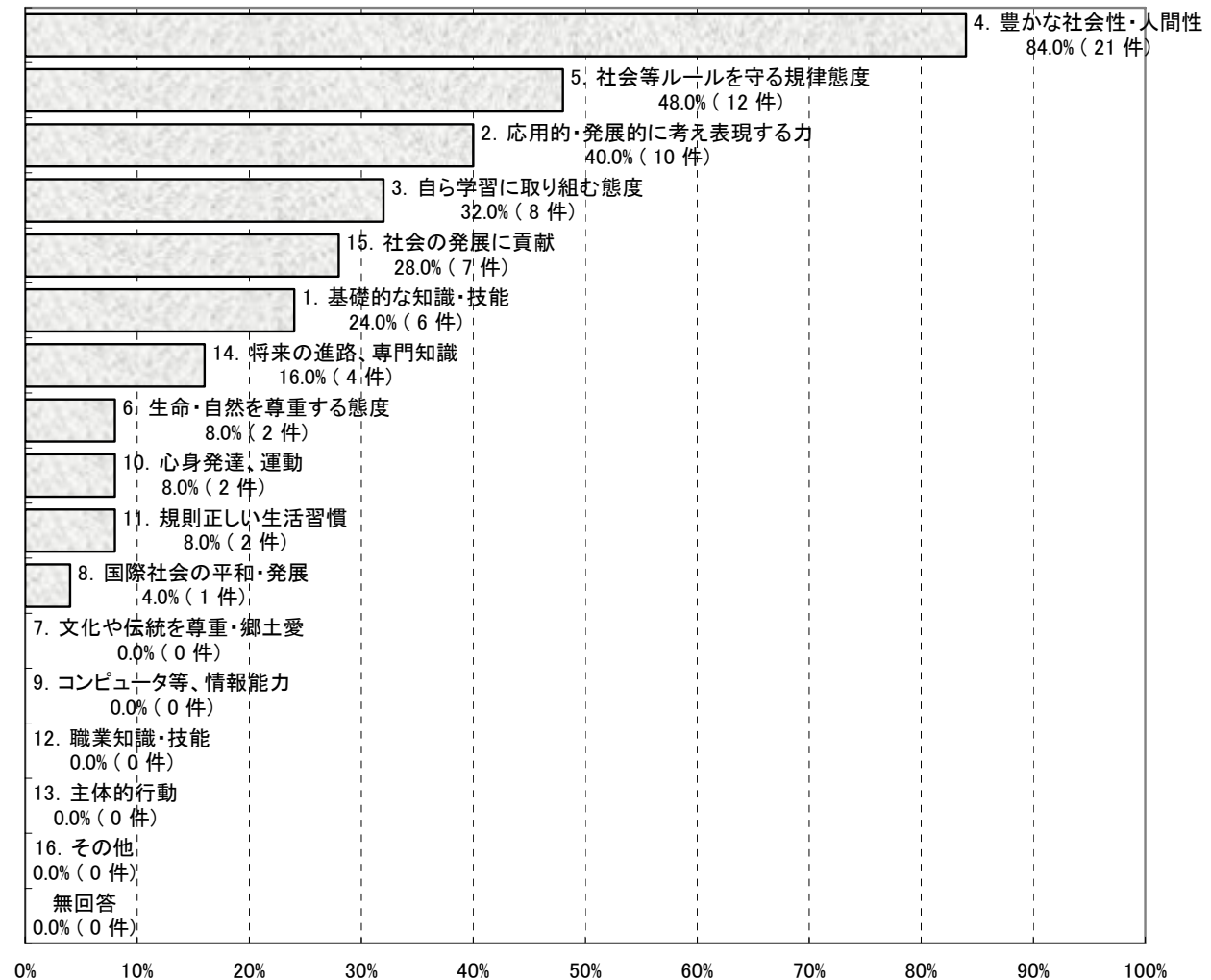


図 3-62 高等学校教員 学校教育で大切にしなければならないこと

表 3-34 項目の対応表

1. 基礎的な知識・技能	基礎的な知識や技能を身に付けさせること
2. 応用的・発展的に考え表現する力	自分のもつ知識や技能を生かし、応用的・発展的に考えたり、表現したりする力を育てること
3. 自ら学習に取り組む態度	自ら学習に取り組む態度を育てること
4. 豊かな社会性・人間性	仲間づくりや思いやりといった豊かな社会性や人間性を育てること
5. 社会等ルールを守る規律態度	社会等のルールを守ることといった規律ある態度を育てること
6. 生命・自然を尊重する態度	生命や自然を尊重する態度を養うこと
7. 文化や伝統を尊重・郷土愛	文化や伝統を尊重し、それらを育んできた我が国と郷土を愛する態度を育てること
8. 国際社会の平和・発展	他国の文化等を尊重し、国際社会の平和と発展に貢献する態度を育てること
9. コンピュータ等、情報能力	コンピュータ等に慣れ親しみ、情報を適切に扱える基本的な能力を育てること
10. 心身発達、運動	心身の調和のとれた発達のため、運動を通じて体力を養う態度を育てること
11. 規則正しい生活習慣	規則正しい生活や健康などの基本的な生活習慣を身に付けること
12. 職業知識・技能	職業についての基礎的な知識と技能や、働くことを尊重する態度を身に付け、個性に応じて将来の進路を選択する能力を養うこと
13. 主体的行動	自然災害等の危険に際して、自らの命を守り抜くため主体的に行動する力を養うこと
14. 将来の進路、専門知識	個性に応じた将来の進路を決定させ、一般的な教養を高め専門的な知識などを習得させること
15. 社会の発展に貢献	社会について、広く深い理解と健全な批判力を養い、社会の発展に貢献する態度を養うこと
16. その他	その他

高等学校教員 問4 (複数回答)

あなたは、ご自分が担任している学級の生徒が、現時点でどのようなことを身に付けていると思いますか。学級全体を見て以下からあてはまるものをすべて選んでください。

「仲間づくりや思いやりといった豊かな社会性や人間性を育てること」が最も多く 84.0%、次いで「規則正しい生活や健康などの基本的な生活習慣を身に付けること」が72.0%であった。

n = 25

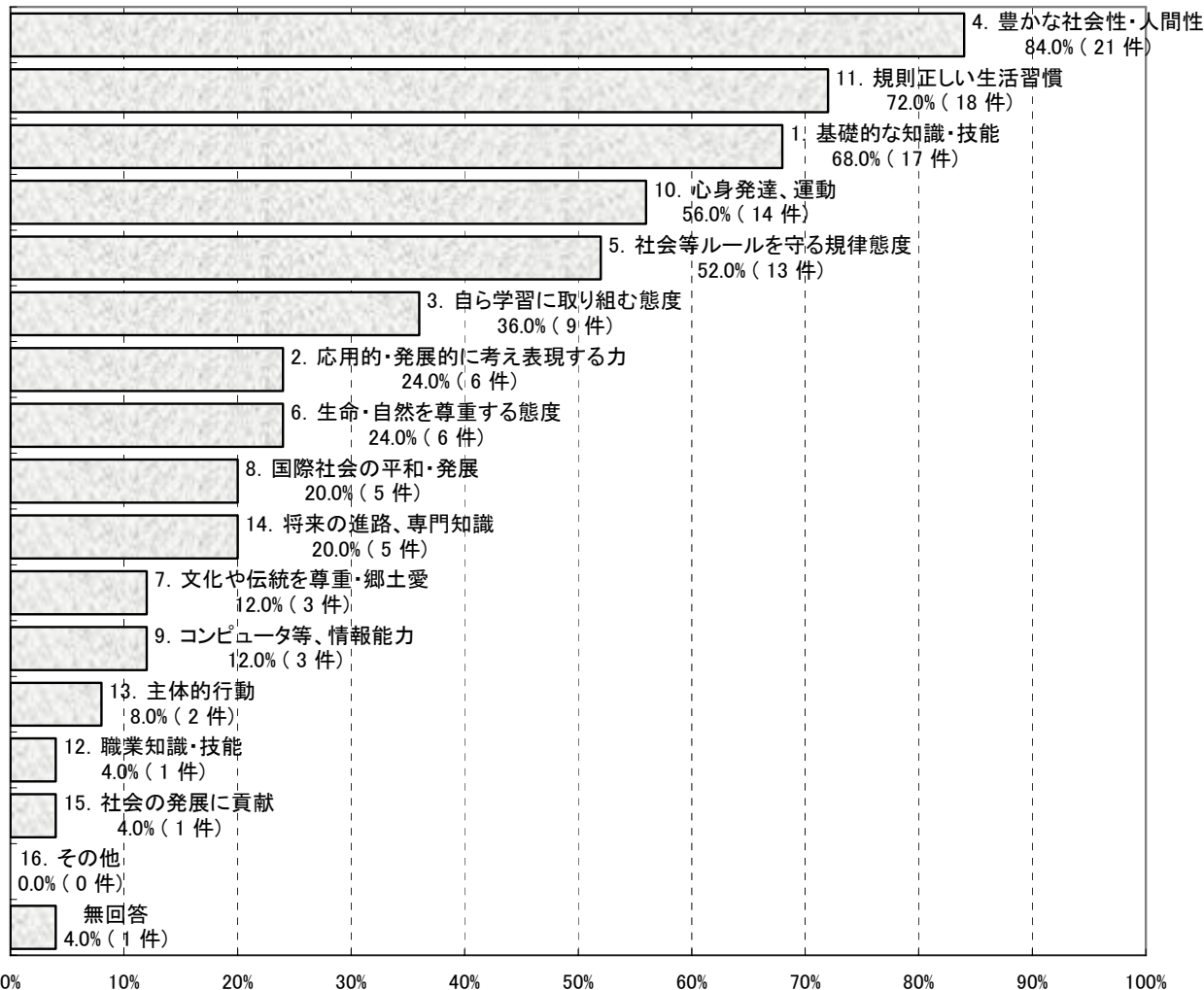


図 3-63 高等学校教員 現時点で身に付けていると思う内容

表 3-35 項目の対応表

1. 基礎的な知識・技能	基礎的な知識や技能を身に付けさせること
2. 応用的・発展的に考え表現する力	自分のもつ知識や技能を生かし、応用的・発展的に考えたり、表現したりする力を育てること
3. 自ら学習に取り組む態度	自ら学習に取り組む態度を育てること
4. 豊かな社会性・人間性	仲間づくりや思いやりといった豊かな社会性や人間性を育てること
5. 社会等ルールを守る規律態度	社会等のルールを守ることといった規律ある態度を育てること
6. 生命・自然を尊重する態度	生命や自然を尊重する態度を養うこと
7. 文化や伝統を尊重・郷土愛	文化や伝統を尊重し、それらを育んできた我が国と郷土を愛する態度を育てること
8. 国際社会の平和・発展	他国の文化等を尊重し、国際社会の平和と発展に貢献する態度を育てること
9. コンピュータ等、情報能力	コンピュータ等に慣れ親しみ、情報を適切に扱える基本的な能力を育てること
10. 心身発達、運動	心身の調和のとれた発達のため、運動を通じて体力を養う態度を育てること
11. 規則正しい生活習慣	規則正しい生活や健康などの基本的な生活習慣を身に付けること
12. 職業知識・技能	職業についての基礎的な知識と技能や、働くことを尊重する態度を身に付け、個性に応じて将来の進路を選択する能力を養うこと
13. 主体的行動	自然災害等の危険に際して、自らの命を守り抜くため主体的に行動する力を養うこと
14. 将来の進路、専門知識	個性に応じた将来の進路を決定させ、一般的な教養を高め専門的な知識などを習得させること
15. 社会の発展に貢献	社会について、広く深い理解と健全な批判力を養い、社会の発展に貢献する態度を養うこと
16. その他	その他

高等学校教員 問5 (複数回答)

あなたが教員として大切にしていることは何ですか。
以下からあてはまるものをすべて選んでください。

「生徒のことをよく理解し、生徒と信頼関係を築くこと」と「専門的な知識に基づいて、わかりやすい授業を行うこと」が最も多く 100.0%、次いで「教育に対する強い情熱と使命感をもつこと」が 68.0%であった。

n = 25

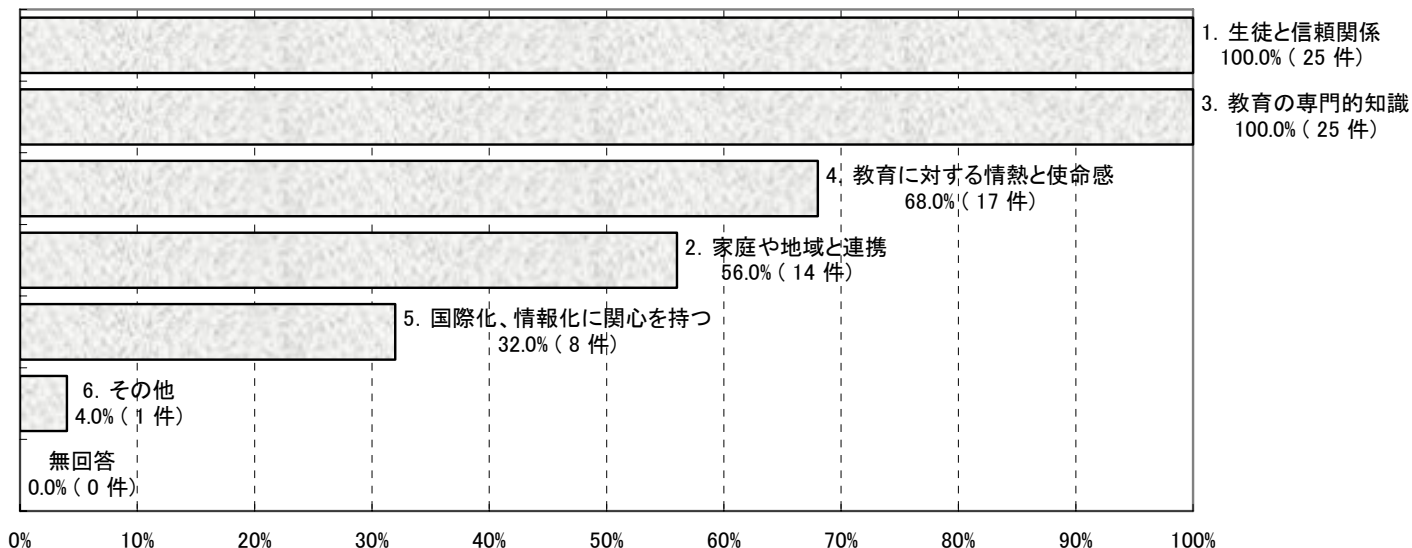


図 3-64 高等学校教員 教員として大切にしていること

表 3-36 項目の対応表

1. 生徒と信頼関係	生徒のことをよく理解し、生徒と信頼関係を築くこと
2. 家庭や地域と連携	豊かな社会性を身に付け、家庭や地域と連携を深めること
3. 教育の専門的知識	専門的な知識に基づいて、わかりやすい授業を行うこと
4. 教育に対する情熱と使命感	教育に対する強い情熱と使命感をもつこと
5. 国際化、情報化に関心を持つ	国際化、情報化など変化の激しい社会に関心を持ち、教育活動に生かすこと
6. その他	その他

高等学校教員 問6 (単独回答)

「新学習指導要領」で示している具体的な改善内容のなかで、あなたが特に大切だと思うものは何ですか。以下から2つまで選んでください。

「言語活動の充実 (全教科等で育む)」が最も多く 64.0%、次いで「道德教育の充実 (あいさつ、規範意識、生命尊重、主体的な社会参画など)」が 44.0%であった。

n = 25

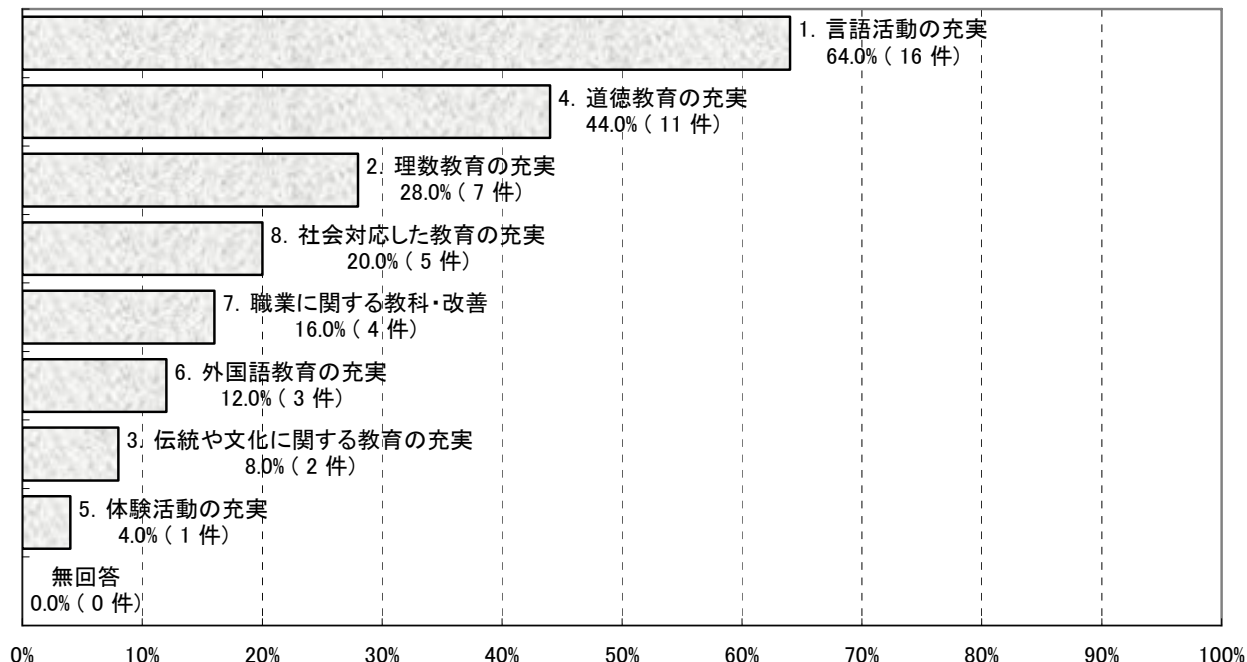


図 3-65 高等学校教員 特に大切だと思う新しい教育内容

表 3-37 項目の対応表

1. 言語活動の充実	言語活動の充実 (全教科等で育む)
2. 理数教育の充実	理数教育の充実 (授業時数の増加、観察・実験、反復学習の充実など)
3. 伝統や文化に関する教育の充実	伝統や文化に関する教育の充実 (古典、歴史学習、唱歌、和楽器、武道など)
4. 道德教育の充実	道德教育の充実 (あいさつ、規範意識、生命尊重、主体的な社会参画など)
5. 体験活動の充実	体験活動の充実 (職場体験、集団宿泊体験、社会奉仕体験など)
6. 外国語教育の充実	外国語教育の充実 (標準的な単語数の増加、小学校の外国語活動の新設など)
7. 職業に関する教科・改善	職業に関する教科・科目の改善 (職業人としての規範意識や倫理観、地域産業を担う人材の育成など)
8. 社会対応した教育の充実	社会の進展に対応した教育の充実 (環境教育・情報教育・食育・特別支援教育など)

高等学校教員 問7 (複数回答)

あなたは、「奈良で学んだことを誇らしげに語れる子」といった「奈良市教育ビジョン」の「めざす子ども像」を実現するためには、何をより充実させたらよいと思いますか。

以下からあてはまるものをすべて選んでください。

「30人学級」が最も多く64.0%、次いで「教職員の資質・能力向上」が56.0%であった。

n = 25

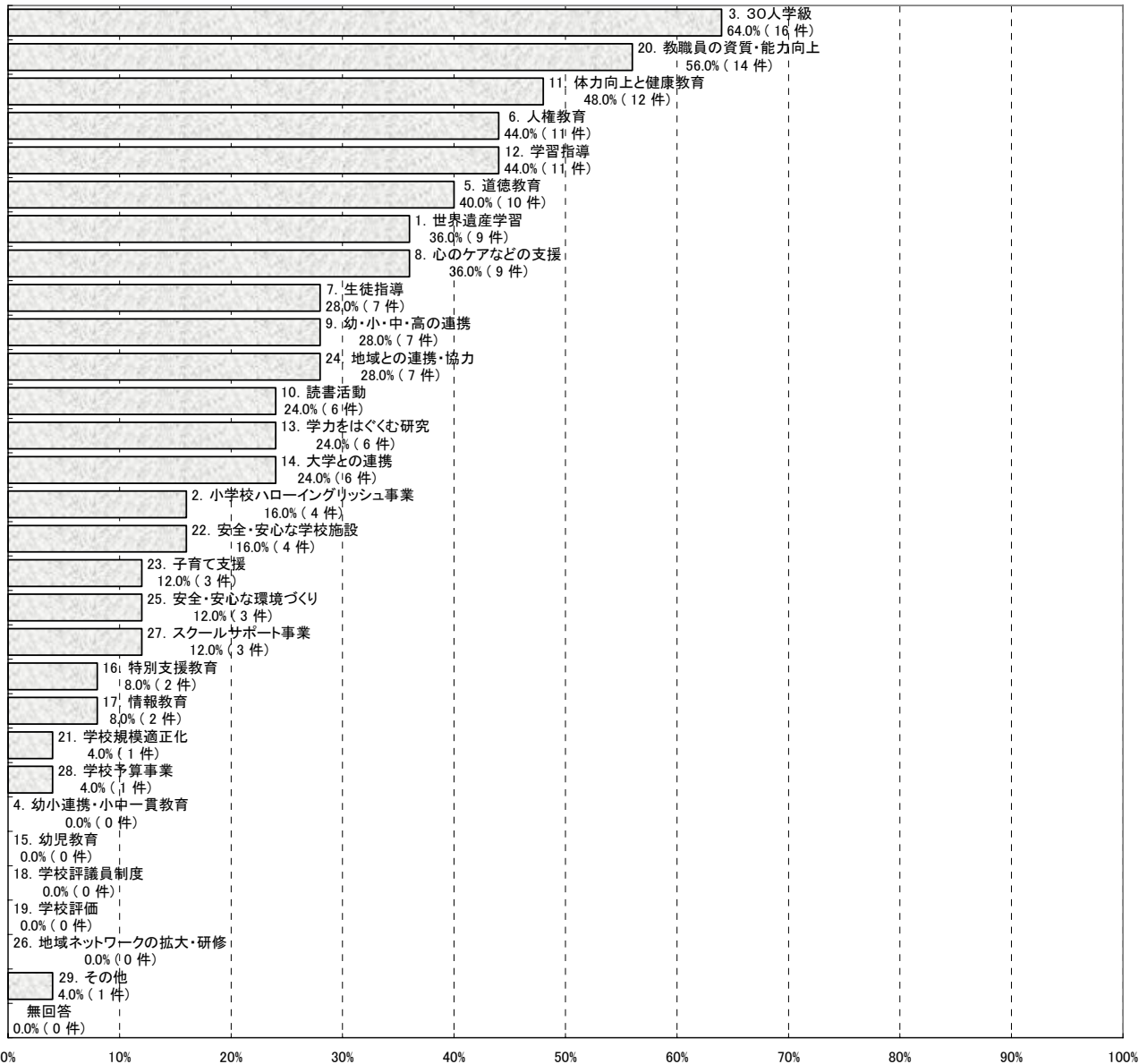


図 3-66 高等学校教員 充実させるべき取組 (めざす子ども像の取組)

表 3-38 項目の対応表

1. 世界遺産学習	世界遺産学習	16. 特別支援教育	特別支援教育
2. 小学校ハローイングリッシュ事業	小学校ハローイングリッシュ事業	17. 情報教育	情報教育
3. 30人学級	30人学級	18. 学校評議員制度	学校評議員制度
4. 幼小連携・小中一貫教育	幼小連携・小中一貫教育	19. 学校評価	学校評価
5. 道徳教育	道徳教育	20. 教職員の資質・能力向上	教職員の資質・能力向上
6. 人権教育	人権教育	21. 学校規模適正化	学校規模適正化
7. 生徒指導	生徒指導	22. 安全・安心な学校施設	安全・安心な学校施設
8. 心のケアなどの支援	心のケアなどの支援体制	23. 子育て支援	子育て支援(預かり保育、子育て相談、未就園児保育等)
9. 幼・小・中・高の連携	幼稚園・小学校・中学校・高等学校間の連携	24. 地域との連携・協力	地域との連携・協力
10. 読書活動	学校・家庭・地域が連携した読書活動	25. 安全・安心な環境づくり	安全・安心な環境づくり
11. 体力向上と健康教育	体力の向上と健康教育	26. 地域ネットワークの拡大・研修	地域ネットワークの拡大とコーディネーター研修
12. 学習指導	学習指導	27. スクールサポート事業	スクールサポート事業
13. 学力をほぐくむ研究	確かな学力をほぐくむための研究	28. 学校予算事業	地域で決める学校予算事業
14. 大学との連携	大学との連携	29. その他	その他
15. 幼児教育	幼児教育		

4. 自由意見の集計

自由意見の総計

自由意見全体の集計結果は、「教職員の資質・能力向上の推進」が最も多く148件であった。

表 5-1 自由意見の集計結果

No.	自由意見の分類	保護者				教員				合計
		就学前	小学校	中学校	高等学校	幼稚園	小学校	中学校	高等学校	
1	世界遺産学習の充実 －奈良から未来につなげる教育の推進－	30	11	5	4	4	6	2	0	62
2	小学校ハローイングリッシュ事業の推進 －奈良から世界に発信する教育の推進－	16	7	1	0	1	2	1	0	28
3	「30人学級」の充実 －学びの基礎を確実にする教育の推進－	22	9	2	0	2	32	7	1	75
4	幼小連携・小中一貫教育の推進 －発達と学びの連続性を踏まえた教育の推進－	18	11	3	2	1	9	6	0	50
5	道徳教育の充実	7	11	4	1	0	3	2	0	28
6	人権教育の充実	11	6	0	0	0	4	0	0	21
7	生徒指導や心のケアなどの支援体制の充実	48	39	14	8	0	2	6	0	117
8	幼稚園・小学校・中学校・高等学校間の連携の推進	0	0	0	0	0	1	0	0	1
9	学校・家庭・地域が連携した読書活動の推進	2	1	0	1	0	2	1	0	7
10	体力の向上と健康教育の推進	48	24	6	2	0	0	7	0	87
11	学習指導の充実	32	34	18	4	0	1	3	0	92
12	確かな学力をはぐくむための研究の充実 －(仮称)奈良市教育センターを中心として－	6	1	3	1	0	3	0	0	14
13	大学との連携の推進	0	0	0	0	1	0	0	0	1
14	幼児教育の充実	124	4	0	1	12	0	0	0	141
15	幼小連携・小中一貫教育の推進(再掲)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
16	特別支援教育の推進	15	4	0	0	6	1	3	0	29
17	情報教育の推進	3	2	0	0	0	5	0	0	10
18	学校評議員制度の充実	0	0	0	0	0	0	0	0	0
19	学校評価の充実	2	0	0	0	0	0	0	0	2
20	教職員の資質・能力向上の推進	29	81	17	10	2	6	1	2	148
21	学校規模適正化の推進	10	2	0	0	3	1	1	0	17
22	安全・安心な学校施設の充実	19	13	4	2	2	5	8	1	54
23	子育て支援の充実	24	0	1	0	0	1	1	0	27
24	地域との連携・協力の推進	20	11	7	2	1	4	2	0	47
25	安全・安心な環境づくりの推進	42	15	2	2	0	1	0	0	62
26	地域ネットワークの拡大とコーディネーター研修の推進	0	1	1	0	0	1	0	0	3
27	スクールサポート事業の充実	2	1	0	0	0	1	0	0	4
28	アンケートへの意見	11	4	4	0	0	1	0	0	20
29	教育予算	14	6	4	0	1	19	10	1	55
30	その他	123	92	23	8	4	46	14	0	310
合計		678	390	119	48	40	157	75	5	1,512

就学前保護者の自由意見の集計結果は、「幼児教育の充実」が最も多く 18.3%であった。

n = 678

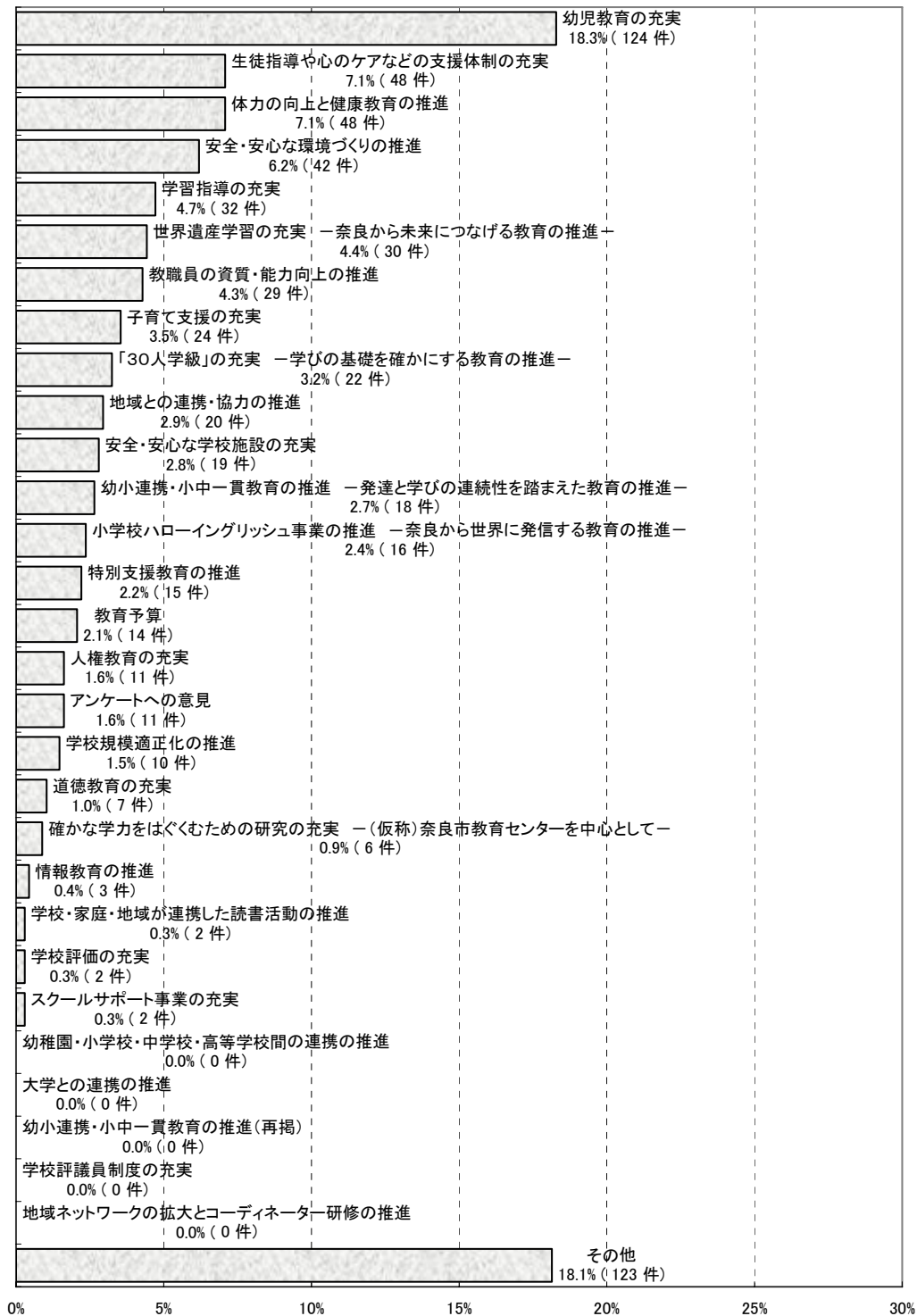


図 4-66 就学前保護者 自由意見の内訳

小学校保護者 自由意見

小学校保護者の自由意見の集計結果は、「教職員の資質・能力向上の推進」が最も多く 20.8%であった。

n = 390

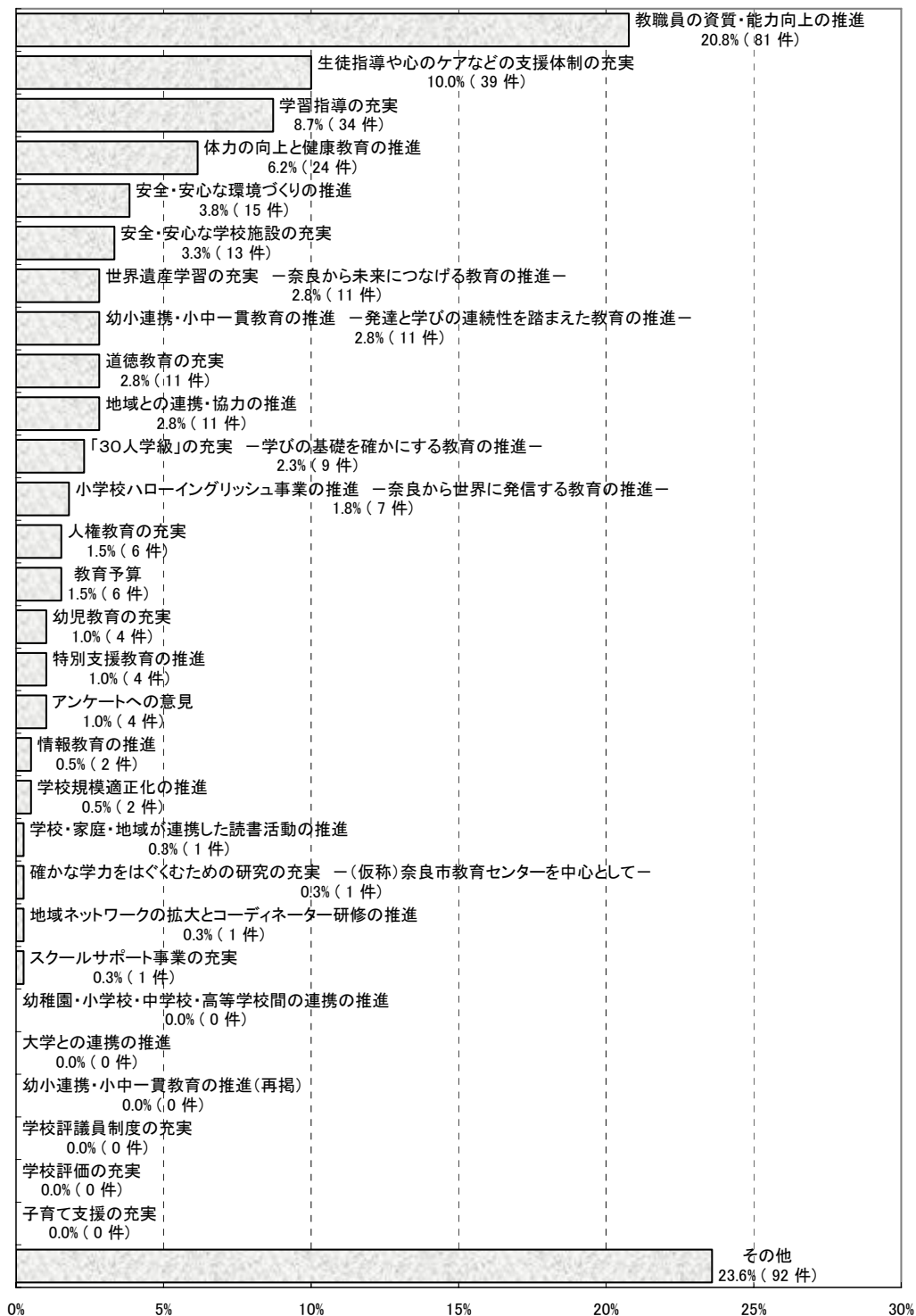


図 4-67 小学校保護者 自由意見の内訳

中学校保護者 自由意見

中学校保護者の自由意見の集計結果は、「学習指導の充実」が最も多く 15.1%であった。

n = 119

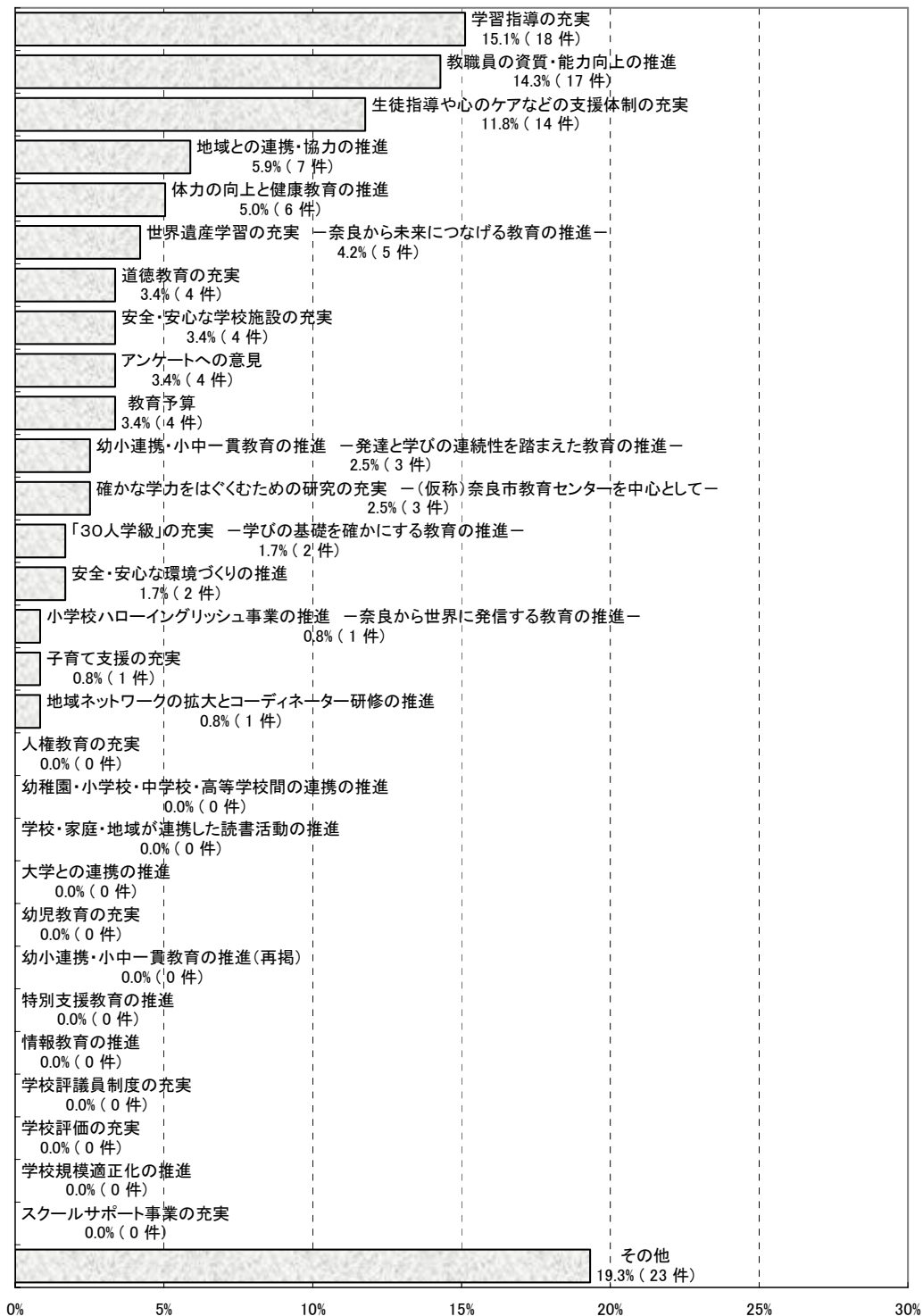


図 4-68 中学校保護者 自由意見の内訳

高等学校保護者 自由意見

高等学校保護者の自由意見の集計結果は、「教職員の資質・能力向上の推進」が最も多く 20.8%であった。

n = 48

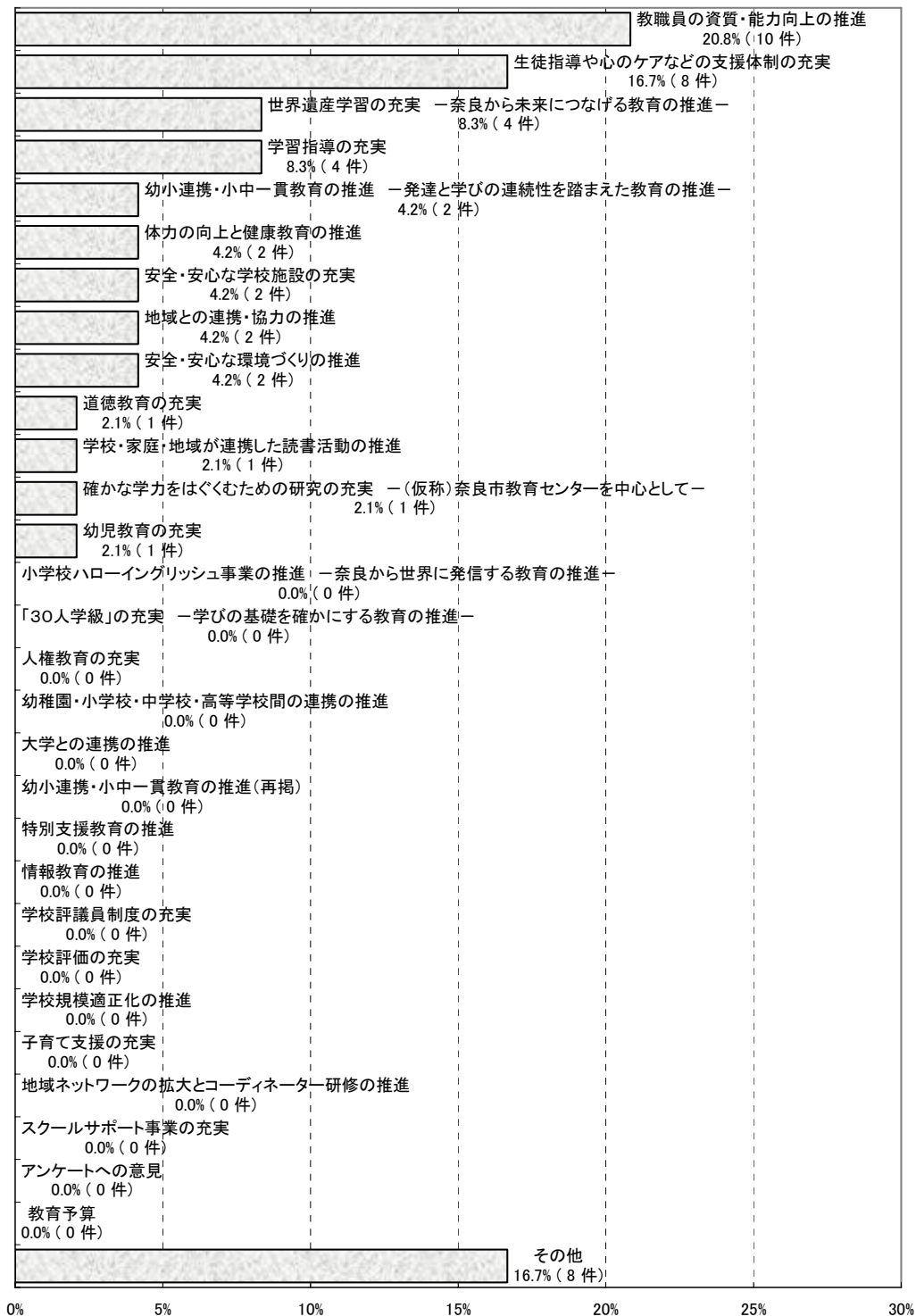


図 4-69 高等学校保護者 自由意見の内訳

幼稚園教員 自由意見

幼稚園教員の自由意見の集計結果は、「幼児教育の充実」が最も多く 30.0%であった。

n = 40

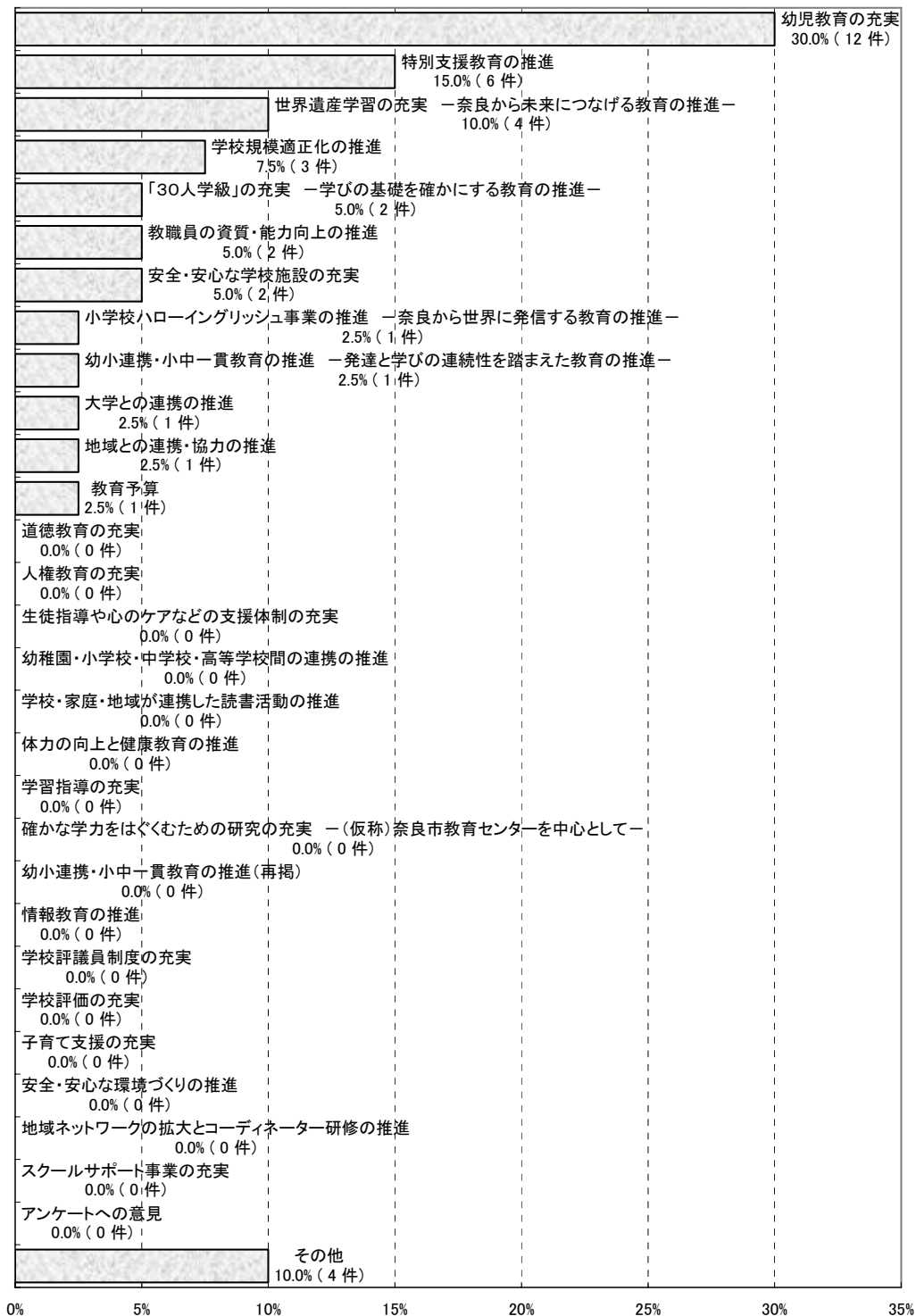


図 4-70 幼稚園教員 自由意見の内訳

小学校教員 自由意見

小学校教員の自由意見の集計結果は、「30人学級」の充実 ー学びの基礎を確かにする教育の推進ーが最も多く20.4%であった。

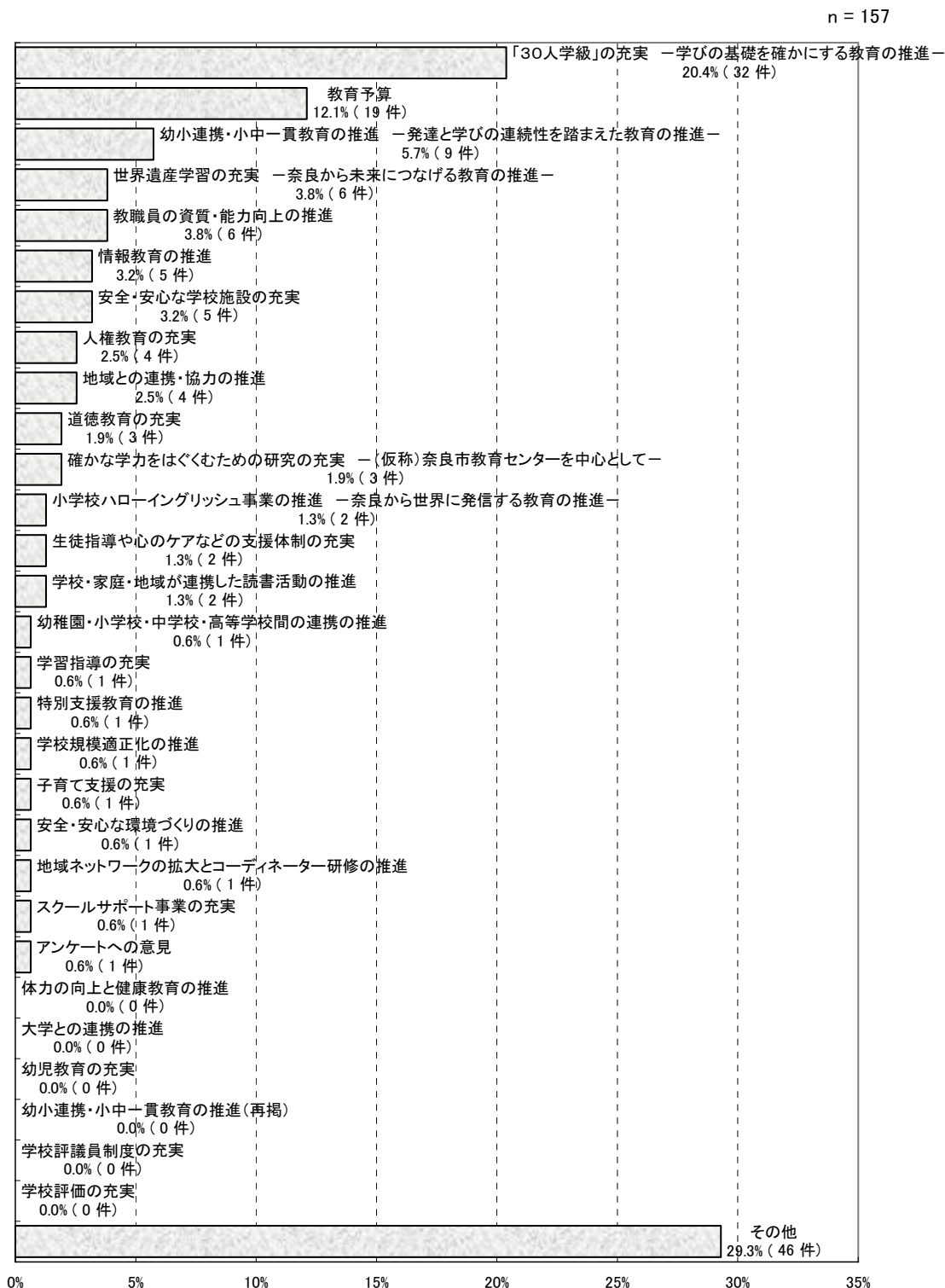


図 4-71 小学校教員 自由意見の内訳

中学校教員 自由意見

中学校教員の自由意見の集計結果は、「教育予算」が最も多く 13.3%であった。

n = 75

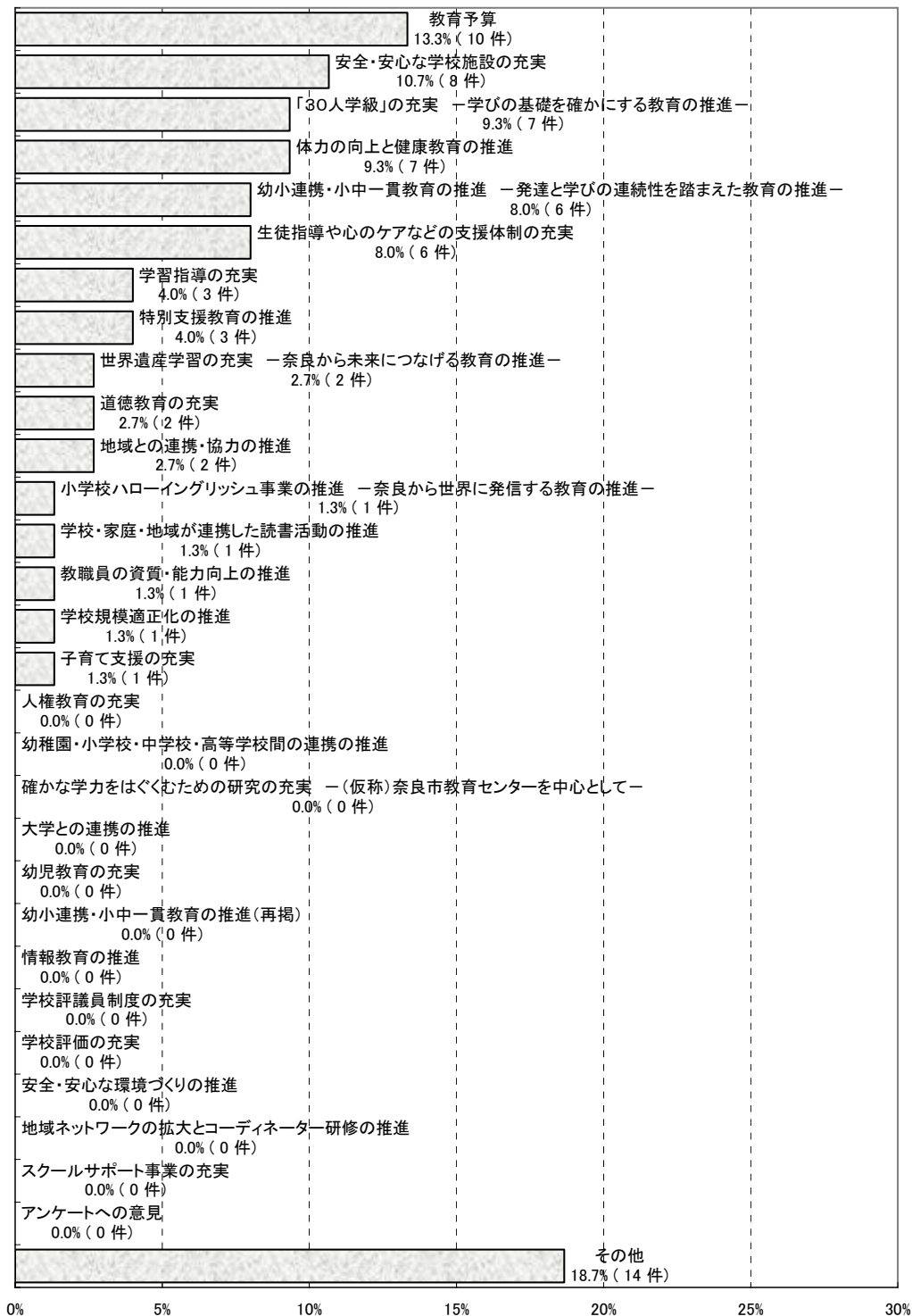


図 4-72 中学校教員 自由意見の内訳

高等学校教員 自由意見

高等学校教員の自由意見の集計結果は、「教職員の資質・能力向上の推進」が最も多く 40.0%であった。

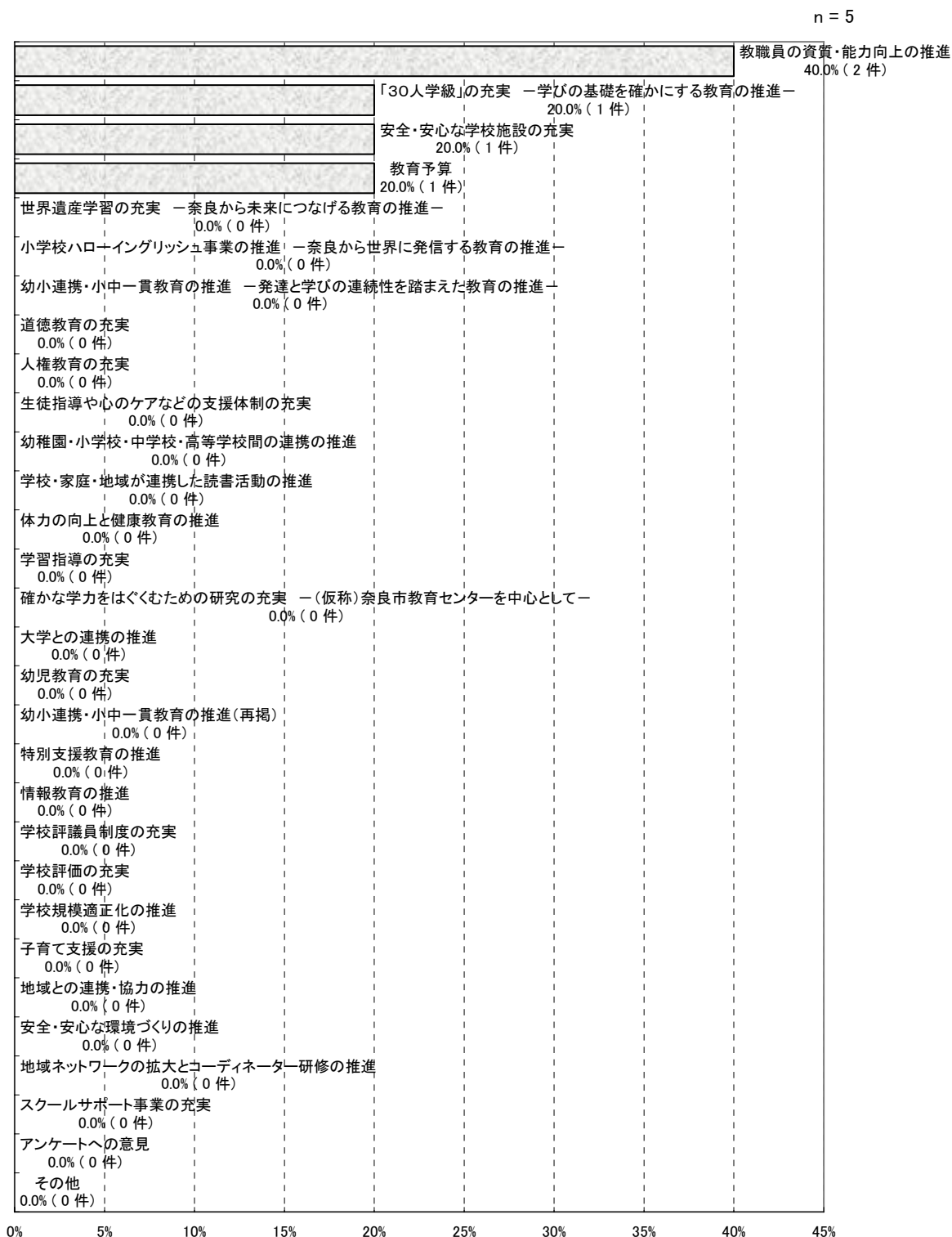


図 4-73 高等学校教員 自由意見の内訳

資料編

目 次

1. 調査票	資 1
1-1 就学前保護者アンケート	資 1
1-2 小学校保護者アンケート	資 7
1-3 中学校保護者アンケート	資 14
1-4 高等学校保護者アンケート	資 21
1-5 幼稚園教員アンケート	資 27
1-6 小・中学校教員アンケート	資 33
1-7 高等学校教員アンケート	資 39
1-8 奈良市教育ビジョン ダイジェスト版	資 46

1. 調査票

1-1 就学前保護者アンケート

「奈良市教育ビジョン」見直しにかかる 保護者アンケートのお願い（就学前用）

時下、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。保護者の皆様には日頃から奈良市の教育行政にご理解とご協力を賜り、ありがとうございます。

さて、奈良市教育委員会では、平成21年5月に策定した「奈良市教育ビジョン」に基づき、教育施策を進めてまいりました。しかし、文部科学省による学習指導要領の改訂、社会情勢の変化等を受けて、内容を見直す必要が生じました。

この調査は、奈良市在住で就学前（3～5歳）のお子さんを持つ保護者の方を対象に、日頃、保護者の皆様が奈良市の教育についてどのように感じておられるのかをおうかがいし、「奈良市教育ビジョン」見直しの基礎資料とするものです。

お忙しいところお手数をおかけいたしますが、本アンケートの趣旨をご理解いただき、ご協力いただきますようお願い申し上げます。

平成24年9月 奈良市教育委員会

【ご記入にあたって】

- 1 この調査結果は、すべて統計的に処理しますので、個人のお名前が特定されることはありません。（アンケート用紙・回収用封筒にはお名前を書かないでください。）
- 2 回答は、あてはまる番号を回答欄にご記入ください。質問によっては、回答が複数になることもありますので、それぞれの質問の指示に従ってください。「その他」を選んだときは、お手数ですが（ ）内にその内容をなるべく具体的にご記入ください。
- 3 すべてのご記入が終わりましたら、同封の返信用封筒に入れ、9月14日（金）までに投函してください。封筒に切手を貼る必要はありません。

※このアンケートについてのご質問等は、下記までお問い合わせください。

【問い合わせ先】

奈良市教育委員会事務局 教育政策課

電話0742-34-5386（直通）

問1 あなたのお子さんの年齢はおいくつですか。以下から選んでください。

(封筒のあて名のお子さんについてお答えください。問2以降も同じです。)

- 1 3歳
- 2 4歳
- 3 5歳

回答欄

問2 あなたのお住まいの小学校区を、以下からひとつ選んでください。

(小学校区がわからない場合は、その他の欄にお住まいの町名をご記入ください。)

- | | | | | |
|----------|---------|-----------|----------|----------|
| 1 椿井小 | 2 飛鳥小 | 3 鼓阪小 | 4 済美小 | 5 佐保小 |
| 6 大宮小 | 7 都跡小 | 8 大安寺小 | 9 東市小 | 10 平城小 |
| 11 辰市小 | 12 明治小 | 13 帯解小 | 14 精華小 | 15 伏見小 |
| 16 富雄南小 | 17 富雄北小 | 18 田原小 | 19 柳生小 | 20 興東小 |
| 21 あやめ池小 | 22 鶴舞小 | 23 鳥見小 | 24 登美ヶ丘小 | 25 六条小 |
| 26 青和小 | 27 右京小 | 28 東登美ヶ丘小 | 29 二名小 | 30 西大寺北小 |
| 31 富雄第三小 | 32 平城西小 | 33 大安寺西小 | 34 三碓小 | 35 神功小 |
| 36 朱雀小 | 37 済美南小 | 38 鼓阪北小 | 39 伏見南小 | 40 佐保台小 |
| 41 佐保川小 | 42 左京小 | 43 月ヶ瀬小 | 44 並松小 | 45 都祁小 |
| 46 吐山小 | 47 六郷小 | | | |
| 48 その他 (| | |) | |

回答欄

問3 あなたは現在、お子さんを幼稚園、保育所等の施設に通わせていますか。以下からあてはまるものをひとつ選んでください。

- 1 市立の幼稚園
- 2 国立または私立の幼稚園
- 3 認可保育所
- 4 認定こども園 (認定こども園富雄南幼稚園、左京幼稚園、都祁保育園)
- 5 その他の施設 (ベビーホテル等)
- 6 通わせていない

回答欄

問4 あなたは、3～5歳の幼児教育に最も適した1クラスの幼児数は何人ぐらいだと思いますか。以下からひとつ選んでください。

- 1 31～35人
- 2 26～30人
- 3 21～25人
- 4 16～20人
- 5 11～15人
- 6 10人以下

回答欄

問5 あなたは、小学校に入るまでの子どもに、主に何を身に付けさせたいと思いますか。以下から3つまで選んでください。

- 1 自分の体を十分に動かし、進んで運動しようとする意欲・態度
- 2 健康、安全な生活に必要な基本的な習慣や態度
- 3 自分の力で行動する意欲
- 4 身近な人と親しみ、かかわりを深めることから生まれる愛情や信頼感
- 5 社会生活における望ましい習慣や態度
- 6 様々な事象に対する興味や関心
- 7 発見を楽しんだり考えたりし、それを生活に取り入れようとする態度
- 8 物の性質や数量、文字などに対する感覚
- 9 人の言葉や話をよく聞き、自分の経験や考えたことを話し、伝え合う喜び
- 10 日常生活に必要な言葉への理解や、絵本や物語への親しみ
- 11 いろいろなものの美しさなどに対する豊かな感性
- 12 感じたことや考えたことを自分なりに表現する意欲
- 13 その他（ ）

回答欄		

問6 あなたは、自分のお子さんには現時点でどのようなことが身に付いていると思いますか。以下からあてはまるものをすべて選んでください。

- 1 自分の体を十分に動かし、進んで運動しようとする意欲・態度
- 2 健康、安全な生活に必要な習慣や態度
- 3 自分の力で行動する意欲
- 4 身近な人と親しみ、かかわりを深めることから生まれる愛情や信頼感
- 5 社会生活における望ましい習慣や態度
- 6 様々な事象に対する興味や関心
- 7 発見を楽しんだり考えたりし、それを生活に取り入れようとする態度
- 8 物の性質や数量、文字などに対する感覚
- 9 人の言葉や話をよく聞き、自分の経験や考えたことを話し、伝え合う喜び
- 10 日常生活に必要な言葉への理解や、絵本や物語への親しみ
- 11 いろいろなものの美しさなどに対する豊かな感性
- 12 感じたことや考えたことを自分なりに表現する意欲
- 13 その他 ()

回答欄

問7 あなたは、「奈良で学んだことを誇らしげに語れる子」といった「奈良市教育ビジョン」の「めざす子ども像^{*}」を実現するために、誰の協力が必要だと思いますか。以下からひとつ選んでください。

※「めざす子ども像」…アンケート表紙裏面の「奈良市教育ビジョンダイジェスト版」に示しています。

- 1 学校と家庭と地域
- 2 学校と家庭
- 3 学校と地域
- 4 家庭と地域
- 5 学校のみでよい
- 6 家庭のみでよい
- 7 地域のみでよい
- 8 その他 ()

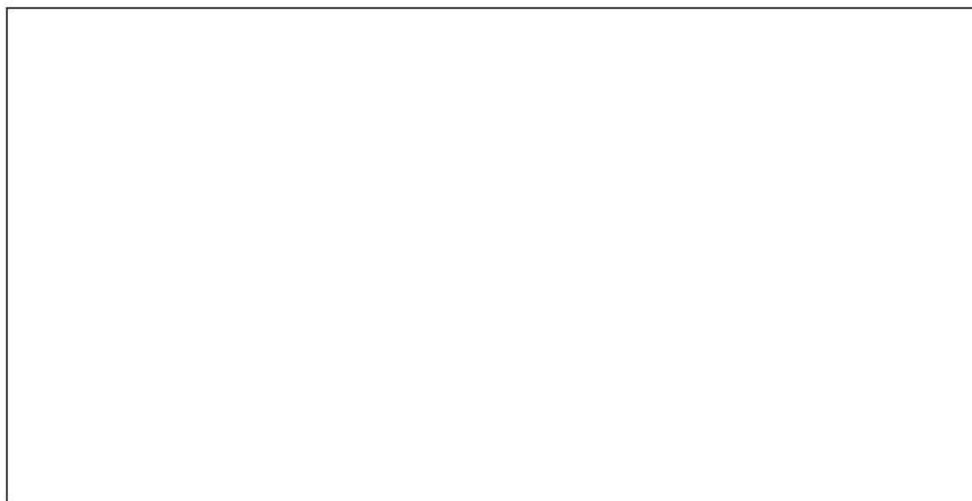
回答欄

問8 あなたは、今後お子さんが小学校に進学する際に、小学校に何を期待しますか。
以下から3つまで選んでください。

- 1 基礎的な知識や技能を身に付けさせること
- 2 自分のもつ知識や技能を生かし、応用的・発展的に考えたり、表現したりする力を育てること
- 3 自ら学習に取り組む態度を育てること
- 4 仲間づくりや思いやりといった豊かな社会性や人間性を育てること
- 5 社会等のルールを守ることといった規律ある態度を育てること
- 6 生命や自然を尊重する態度を養うこと
- 7 文化や伝統を尊重し、それらを育ててきた我が国と郷土を愛する態度を育てること
- 8 他国の文化等を尊重し、国際社会の平和と発展に貢献する態度を育てること
- 9 コンピュータ等に慣れ親しみ、情報を適切に扱える基本的な能力を育てること
- 10 心身の調和のとれた発達のため、運動を通じて体力を養う態度を育てること
- 11 規則正しい生活や健康などの基本的な生活習慣を身に付けること
- 12 職業についての基礎的な知識と技能や、働くことを尊重する態度を身に付け、個性に応じて将来の進路を選択する能力を養うこと
- 13 自然災害等の危険に際して、自らの命を守り抜くため主体的に行動する力を養うこと
- 14 その他 ()

回答欄		

最後に、奈良市の教育に関してご意見などがあれば記入してください。



質問はこれで終わりです。ご協力ありがとうございました。
同封の返信用封筒に入れ、9月14日（金）までにポストに投函してください。
封筒に切手を貼る必要はありません。

「奈良市教育ビジョン」見直しにかかる 保護者アンケートのお願い（小学校用）

時下、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。保護者の皆様には日頃から奈良市の教育行政にご理解とご協力を賜り、ありがとうございます。

さて、奈良市教育委員会では、平成21年5月に策定した「奈良市教育ビジョン」に基づき、教育施策を進めてまいりました。しかし、文部科学省による学習指導要領の改訂、社会情勢の変化等を受けて、内容を見直す必要が生じました。

この調査は、奈良市立小学校に通学する6年生の児童を持つ保護者の方を対象に、日頃、保護者の皆様が奈良市の教育についてどのように感じておられるのかをおうかがいし、「奈良市教育ビジョン」見直しの基礎資料とするものです。

お忙しいところお手数をおかけいたしますが、本アンケートの趣旨をご理解いただき、ご協力いただきますようお願い申し上げます。

平成24年9月 奈良市教育委員会

【ご記入にあたって】

- 1 この調査結果は、すべて統計的に処理しますので、個人のお名前が特定されることはありません。（アンケート用紙・回収用封筒にはお名前を書かないでください。）
- 2 回答は、あてはまる番号を回答欄にご記入ください。質問によっては、回答の数が複数になることもありますので、それぞれの質問の指示に従ってください。「その他」を選んだときは、お手数ですが（ ）内にその内容をなるべく具体的にご記入ください。
- 3 すべてのご記入が終わりましたら、回収用封筒に入れ、9月14日（金）までに各学校に提出してください。切手を貼る必要はありません。

※このアンケートについてのご質問等は、下記までお問い合わせください。

【問い合わせ先】

奈良市教育委員会事務局 教育政策課
電話0742-34-5386（直通）

問1 あなたのお子さんは、どの小学校に通学されていますか。以下からひとつ選んでください。

- | | | | | |
|----------|---------|-----------|----------|----------|
| 1 椿井小 | 2 飛鳥小 | 3 鼓阪小 | 4 済美小 | 5 佐保小 |
| 6 大宮小 | 7 都跡小 | 8 大安寺小 | 9 東市小 | 10 平城小 |
| 11 辰市小 | 12 明治小 | 13 帯解小 | 14 精華小 | 15 伏見小 |
| 16 富雄南小 | 17 富雄北小 | 18 田原小 | 19 柳生小 | 20 興東小 |
| 21 あやめ池小 | 22 鶴舞小 | 23 鳥見小 | 24 登美ヶ丘小 | 25 六条小 |
| 26 青和小 | 27 右京小 | 28 東登美ヶ丘小 | 29 二名小 | 30 西大寺北小 |
| 31 富雄第三小 | 32 平城西小 | 33 大安寺西小 | 34 三碓小 | 35 神功小 |
| 36 朱雀小 | 37 済美南小 | 38 鼓阪北小 | 39 伏見南小 | 40 佐保台小 |
| 41 佐保川小 | 42 左京小 | 43 月ヶ瀬小 | 44 並松小 | 45 都祁小 |
| 46 吐山小 | 47 六郷小 | | | |

回答欄

問2 あなたは、小学校において、教育に最も適した1クラスの児童数は何人ぐらいだと思いますか。以下からひとつ選んでください。

- 1 36～40人
- 2 31～35人
- 3 26～30人
- 4 21～25人
- 5 16～20人
- 6 11～15人
- 7 10人以下

回答欄

問3 文部科学省は、平成20年に小・中学校の学習指導要領を改訂しました。その新しい学習指導要領で示している教育内容の主な改善事項のなかで、あなたが特に大切だと思うものは何ですか。以下から2つまで選んでください。

- 1 言語活動の充実 (国語をはじめ各教科等で記録、説明、批評、論述、討論などの学習を充実させること。)
- 2 理数教育の充実 (算数・数学、理科において反復による学習や観察・実験、課題学習を充実させること。)
- 3 伝統や文化に関する教育の充実 (古典や歴史教育、文化遺産などに関する学習を充実させること。また、そろばん、唱歌、和楽器などの取扱いを重視すること。武道を必修化すること。)
- 4 道徳教育の充実 (発達の段階に応じて指導内容を重点化し、伝記や自然など児童生徒が感動する魅力的な教材を充実させること。)
- 5 体験活動の充実 (集団宿泊活動、自然体験活動、職場体験活動などを推進させること。)
- 6 外国語教育の充実 (小学校に外国語活動を導入すること。中学校では聞く・話す・読む・書く技能を総合的に充実させること。)

回答欄	

問4 あなたは、小学校における教育として特に大切にしなければならないことは何だと思えますか。以下から3つまで選んでください。

- 1 基礎的な知識や技能を身に付けさせること
- 2 自分のもつ知識や技能を生かし、応用的・発展的に考えたり、表現したりする力を育てること
- 3 自ら学習に取り組む態度を育てること
- 4 仲間づくりや思いやりといった豊かな社会性や人間性を育てること
- 5 社会等のルールを守ることといった規律ある態度を育てること
- 6 生命や自然を尊重する態度を養うこと
- 7 文化や伝統を尊重し、それらを育んできた我が国と郷土を愛する態度を育てること
- 8 他国の文化等を尊重し、国際社会の平和と発展に貢献する態度を育てること
- 9 コンピュータ等に慣れ親しみ、情報を適切に扱える基本的な能力を育てること
- 10 心身の調和のとれた発達のため、運動を通じて体力を養う態度を育てること
- 11 規則正しい生活や健康などの基本的な生活習慣を身に付けること
- 12 職業についての基礎的な知識と技能や、働くことを尊重する態度を身に付け、個性

に応じて将来の進路を選択する能力を養うこと

- 13 自然災害等の危険に際して、自らの命を守り抜くため主体的に行動する力を養うこと
- 14 その他 ()

回答欄		

問5 あなたは、自分のお子さんには現時点でどのようなことが身に付いていると思いますか。以下からあてはまるものをすべて選んでください。

- 1 基礎的な知識や技能
- 2 自分のもつ知識や技能を生かし、応用的・発展的に考えたり、表現したりする力
- 3 自ら学習に取り組む態度
- 4 仲間づくりや思いやりといった豊かな社会性や人間性
- 5 社会等のルールを守ることといった規律ある態度
- 6 生命や自然を尊重する態度
- 7 文化や伝統を尊重し、それらを育んできた我が国と郷土を愛する態度
- 8 他国の文化等を尊重し、国際社会の平和と発展に貢献する態度
- 9 コンピュータ等に慣れ親しみ、情報を適切に扱える基本的な能力
- 10 心身の調和のとれた発達のため、運動を通じて体力を養う態度
- 11 規則正しい生活や健康などの基本的な生活習慣
- 12 職業についての基礎的な知識と技能や、働くことを尊重する態度を身に付け、個性に応じて将来の進路を選択する能力
- 13 自然災害等の危険に際して、自らの命を守り抜くため主体的に行動する力
- 14 その他 ()

回答欄

問6 あなたは小学校に、どのような教員がいることを希望しますか。以下からあてはまるものをすべて選んでください。

- 1 子どものことをよく理解し、子どもと信頼関係を築ける教員
- 2 豊かな社会性をもち、家庭や地域と連携を深められる教員
- 3 教育の専門的知識をもち、わかりやすい授業ができる教員
- 4 教育に対する強い情熱と使命感をもった教員
- 5 国際化、情報化など変化の激しい社会に関心を持ち、教育活動に生かすことができる教員
- 6 その他()

回答欄

問7 あなたは、「奈良で学んだことを誇らしげに語れる子」といった「奈良市教育ビジョン」の「めざす子ども像^{*}」を実現するために、誰の協力が必要だと思いますか。以下からひとつ選んでください。

※「めざす子ども像」…アンケート表紙裏面の「奈良市教育ビジョンダイジェスト版」に示しています。

- 1 学校と家庭と地域
- 2 学校と家庭
- 3 学校と地域
- 4 家庭と地域
- 5 学校のみでよい
- 6 家庭のみでよい
- 7 地域のみでよい
- 8 その他()

回答欄

問8 奈良市教育委員会では、「めざす子ども像」を実現するために、様々な取組を行っています。以下の取組(事業)の中で、知っているものをすべて選んでください。

- 1 世界遺産学習(ダイジェスト版を参照)
- 2 30人学級(ダイジェスト版を参照)
- 3 小学校ハローイングリッシュ事業(ダイジェスト版を参照)

- 4 幼小連携・小中一貫教育（ダイジェスト版を参照）
- 5 はつらつコーチングプラン（中、高等学校の運動部活動において、多様なニーズに応えるために外部指導者を派遣し、活性化を図る）
- 6 スクールカウンセラーの配置（心のケアを図るために、学校においてカウンセリング等の機能充実を図る）
- 7 学校評議員制度（学校運営に関して、保護者や地域住民の意見を幅広く聞くために設けられた制度）
- 8 学校評価（教育内容の改善や学校教育の水準の向上をめざして、アンケートなどを実施し、学校運営の成果と課題を明らかにするための評価）
- 9 学校規模適正化（子どもにとってより良い教育環境を作るために、学校の規模や配置の適正化を図る）
- 10 子育て支援（預かり保育、子育て相談、未就園児保育等の実施）
- 11 放課後子ども教室（地域住民が中心になり放課後の子どもたちに、学習や体験などの場を提供する）
- 12 青色防犯パトロール（子どもたちの登下校時に安全を見守る活動）
- 13 スクールサポート事業（教員を志す学生が、学校園の教育活動を支援する取組）
- 14 地域で決める学校予算事業（中学校区を単位として、地域全体で子どもを育てる体制をつくり、子どもたちの教育活動の充実を図る）

回答欄

問9 あなたは、お子さんの小学校卒業後の進路をどのように考えていますか。以下からひとつ選んでください。

- 1 市内の公立中学校への進学
- 2 私立中学校への進学
- 3 国立大学の附属中学校への進学
- 4 まだ決めていない
- 5 その他（)

回答欄

「奈良市教育ビジョン」見直しにかかる 保護者アンケートのお願い（中学校用）

時下、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。保護者の皆様には日頃から奈良市の教育行政にご理解とご協力を賜り、ありがとうございます。

さて、奈良市教育委員会では、平成21年5月に策定した「奈良市教育ビジョン」に基づき、教育施策を進めてまいりました。しかし、文部科学省による学習指導要領の改訂、社会情勢の変化等を受けて、内容を見直す必要が生じました。

この調査は、奈良市立中学校に通学する3年生の生徒を持つ保護者の方を対象に、日頃、保護者の皆様が奈良市の教育についてどのように感じておられるのかをおうかがいし、「奈良市教育ビジョン」見直しの基礎資料とするものです。

お忙しいところお手数をおかけいたしますが、本アンケートの趣旨をご理解いただき、ご協力いただきますようお願い申し上げます。

平成24年9月 奈良市教育委員会

【ご記入にあたって】

1 この調査結果は、すべて統計的に処理しますので、個人のお名前が特定されることはありません。（アンケート用紙・回収用封筒にはお名前を書かないでください。）

2 回答は、あてはまる番号を回答欄にご記入ください。質問によっては、回答の数が複数になることもありますので、それぞれの質問の指示に従ってください。「その他」を選んだときは、お手数ですが（ ）内にその内容をなるべく具体的にご記入ください。

3 すべてのご記入が終わりましたら、回収用封筒に入れ、9月14日（金）までに各学校に提出してください。切手を貼る必要はありません。

※このアンケートについてのご質問等は、下記までお問い合わせください。

【問い合わせ先】

奈良市教育委員会事務局 教育政策課
電話0742-34-5386（直通）

問1 あなたのお子さんは、どの中学校に通学されていますか。以下からひとつ選んでください。

- | | | | |
|-----------|----------|---------|---------|
| 1 春日中 | 2 三笠中 | 3 若草中 | 4 伏見中 |
| 5 富雄中 | 6 都南中 | 7 田原中 | 8 柳生中 |
| 9 興東中 | 10 登美ヶ丘中 | 11 平城西中 | 12 二名中 |
| 13 京西中 | 14 富雄南中 | 15 平城中 | 16 飛鳥中 |
| 17 登美ヶ丘北中 | 18 都跡中 | 19 平城東中 | 20 月ヶ瀬中 |
| 21 都祁中 | 22 富雄第三中 | | |

回答欄

問2 あなたは、中学校において、教育にもっとも適した1クラスの生徒数は何人ぐらいだと思いますか。以下からひとつ選んでください。

- 1 36～40人
- 2 31～35人
- 3 26～30人
- 4 21～25人
- 5 16～20人
- 6 11～15人
- 7 10人以下

回答欄

問3 文部科学省は、平成20年に小・中学校の学習指導要領を改訂しました。その新しい学習指導要領で示している教育内容の主な改善事項のなかで、あなたが特に大切だと思うものは何ですか。以下から2つまで選んでください。

- 1 言語活動の充実（国語をはじめ各教科等で記録、説明、批評、論述、討論などの学習を充実させること。）
- 2 理数教育の充実（算数・数学、理科において反復による学習や観察・実験、課題学習を充実させること。）
- 3 伝統や文化に関する教育の充実（古典や歴史教育、文化遺産などに関する学習を充実させること。また、そろばん、唱歌、和楽器などの取扱いを重視すること。武道を必修化すること。）
- 4 道徳教育の充実（発達の段階に応じて指導内容を重点化し、伝記や自然など児童生徒が感動する魅力的な教材を充実させること。）
- 5 体験活動の充実（集団宿泊活動、自然体験活動、職場体験活動などを推進させること。）
- 6 外国語教育の充実（小学校に外国語活動を導入すること。中学校では聞く・話す・読む・書く技能を総合的に充実させること。）

回答欄	

問4 あなたは、中学校における教育として特に大切にしなければならないことは何だと思えますか。以下から3つまで選んでください。

- 1 基礎的な知識や技能を身に付けさせること
- 2 自分のもつ知識や技能を生かし、応用的・発展的に考えたり、表現したりする力を育てること
- 3 自ら学習に取り組む態度を育てること
- 4 仲間づくりや思いやりといった豊かな社会性や人間性を育てること
- 5 社会等のルールを守ることといった規律ある態度を育てること
- 6 生命や自然を尊重する態度を養うこと
- 7 文化や伝統を尊重し、それらを育んできた我が国と郷土を愛する態度を育てること
- 8 他国の文化等を尊重し、国際社会の平和と発展に貢献する態度を育てること
- 9 コンピュータ等に慣れ親しみ、情報を適切に扱える基本的な能力を育てること
- 10 心身の調和のとれた発達のため、運動を通じて体力を養う態度を育てること
- 11 規則正しい生活や健康などの基本的な生活習慣を身に付けること
- 12 職業についての基礎的な知識と技能や、働くことを尊重する態度を身に付け、個性に

応じて将来の進路を選択する能力を養うこと

- 13 自然災害等の危険に際して、自らの命を守り抜くため主体的に行動する力を養うこと
- 14 その他 ()

回答欄		

問5 あなたは、自分のお子さんには現時点でどのようなことが身に付いていると思いますか。以下からあてはまるものをすべて選んでください。

- 1 基礎的な知識や技能
- 2 自分のもつ知識や技能を生かし、応用的・発展的に考えたり、表現したりする力
- 3 自ら学習に取り組む態度
- 4 仲間づくりや思いやりといった豊かな社会性や人間性
- 5 社会等のルールを守ることといった規律ある態度
- 6 生命や自然を尊重する態度
- 7 文化や伝統を尊重し、それらを育んできた我が国と郷土を愛する態度
- 8 他国の文化等を尊重し、国際社会の平和と発展に貢献する態度
- 9 コンピュータ等に慣れ親しみ、情報を適切に扱える基本的な能力
- 10 心身の調和のとれた発達のため、運動を通じて体力を養う態度
- 11 規則正しい生活や健康などの基本的な生活習慣
- 12 職業についての基礎的な知識と技能や、働くことを尊重する態度を身に付け、個性に応じて将来の進路を選択する能力
- 13 自然災害等の危険に際して、自らの命を守り抜くため主体的に行動する力
- 14 その他 ()

回答欄

問6 あなたは中学校に、どのような教員がいることを希望しますか。以下からあてはまるものをすべて選んでください。

- 1 子どものことをよく理解し、子どもと信頼関係を築ける教員
- 2 豊かな社会性を持ち、家庭や地域と連携を深められる教員
- 3 教育の専門的知識を持ち、わかりやすい授業ができる教員
- 4 教育に対する強い情熱と使命感をもった教員
- 5 国際化、情報化など変化の激しい社会に関心を持ち、教育活動に生かすことができる教員
- 6 その他()

回答欄

問7 あなたは、「奈良で学んだことを誇らしげに語れる子」といった「奈良市教育ビジョン」の「めざす子ども像^{*}」を実現するために、誰の協力が必要だと思いますか。以下からひとつ選んでください。

※「めざす子ども像」…アンケート表紙裏面の「奈良市教育ビジョンダイジェスト版」に示しています。

- 1 学校と家庭と地域
- 2 学校と家庭
- 3 学校と地域
- 4 家庭と地域
- 5 学校のみでよい
- 6 家庭のみでよい
- 7 地域のみでよい
- 8 その他 ()

回答欄

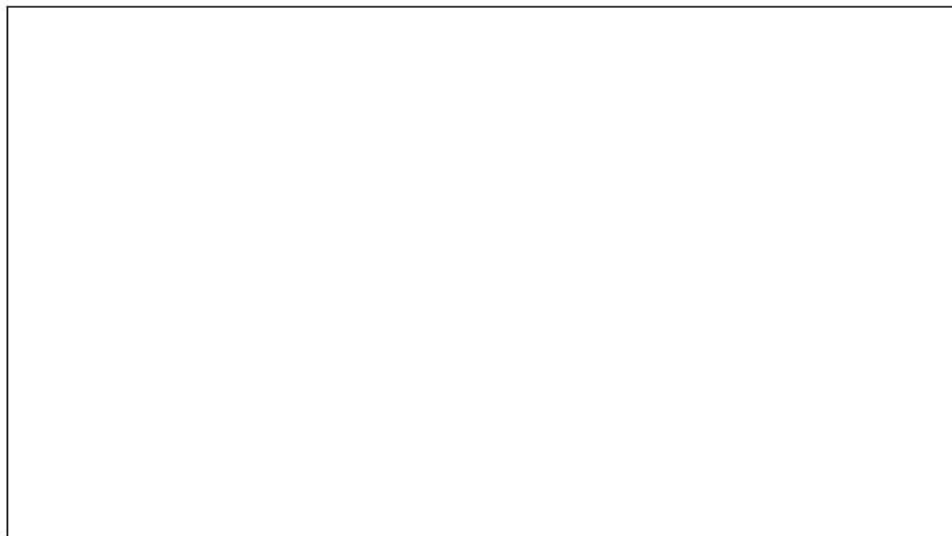
問8 奈良市教育委員会では、「めざす子ども像」を実現するために、様々な取組を行っています。以下の取組（事業）の中で、知っているものをすべて選んでください。

- 1 世界遺産学習（ダイジェスト版を参照）
- 2 30人学級（ダイジェスト版を参照）
- 3 小学校ハローイングリッシュ事業（ダイジェスト版を参照）

- 4 幼小連携・小中一貫教育（ダイジェスト版を参照）
- 5 はつらつコーチングプラン（中、高等学校の運動部活動において、多様なニーズに応えるために外部指導者を派遣し、活性化を図る）
- 6 スクールカウンセラーの配置（心のケアを図るために、学校においてカウンセリング等の機能充実を図る）
- 7 学校評議員制度（学校運営に関して、保護者や地域住民の意見を幅広く聞くために設けられた制度）
- 8 学校評価（教育内容の改善や学校教育の水準の向上をめざして、アンケートなどを実施し、学校運営の成果と課題を明らかにするための評価）
- 9 学校規模適正化（子どもにとってより良い教育環境を作るために、学校の規模や配置の適正化を図る）
- 10 子育て支援（預かり保育、子育て相談、未就園児保育等の実施）
- 11 放課後子ども教室（地域住民が中心になり放課後の子どもたちに、学習や体験などの場を提供する）
- 12 青色防犯パトロール（子どもたちの登下校時に安全を見守る活動）
- 13 スクールサポート事業（教員を志す学生が、学校園の教育活動を支援する取組）
- 14 地域で決める学校予算事業（中学校区を単位として、地域全体で子どもを育てる体制をつくり、子どもたちの教育活動の充実を図る）

回答欄

最後に、奈良市の教育に関してご意見などがあれば記入してください。



質問はこれで終わりです。ご協力ありがとうございました。
すべてのご記入が終わりましたら、回収用封筒に入れ、9月14日（金）までに各学校に提出してください。切手を貼る必要はありません。

「奈良市教育ビジョン」見直しにかかる 保護者アンケートのお願い（高等学校用）

時下、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。保護者の皆様には日頃から奈良市の教育行政にご理解とご協力を賜り、ありがとうございます。

さて、奈良市教育委員会では、平成21年5月に策定した「奈良市教育ビジョン」に基づき、教育施策を進めてまいりました。しかし、文部科学省による学習指導要領の改訂、社会情勢の変化等を受けて、内容を見直す必要が生じました。

この調査は、奈良市立高等学校に通学する3年生の生徒を持つ保護者の方を対象に、日頃、保護者の皆様が奈良市の教育についてどのように感じておられるのかをおうかがいし、「奈良市教育ビジョン」見直しの基礎資料とするものです。

お忙しいところお手数をおかけいたしますが、本アンケートの趣旨をご理解いただき、ご協力いただきますようお願い申し上げます。

平成24年9月 奈良市教育委員会

【ご記入にあたって】

1 この調査結果は、すべて統計的に処理しますので、個人のお名前が特定されることはありません。（アンケート用紙・回収用封筒にはお名前を書かないでください。）

2 回答は、あてはまる番号を回答欄にご記入ください。質問によっては、回答の数が複数になることもありますので、それぞれの質問の指示に従ってください。「その他」を選んだときは、お手数ですが（ ）内にその内容をなるべく具体的にご記入ください。

3 すべてのご記入が終わりましたら、回収用封筒に入れ、9月14日（金）までに一条高等学校に提出してください。切手を貼る必要はありません。

※このアンケートについてのご質問等は、下記までお問い合わせください。

【問い合わせ先】

奈良市教育委員会事務局 教育政策課
電話0742-34-5386（直通）

問1 あなたのお住まいの地域は、どこですか。以下からひとつ選んでください。

- 1 奈良市内
- 2 奈良市外

回答欄

問2 文部科学省は、平成21年に高等学校の学習指導要領を改訂しました。その新しい学習指導要領で示している教育内容の主な改善事項のなかで、あなたが特に大切だと思うものは何ですか。以下から2つまで選んでください。

- 1 言語活動の充実（国語をはじめ各教科等で批評、論述、討論などの学習を充実させること。）
- 2 理数教育の充実（統計に関する内容を必修化したり、知識・技能を活用する学習や探究する学習を重視したりすること。）
- 3 伝統や文化に関する教育の充実（歴史教育、宗教に関する学習を充実させること。また、古典、武道、伝統音楽、美術文化などの歴史や文化に関する学習を充実させること。）
- 4 道徳教育の充実（人間としての在り方生き方に関する学習を充実させること。）
- 5 体験活動の充実（ボランティア活動などの社会奉仕、就業体験を充実させること）
- 6 外国語教育の充実（指導する標準的な単語数を1,800語に増加させ、授業は英語で指導することを基本とすること。）
- 7 職業に関する教科・科目の改善（職業人としての規範意識や倫理観、地域産業を担う人材の育成など各種産業で求められる知識と技術、資質を育成する観点から科目の構成や内容を改善すること。）
- 8 社会の進展に対応した教育の充実（環境教育・情報教育・食育・特別支援教育など。）

回答欄	

問3 あなたは、高等学校における教育として特に大切にしなければならないことは何だと思いますか。以下から3つまで選んでください。

- 1 基礎的な知識や技能を身に付けさせること
- 2 自分のもつ知識や技能を生かし、応用的・発展的に考えたり、表現したりする力を育てること
- 3 自ら学習に取り組む態度を育てること
- 4 仲間づくりや思いやりといった豊かな社会性や人間性を育てること
- 5 社会等のルールを守ることといった規律ある態度を育てること
- 6 生命や自然を尊重する態度を養うこと
- 7 文化や伝統を尊重し、それらを育んできた我が国と郷土を愛する態度を育てること
- 8 他国の文化等を尊重し、国際社会の平和と発展に貢献する態度を育てること
- 9 コンピュータ等に慣れ親しみ、情報を適切に扱える基本的な能力を育てること
- 10 心身の調和のとれた発達のため、運動を通じて体力を養う態度を育てること
- 11 規則正しい生活や健康などの基本的な生活習慣を身に付けること
- 12 職業についての基礎的な知識と技能や、働くことを尊重する態度を身に付け、個性に応じて将来の進路を選択する能力を養うこと
- 13 自然災害等の危険に際して、自らの命を守り抜くため主体的に行動する力を養うこと
- 14 個性に応じた将来の進路を決定させ、一般的な教養を高め専門的な知識などを習得させること
- 15 社会について、広く深い理解と健全な批判力を養い、社会の発展に貢献する態度を養うこと
- 16 その他 ()

回答欄		

問4 あなたは、自分のお子さんには現時点でどのようなことが身に付いていると思いますか。以下からあてはまるものをすべて選んでください。

- 1 基礎的な知識や技能
- 2 自分のもつ知識や技能を生かし、応用的・発展的に考えたり、表現したりする力
- 3 自ら学習に取り組む態度
- 4 仲間づくりや思いやりといった豊かな社会性や人間性
- 5 社会等のルールを守ることといった規律ある態度
- 6 生命や自然を尊重する態度
- 7 文化や伝統を尊重し、それらを育んできた我が国と郷土を愛する態度

- 8 他国の文化等を尊重し、国際社会の平和と発展に貢献する態度
- 9 コンピュータ等に慣れ親しみ、情報を適切に扱える基本的な能力
- 10 心身の調和のとれた発達のため、運動を通じて体力を養う態度
- 11 規則正しい生活や健康などの基本的な生活習慣
- 12 職業についての基礎的な知識と技能や、働くことを尊重する態度を身に付け、個性に応じて将来の進路を選択する能力
- 13 自然災害等の危険に際して、自らの命を守り抜くため主体的に行動する力
- 14 個性に応じた将来の進路を決定する力、一般的な教養及び専門的な知識
- 15 社会についての広く深い理解と健全な批判力及び社会の発展に貢献する態度
- 16 その他 ()

回答欄

問5 あなたは、お子さんが通学する高等学校にどのような教員がいることを希望しますか。以下からあてはまるものをすべて選んでください。

- 1 子どものことをよく理解し、子どもと信頼関係を築ける教員
- 2 豊かな社会性を持ち、家庭や地域と連携を深められる教員
- 3 教育の専門的知識を持ち、わかりやすい授業ができる教員
- 4 教育に対する強い情熱と使命感をもった教員
- 5 国際化、情報化など変化の激しい社会に関心を持ち、教育活動に生かすことができる教員
- 6 その他()

回答欄

問6 あなたは、「奈良で学んだことを誇らしげに語る子」といった「奈良市教育ビジョン」の「めざす子ども像^{*}」を実現するために、誰の協力が必要だと思いますか。以下からひとつ選んでください。

※「めざす子ども像」…アンケート表紙裏面の「奈良市教育ビジョンダイジェスト版」に示しています。

- 1 学校と家庭と地域
- 2 学校と家庭
- 3 学校と地域
- 4 家庭と地域
- 5 学校のみでよい
- 6 家庭のみでよい
- 7 地域のみでよい
- 8 その他 ()

回答欄

問7 奈良市教育委員会では、「めざす子ども像」を実現するために、様々な取組を行っています。以下の取組（事業）の中で、知っているものをすべて選んでください。

- 1 世界遺産学習（ダイジェスト版を参照）
- 2 30人学級（ダイジェスト版を参照）
- 3 小学校ハローイングリッシュ事業（ダイジェスト版を参照）
- 4 幼小連携・小中一貫教育（ダイジェスト版を参照）
- 5 はつらつコーチングプラン（中、高等学校の運動部活動において、多様なニーズに応えるために外部指導者を派遣し、活性化を図る）
- 6 スクールカウンセラーの配置（心のケアを図るために、学校においてカウンセリング等の機能充実を図る）
- 7 学校評議員制度（学校運営に関して、保護者や地域住民の意見を幅広く聞くために設けられた制度）
- 8 学校評価（教育内容の改善や学校教育の水準の向上をめざして、アンケートなどを実施し、学校運営の成果と課題を明らかにするための評価）
- 9 学校規模適正化（子どもにとってより良い教育環境を作るために、学校の規模や配置の適正化を図る）
- 10 子育て支援（預かり保育、子育て相談、未就園児保育等の実施）
- 11 放課後子ども教室（地域住民が中心になり放課後の子どもたちに、学習や体験などの場を提供する）
- 12 青色防犯パトロール（子どもたちの登下校時に安全を見守る活動）
- 13 スクールサポート事業（教員を志す学生が、学校園の教育活動を支援する取組）

- 14 地域で決める学校予算事業（中学校区を単位として、地域全体で子どもを育てる体制をつくり、子どもたちの教育活動の充実を図る）

回答欄

最後に、奈良市の教育に関してご意見などがあれば記入してください。

--

質問はこれで終わりです。ご協力ありがとうございました。
すべてのご記入が終わりましたら、回収用封筒に入れ、9月14日（金）までに一条高等学校に提出してください。切手を貼る必要はありません。

「奈良市教育ビジョン」見直しにかかる 教員アンケートのお願い（幼稚園用）

時下、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。教員の皆様には日頃から奈良市の教育行政にご理解とご協力を賜り、ありがとうございます。

さて、奈良市教育委員会では、平成21年5月に策定した「奈良市教育ビジョン」に基づき、教育施策を進めてまいりました。しかし、文部科学省による学習指導要領の改訂、社会情勢の変化等を受けて、内容を見直す必要が生じました。

この調査は、奈良市立幼稚園教員（学級担任）の方を対象に、日頃、教員の皆様が奈良市の教育についてどのように感じておられるのかをおうかがいし、「奈良市教育ビジョン」見直しの基礎資料とするものです。

お忙しいところお手数をおかけいたしますが、本アンケートの趣旨をご理解いただき、ご協力いただきますようお願い申し上げます。

平成24年9月 奈良市教育委員会

【ご記入にあたって】

- 1 この調査結果は、すべて統計的に処理しますので、個人のお名前が特定されることはありません。（アンケート用紙・回収用封筒にはお名前を書かないでください。）
- 2 回答は、あてはまる番号を回答欄にご記入ください。質問によっては、回答の数が複数になることもありますので、それぞれの質問の指示に従ってください。「その他」を選んだときは、お手数ですが（ ）内にその内容をなるべく具体的にご記入ください。
- 3 すべてのご記入が終わりましたら、回収用封筒に入れ、9月14日（金）までに各園に提出してください。切手を貼る必要はありません。

※このアンケートについてのご質問等は、下記までお問い合わせください。

【問い合わせ先】

奈良市教育委員会事務局 教育政策課
電話0742-34-5386（直通）

問4 あなたは、ご自分が担任している学級の園児には、現時点でどのようなことが身に付いていると思いますか。学級全体を見て以下からあてはまるものをすべて選んでください。

- 1 自分の体を十分に動かし、進んで運動しようとする意欲・態度
- 2 健康、安全な生活に必要な習慣や態度
- 3 自分の力で行動する意欲
- 4 身近な人と親しみ、かかわりを深めることから生まれる愛情や信頼感
- 5 社会生活における望ましい習慣や態度
- 6 様々な事象に対する興味や関心
- 7 発見を楽しんだり考えたりし、それを生活に取り入れようとする態度
- 8 物の性質や数量、文字などに対する感覚
- 9 人の言葉や話をよく聞き、自分の経験や考えたことを話し、伝え合う喜び
- 10 日常生活に必要な言葉への理解や、絵本や物語への親しみ
- 11 いろいろなものの美しさなどに対する豊かな感性
- 12 感じたことや考えたことを自分なりに表現する意欲
- 13 その他 ()

回答欄

問5 あなたが教員として大切にしていることは何ですか。以下からあてはまるものをすべて選んでください。

- 1 子どものことをよく理解し、子どもと信頼関係を築くこと
- 2 豊かな社会性を身に付け、家庭や地域と連携を深めること
- 3 専門的な知識に基づいて、環境を通しての保育活動を行うこと
- 4 教育に対する強い情熱と使命感をもつこと
- 5 国際化、情報化など変化の激しい社会に関心を持ち、教育活動に生かすこと
- 6 その他()

回答欄

問6 あなたは、学級規模において、幼児教育にもっとも適した1クラスの幼児数は何人ぐらいだと思いますか。以下からひとつ選んでください。

- 1 31～35人
- 2 26～30人
- 3 21～25人
- 4 16～20人
- 5 11～15人
- 6 10人以下

回答欄

問7 幼児教育からつながる学びとして、小学校の「新学習指導要領」で示している具体的な改善内容のなかで、あなたが特に大切だと思うものは何ですか。以下から2つまで選んでください。

- 1 言語活動の充実（全教科等で育む）
- 2 理数教育の充実（授業時数の増加、観察・実験、反復学習の充実など）
- 3 伝統や文化に関する教育の充実（古典、歴史学習、唱歌、和楽器、武道など）
- 4 道徳教育の充実（あいさつ、規範意識、生命尊重、主体的な社会参画など）
- 5 体験活動の充実（職場体験、集団宿泊体験、社会奉仕体験など）
- 6 外国語教育の充実（標準的な単語数の増加、小学校の外国語活動の新設など）
- 7 社会の進展に対応した教育の充実（環境教育・情報教育・食育・特別支援教育など）

回答欄	

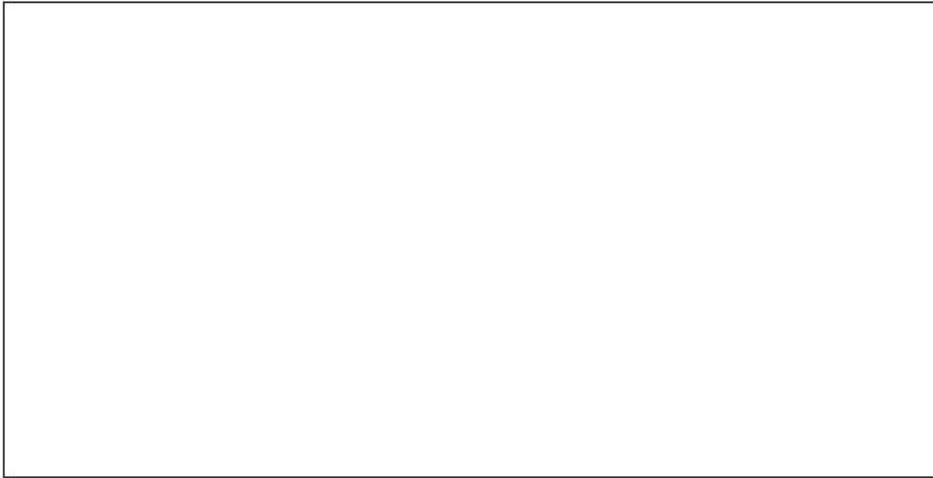
問8 あなたは、「奈良で学んだことを誇らしげに語れる子」といった「奈良市教育ビジョン」の「めざす子ども像[※]」を実現するためには、何をより充実させたらよいと思いますか。以下からあてはまるものをすべて選んでください。

※「めざす子ども像」…アンケート表紙裏面の「奈良市教育ビジョンダイジェスト版」に示しています。

- 1 世界遺産学習
- 2 小学校ハローイングリッシュ事業
- 3 30人学級
- 4 幼小連携・小中一貫教育
- 5 道徳教育
- 6 人権教育
- 7 生徒指導
- 8 心のケアなどの支援
- 9 幼稚園・小学校・中学校・高等学校間の連携
- 10 学校・家庭・地域が連携した読書活動
- 11 体力の向上と健康教育
- 12 学習指導
- 13 確かな学力をはぐくむための研究
- 14 大学との連携
- 15 幼児教育
- 16 特別支援教育
- 17 情報教育
- 18 学校評議員制度
- 19 学校評価
- 20 教職員の資質・能力向上
- 21 学校規模適正化
- 22 安全・安心な学校施設
- 23 子育て支援（預かり保育、子育て相談、未就園児保育等）
- 24 地域との連携・協力
- 25 安全・安心な環境づくり
- 26 地域ネットワークの拡大とコーディネーター研修
- 27 スクールサポート事業
- 28 地域で決める学校予算事業
- 29 その他（ ）

回答欄

最後に、奈良市の教育に関してご意見などがあれば記入してください。



質問はこれで終わりです。ご協力ありがとうございました。
すべてのご記入が終わりましたら、回収用封筒に入れ、9月14日（金）までに各園
に提出してください。切手を貼る必要はありません。

「奈良市教育ビジョン」見直しにかかる 教員アンケートのお願い（小、中学校用）

時下、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。教員の皆様には日頃から奈良市の教育行政にご理解とご協力を賜り、ありがとうございます。

さて、奈良市教育委員会では、平成21年5月に策定した「奈良市教育ビジョン」に基づき、教育施策を進めてまいりました。しかし、文部科学省による学習指導要領の改訂、社会情勢の変化等を受けて、内容を見直す必要が生じました。

この調査は、奈良市立小学校の第2・4・6学年及び特別支援、中学校の第2・3学年及び特別支援の学級担任の方を対象に、日頃、教員の皆様が奈良市の教育についてどのように感じておられるのかをおうかがいし、「奈良市教育ビジョン」見直しの基礎資料とするものです。

お忙しいところお手数をおかけいたしますが、本アンケートの趣旨をご理解いただき、ご協力いただきますようお願い申し上げます。

平成24年9月 奈良市教育委員会

【ご記入にあたって】

1 この調査結果は、すべて統計的に処理しますので、個人のお名前が特定されることはありません。（アンケート用紙・回収用封筒にはお名前を書かないでください。）

2 回答は、あてはまる番号を回答欄にご記入ください。質問によっては、回答の数が複数になることもありますので、それぞれの質問の指示に従ってください。「その他」を選んだときは、お手数ですが（ ）内にその内容をなるべく具体的にご記入ください。

3 すべてのご記入が終わりましたら、回収用封筒に入れ、9月14日（金）までに各学校に提出してください。切手を貼る必要はありません。

※このアンケートについてのご質問等は、下記までお問い合わせください。

【問い合わせ先】

奈良市教育委員会事務局 教育政策課
電話0742-34-5386（直通）

問1 あなたが担任している学年を、以下からひとつ選んでください。

- 1 小学校2学年
- 2 小学校4学年
- 3 小学校6学年
- 4 小学校特別支援
- 5 中学校2学年
- 6 中学校3学年
- 7 中学校特別支援

回答欄

問2 あなたの教員としての経験年数は何年ですか。以下からひとつ選んでください。

- 1 5年以下
- 2 6～10年
- 3 11～15年
- 4 16～20年
- 5 21年以上

回答欄

問3 あなたは、学校教育として特に大切にしなければならないことは何だと思いますか。以下から3つまで選んでください。

- 1 基礎的な知識や技能を身に付けさせること
- 2 自分のもつ知識や技能を生かし、応用的・発展的に考えたり、表現したりする力を育てること
- 3 自ら学習に取り組む態度を育てること
- 4 仲間づくりや思いやりといった豊かな社会性や人間性を育てること
- 5 社会等のルールを守ることといった規律ある態度を育てること
- 6 生命や自然を尊重する態度を養うこと
- 7 文化や伝統を尊重し、それらを育んできた我が国と郷土を愛する態度を育てること
- 8 他国の文化等を尊重し、国際社会の平和と発展に貢献する態度を育てること
- 9 コンピュータ等に慣れ親しみ、情報を適切に扱える基本的な能力を育てること
- 10 心身の調和のとれた発達のため、運動を通じて体力を養う態度を育てること
- 11 規則正しい生活や健康などの基本的な生活習慣を身に付けること
- 12 職業についての基礎的な知識と技能や、働くことを尊重する態度を身に付け、個性に応じて将来の進路を選択する能力を養うこと
- 13 自然災害等の危険に際して、自らの命を守り抜くため主体的に行動する力を養うこと
- 14 その他（ ）

回答欄		

問4 あなたは、ご自分が担任している学級の児童生徒が、現時点でどのようなことを身に付けていると思いますか。学級全体を見て以下からあてはまるものをすべて選んでください。

- 1 基礎的な知識や技能
- 2 自分のもつ知識や技能を生かし、応用的・発展的に考えたり、表現したりする力
- 3 自ら学習に取り組む態度
- 4 仲間づくりや思いやりといった豊かな社会性や人間性
- 5 社会等のルールを守ることといった規律ある態度
- 6 生命や自然を尊重する態度
- 7 文化や伝統を尊重し、それらを育んできた我が国と郷土を愛する態度
- 8 他国の文化等を尊重し、国際社会の平和と発展に貢献する態度
- 9 コンピュータ等に慣れ親しみ、情報を適切に扱える基本的な能力
- 10 心身の調和のとれた発達のため、運動を通じて体力を養う態度
- 11 規則正しい生活や健康などの基本的な生活習慣
- 12 職業についての基礎的な知識と技能や、働くことを尊重する態度を身に付け、個性に

応じて将来の進路を選択する能力

- 13 自然災害等の危険に際して、自らの命を守り抜くため主体的に行動する力
- 14 その他 ()

回答欄

問5 あなたが教員として大切にしていることは何ですか。以下からあてはまるものをすべて選んでください。

- 1 児童生徒のことをよく理解し、児童生徒と信頼関係を築くこと
- 2 豊かな社会性を身に付け、家庭や地域と連携を深めること
- 3 専門的な知識に基づいて、わかりやすい授業を行うこと
- 4 教育に対する強い情熱と使命感をもつこと
- 5 国際化、情報化など変化の激しい社会に関心を持ち、教育活動に生かすこと
- 6 その他()

回答欄

問6 あなたは、学級規模において、教育にもっとも適した児童生徒数は何人ぐらいだと思いますか。以下からひとつ選んでください。

- 1 36～40人
- 2 31～35人
- 3 26～30人
- 4 21～25人
- 5 16～20人
- 6 11～15人
- 7 10人以下

回答欄

問7 「新学習指導要領」で示している具体的な改善内容のなかで、あなたが特に大切だと思うものは何ですか。以下から2つまで選んでください。

- 1 言語活動の充実（全教科等で育む）
- 2 理数教育の充実（授業時数の増加、観察・実験、反復学習の充実など）
- 3 伝統や文化に関する教育の充実（古典、歴史学習、唱歌、和楽器、武道など）
- 4 道徳教育の充実（あいさつ、規範意識、生命尊重、主体的な社会参画など）
- 5 体験活動の充実（職場体験、集団宿泊体験、社会奉仕体験など）
- 6 外国語教育の充実（標準的な単語数の増加、小学校の外国語活動の新設など）
- 7 社会の進展に対応した教育の充実（環境教育・情報教育・食育・特別支援教育など）

回答欄	

問8 あなたは、「奈良で学んだことを誇らしげに語れる子」といった「奈良市教育ビジョン」の「めざす子ども像^{*}」を実現するためには、何をより充実させたらよいと思いますか。以下からあてはまるものをすべて選んでください。

※「めざす子ども像」…アンケート表紙裏面の「奈良市教育ビジョンダイジェスト版」に示しています。

- 1 世界遺産学習
- 2 小学校ハローイングリッシュ事業
- 3 30人学級
- 4 幼小連携・小中一貫教育
- 5 道徳教育
- 6 人権教育
- 7 生徒指導
- 8 心のケアなどの支援体制
- 9 幼稚園・小学校・中学校・高等学校間の連携
- 10 学校・家庭・地域が連携した読書活動
- 11 体力の向上と健康教育
- 12 学習指導
- 13 確かな学力をはぐくむための研究
- 14 大学との連携
- 15 幼児教育
- 16 特別支援教育
- 17 情報教育
- 18 学校評議員制度

- 19 学校評価
- 20 教職員の資質・能力向上
- 21 学校規模適正化
- 22 安全・安心な学校施設
- 23 子育て支援（預かり保育、子育て相談、未就園児保育等）
- 24 地域との連携・協力
- 25 安全・安心な環境づくり
- 26 地域ネットワークの拡大とコーディネーター研修
- 27 スクールサポート事業
- 28 地域で決める学校予算事業
- 29 その他（ ）

回答欄

最後に、奈良市の教育に関してご意見などがあれば記入してください。

質問はこれで終わりです。ご協力ありがとうございました。
すべてのご記入が終わりましたら、回収用封筒に入れ、9月14日（金）までに各学校に提出してください。切手を貼る必要はありません。

「奈良市教育ビジョン」見直しにかかる 教員アンケートのお願い（高等学校用）

時下、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。教員の皆様には日頃から奈良市の教育行政にご理解とご協力を賜り、ありがとうございます。

さて、奈良市教育委員会では、平成21年5月に策定した「奈良市教育ビジョン」に基づき、教育施策を進めてまいりました。しかし、文部科学省による学習指導要領の改訂、社会情勢の変化等を受けて、内容を見直す必要が生じました。

この調査は、一条高等学校教員（学級担任）の方を対象に、日頃、教員の皆様が奈良市の教育についてどのように感じておられるのかをおうかがいし、「奈良市教育ビジョン」見直しの基礎資料とするものです。

お忙しいところお手数をおかけいたしますが、本アンケートの趣旨をご理解いただき、ご協力いただきますようお願い申し上げます。

平成24年9月 奈良市教育委員会

【ご記入にあたって】

- 1 この調査結果は、すべて統計的に処理しますので、個人のお名前が特定されることはありません。（アンケート用紙・回収用封筒にはお名前を書かないでください。）
- 2 回答は、あてはまる番号を回答欄にご記入ください。質問によっては、回答の数が複数になることもありますので、それぞれの質問の指示に従ってください。「その他」を選んだときは、お手数ですが（ ）内にその内容をなるべく具体的にご記入ください。
- 3 すべてのご記入が終わりましたら、回収用封筒に入れ、9月14日（金）までに一条高等学校に提出してください。切手を貼る必要はありません。

※このアンケートについてのご質問等は、下記までお問い合わせください。

【問い合わせ先】

奈良市教育委員会事務局 教育政策課
電話0742-34-5386（直通）

問1 あなたが担任している学年を、以下からひとつ選んでください。

- 1 高校1学年
- 2 高校2学年
- 3 高校3学年

回答欄

問2 あなたの教員としての経験年数は何年ですか。以下からひとつ選んでください。

- 1 5年以下
- 2 6～10年
- 3 11～15年
- 4 16～20年
- 5 21年以上

回答欄

問3 あなたは、学校教育として特に大切にしなければならないことは何だと思いますか。以下から3つまで選んでください。

- 1 基礎的な知識や技能を身に付けさせること
- 2 自分のもつ知識や技能を生かし、応用的・発展的に考えたり、表現したりする力を育てること
- 3 自ら学習に取り組む態度を育てること
- 4 仲間づくりや思いやりといった豊かな社会性や人間性を育てること
- 5 社会等のルールを守ることといった規律ある態度を育てること
- 6 生命や自然を尊重する態度を養うこと
- 7 文化や伝統を尊重し、それらを育んできた我が国と郷土を愛する態度を育てること
- 8 他国の文化等を尊重し、国際社会の平和と発展に貢献する態度を育てること
- 9 コンピュータ等に慣れ親しみ、情報を適切に扱える基本的な能力を育てること
- 10 心身の調和のとれた発達のため、運動を通じて体力を養う態度を育てること
- 11 規則正しい生活や健康などの基本的な生活習慣を身に付けること
- 12 職業についての基礎的な知識と技能や、働くことを尊重する態度を身に付け、個性に応じて将来の進路を選択する能力を養うこと
- 13 自然災害等の危険に際して、自らの命を守り抜くため主体的に行動する力を養うこと
- 14 個性に応じた将来の進路を決定させ、一般的な教養を高め専門的な知識などを習得させること
- 15 社会について、広く深い理解と健全な批判力を養い、社会の発展に貢献する態度を養うこと
- 16 その他 ()

回答欄		

問4 あなたは、ご自分が担任している学級の生徒が、現時点でどのようなことを身に付けていると思いますか。学級全体を見て以下からあてはまるものをすべて選んでください。

- 1 基礎的な知識や技能
- 2 自分のもつ知識や技能を生かし、応用的・発展的に考えたり、表現したりする力
- 3 自ら学習に取り組む態度
- 4 仲間づくりや思いやりといった豊かな社会性や人間性
- 5 社会等のルールを守ることといった規律ある態度
- 6 生命や自然を尊重する態度
- 7 文化や伝統を尊重し、それらを育んできた我が国と郷土を愛する態度
- 8 他国の文化等を尊重し、国際社会の平和と発展に貢献する態度
- 9 コンピュータ等に慣れ親しみ、情報を適切に扱える基本的な能力
- 10 心身の調和のとれた発達のため、運動を通じて体力を養う態度
- 11 規則正しい生活や健康などの基本的な生活習慣
- 12 職業についての基礎的な知識と技能や、働くことを尊重する態度を身に付け、個性に応じて将来の進路を選択する能力
- 13 自然災害等の危険に際して、自らの命を守り抜くため主体的に行動する力
- 14 個性に応じた将来の進路を決定する力、一般的な教養及び専門的な知識
- 15 社会についての広く深い理解と健全な批判力及び社会の発展に貢献する態度
- 16 その他 ()

回答欄

問5 あなたが教員として大切にしていることは何ですか。以下からあてはまるものをすべて選んでください。

- 1 生徒のことをよく理解し、生徒と信頼関係を築くこと
- 2 豊かな社会性を身に付け、家庭や地域と連携を深めること
- 3 専門的な知識に基づいて、わかりやすい授業を行うこと
- 4 教育に対する強い情熱と使命感をもつこと
- 5 国際化、情報化など変化の激しい社会に関心を持ち、教育活動に生かすこと
- 6 その他()

回答欄

問6 「新学習指導要領」で示している具体的な改善内容のなかで、あなたが特に大切だと思うものは何ですか。以下から2つまで選んでください。

- 1 言語活動の充実 (全教科等で育む)
- 2 理数教育の充実 (授業時数の増加、観察・実験、反復学習の充実など)
- 3 伝統や文化に関する教育の充実 (古典、歴史学習、唱歌、和楽器、武道など)
- 4 道徳教育の充実 (あいさつ、規範意識、生命尊重、主体的な社会参画など)
- 5 体験活動の充実 (職場体験、集団宿泊体験、社会奉仕体験など)
- 6 外国語教育の充実 (標準的な単語数の増加、小学校の外国語活動の新設など)
- 7 職業に関する教科・科目の改善 (職業人としての規範意識や倫理観、地域産業を担う人材の育成など)
- 8 社会の進展に対応した教育の充実 (環境教育・情報教育・食育・特別支援教育など)

回答欄	

問7 あなたは、「奈良で学んだことを誇らしげに語れる子」といった「奈良市教育ビジョン」の「めざす子ども像*」を実現するためには、何をより充実させたらよいと思いますか。以下からあてはまるものをすべて選んでください。

※「めざす子ども像」…アンケート表紙裏面の「奈良市教育ビジョンダイジェスト版」に示しています。

- 1 世界遺産学習
- 2 小学校ハローイングリッシュ事業
- 3 30人学級
- 4 幼小連携・小中一貫教育
- 5 道徳教育
- 6 人権教育
- 7 生徒指導
- 8 心のケアなどの支援体制
- 9 幼稚園・小学校・中学校・高等学校間の連携
- 10 学校・家庭・地域が連携した読書活動
- 11 体力の向上と健康教育
- 12 学習指導
- 13 確かな学力をはぐくむための研究
- 14 大学との連携
- 15 幼児教育
- 16 特別支援教育
- 17 情報教育
- 18 学校評議員制度
- 19 学校評価
- 20 教職員の資質・能力向上
- 21 学校規模適正化
- 22 安全・安心な学校施設
- 23 子育て支援（預かり保育、子育て相談、未就園児保育等）
- 24 地域との連携・協力
- 25 安全・安心な環境づくり
- 26 地域ネットワークの拡大とコーディネーター研修
- 27 スクールサポート事業
- 28 地域で決める学校予算事業
- 29 その他（ ）

回答欄

最後に、奈良市の教育に関してご意見などがあれば記入してください。

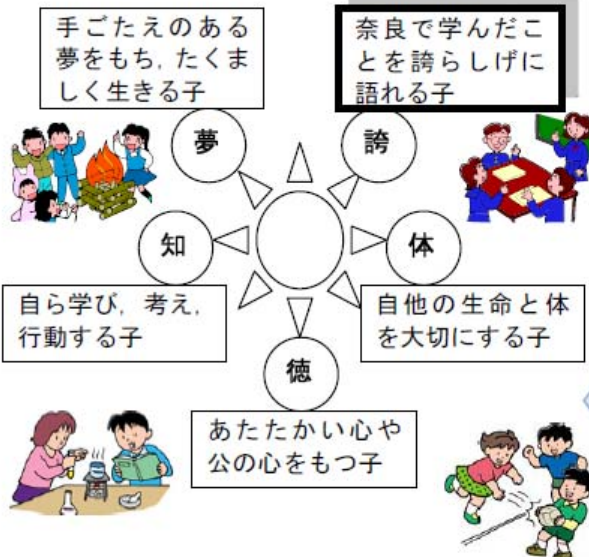


質問はこれで終わりです。ご協力ありがとうございました。
すべてのご記入が終わりましたら、回収用封筒に入れ、9月14日（金）までに各学校
に提出してください。切手を貼る必要はありません。

奈良市教育ビジョン ダイジェスト版

—確かな学力と規律あるたくましい子どもをはぐくむために—

めざす子ども像



奈良市教育委員会では、平成 21 年に 10 年間（平成 21～30 年度）を見据えた本市教育のめざすべき姿と、その前期計画となる 5 年間（平成 21～25 年度）に取り組むべき具体的な施策を示すものとして、「奈良市教育ビジョン」を策定しました。このビジョンは、本市の学校・家庭・地域が一体となり、社会全体で教育の向上に取り組むための拠り所となるものです。

- めざす子ども像の実現に向けて、下記の 5 つの基本目標を示しました。
- 1 奈良らしい教育の推進
 - 2 豊かな心とたくましい体をはぐくむ教育の推進
 - 3 確かな学力をはぐくむ教育の推進
 - 4 信頼される学校づくりの推進
 - 5 地域全体で子どもたちを守り育てる体制づくりの推進

一例として、基本目標1「奈良らしい教育の推進」の取組をご紹介します。

世界遺産学習の充実
地域遺産や世界遺産を切り口として探究的な学習を展開しています。また、小学校 5 年生では現地見学を実施しています。



小学校ハローイングリッシュ事業の充実
体験的に英語を親しむために、小学校 3 年生以上には英語アシスタントを派遣して、担任とともに学習を進めています。



「30 人学級」の充実
子ども一人一人へのきめ細かな指導を実施するために市立幼稚園と小学校 1～3 年生までは 30 人学級、4・5 年生は 30 人程度学級を実施しています。



幼小連携・小中一貫教育の推進
幼小連携による学びの基礎の充実や小中一貫教育による確かな学力と豊かな人間性の育成を図ります。



◇ 奈良市では、上記以外にもいろいろな取組を行っています。

* 奈良市教育ビジョンは、市の HP に掲載していますので、ご覧ください。(<http://www.city.nara.lg.jp>)